第３部

環境関連情報

第３部　環境関連情報

環境配慮では、地域の環境をよく理解し、事業の段階に応じた適切な配慮を検討する必要があります。第３部では環境配慮を検討する際に必要な情報を掲載します。

環境関連情報は付属の CD に電子データで収録しています。また毎年、最新の情報に更新して福岡市環境局のホームページに掲載します。

CD ケース添付位置

CD に収録した地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号　平 28 情複、第 543 号）

なお、この地図をさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

内容一覧

項目	ページ
１　環境に関連する法令・計画等	166
（１）環境保全関連指定地域	166
（２）規制基準・環境基準	177
（３）環境政策・関連計画等	183
２　福岡市内の貴重・希少生物等のリスト	186
（１）哺乳類	187
（２）爬虫類	187
（３）両生類	188
（４）魚類	189
（５）鳥類	190
（６）昆虫類	192
（７）貝類	195
（８）甲殻類その他	198
（９）クモ形類等	198
（１０）植物	199
（１１）植物群落	202
３　快適環境資源リスト	203
（１）自然景観	203
（２）特定植物群落	204
（３）地形・地質	204
（４）福岡市内指定文化財	205
（５）文化レクリエーション施設	208
４　外来生物	211
（１）外来生物による影響と問題点	211
（２）外来生物の被害防止のための取り組み方針	212
５　自然環境情報地図①～⑥ （貴重・希少生物等確認地図、快適環境資源地図）	216
（１）東区	217
（２）博多区	229
（３）中央区	235
（４）南区	241
（５）城南区	247
（６）早良区	253
（７）西区	265
６　福岡市自然環境調査資料一覧	277

１　環境に関連する法令・計画等

（１）環境保全関連指定地域

環境関連法令には地域指定を行い、制約条件を定めて環境保全を促すものがあります。福岡市の主な指定地域に関する根拠法、情報の収集先を紹介します。

表　環境保全関連指定地域、関係法令・例規等（R6. 4. 1 現在）

関係法令・例規等	指定地域区分・規制対象行為			内容	所管部署・関係部署
都市計画法 **建築基準法** **福岡市開発行為の許可等に関する条例**	都市計画区域				**［都市計画について］** 福岡市 住宅都市局 都市計画課 TEL:092-711-4388 **［開発許可について］** 福岡市 住宅都市局 開発・建築調整課 開発指導第１係 TEL:092-711-4587 （担当：東・博多・城南・早良区） 開発指導第２係 TEL:092-711-4588 （担当：中央・南・西区） **［建築基準法］** 福岡市 住宅都市局 建築指導課 TEL:092-711-4575 福岡市　住宅都市局 建築審査課 TEL:092-711-4577
		市街化区域		1,000 ㎡以上の規模の開発行為は、原則として福岡市長の開発許可が必要です。	
			用途地域	土地利用の基本的な方針として、都市計画法により「用途地域」が定められています。これに沿って、建築可能な建築物、原則として建てることが出来ない建築物を建築基準法において定めています。 地域毎に、以下について制限しています。 建物の用途、建蔽率、容積率、高さ（絶対高さ制限、斜線制限、日影規制、高度地区）等	
		市街化調整区域		原則として、建築物の建築や開発行為を行うことができません。ただし、都市計画法に基づく許可もしくは許可不要となる場合については、建築が可能となる場合があります。	
農業振興地域の整備に関する法律	農業振興地域				福岡市 農林水産局 農業振興課 TEL:092-711-4852
		農用地区域		農用地区域では、定められた用途に従って利用する必要があるため、原則として農業以外の利用は禁止されています。	

関係法令・例規等	指定地域区分・規制対象行為		内容	所管部署・関係部署
農地法	農地の転用		市街化区域を除く区域で農地を転用する場合は、市長の許可が必要です。 また、転用する農地が 4ha を超える場合、市長から農林水産大臣への協議が必要です。 市街化区域内の農地を転用する場合は、農業委員会に「届出」が必要です。	福岡市 農業委員会事務局 TEL:092-733-5777 西部出張所 TEL:092-806-9435
		農用地区域内農地	農業振興地域の農用地区域に指定された区域内の農地です。 農地の転用は原則認められません。	
		甲種農地	土地改良事業が行われた農地（8 年以内）など、特に良好な営農条件を備えている農地です。 農地の転用は原則認められません。（土地収用法第 26 条第１項の告示に係る事業など特別な場合を除く）	
		第１種農地	10ha 以上の規模の一団の農地、土地改良事業が行われた農地など、良好な営農条件を備えている農地です。 農地の転用は原則認められません。（土地収用法第 26 条第１項の告示に係る事業など特別な場合を除く）	
		第２種農地	鉄道の駅が 500m 以内にあるなど、市街化が見込まれる農地又は生産性の低い小集団の農地です。 周辺の他の土地に立地することが出来ない場合であって、事業の必要性が認められる場合などには農地の転用を許可します。	
		第３種農地	鉄道の駅が 300m 以内にあるなど、市街地又は市街地化の傾向が著しい区域にある農地です。 事業の必要性が認められる場合は農地の転用を原則許可します。	
生産緑地法	生産緑地地区		市街化区域内の農地で、良好な都市環境を確保するため、農林漁業との調整を図りつつ、都市部に残存する農地の計画的な保全を図る農地を生産緑地地区に指定しています。 生産緑地地区における以下の行為については、福岡市長の許可が必要です。 ・建築物その他の工作物の新築、改築又は増築 ・宅地の造成、土石の採取その他の土地の形質の変更 ・水面の埋立て又は干拓	福岡市 農林水産局農業振興課 TEL:092-711-4852

関係法令・例規等	指定地域区分 ・規制対象行為	内容	所管部署・関係部署
森林法	保安林	保安林とは、水源のかん養、土砂の崩壊その他の災害の防備、生活環境の保全・形成など、公益目的を達成するため、農林水産大臣又は都道府県知事によって指定される森林です。 保安林では、それぞれの目的に沿った森林の機能を確保するため、立木の伐採や土地の形質の変更などの行為を行う場合は、許可又は届出が必要です。	福岡県 福岡農林事務所 林業振興課 TEL：092-735-6138
	地域森林計画の対象となっている民有林	伐採を行う場合は以下のうち、いずれかの手続きが必要となります。 1.林地開発協議 ①1.0ha 以上の土地の形質変更 ②0.5ha 以上の太陽光発電設置に伴う土地の形質変更 2.伐採届 「林地開発協議」対象以外のもの。 ただし、以下の場合は、林地開発事前協議も必要。 ①0.6ha 以上の土地の形質変更 ②0.3ha 以上の太陽光発電設置に伴う土地の形質変更	福岡県　農林水産部 農山漁村振興課 TEL：092-643-3546 福岡市　農林水産局 森づくり推進課 TEL:092-711-4846
		売買等により森林を取得した場合には以下のうち、いずれかの手続きが必要となります。 1.森林の土地の所有者届（売買、相続、贈与、法人合併等） 2.国土利用計画法に基づく届け出（売買のみ） ①市街化区域…2,000m2 以上 ②その他都市計画区域…5,000m2 以上 ③都市計画区域外…10,000m2 以上」	福岡市　農林水産局 森づくり推進課 TEL:092-711-4846 福岡市　財政局 財産管理課 TEL:092-711-4176

<table>
<tr><th>関係法令・例規等</th><th colspan="2">指定地域区分
・規制対象行為</th><th>内容</th><th>所管部署・関係部署</th></tr>
<tr><td rowspan="6">自然公園法

福岡県立自然公園条例</td><td colspan="2">国定公園
県立自然公園</td><td>工作物の新築、木竹の伐採などの行為を行う場合は、許可又は届出が必要です。
許可や届出が必要な行為の種類は、以下の地域区分によって異なります。</td><td rowspan="6">福岡県 環境部
自然環境課
TEL:092-643-3369</td></tr>
<tr><td></td><td>特別保護地区
（市内該当無し）</td><td>特に厳重に景観の保護を図る必要のある地区です。
行為規制：許可制
学術研究のための行為など、極めて限定された範囲の行為のみ許可しています。</td></tr>
<tr><td></td><td>第１種特別地域</td><td>特別保護地区に準じ風致を維持する必要性が高い地域であって、現在の景観を極力保護することが必要な地域です。
行為規制：許可制
特別保護地区に準じた扱いです。</td></tr>
<tr><td></td><td>第２種特別地域</td><td>特に農林漁業活動についてはつとめて調整を図ることが必要な地域です。
行為規制：許可制
林業は 30%の択伐を認めています。通常の農林漁業活動に伴う施設や住宅など住民の日常生活に必要な施設は原則として許可しています。</td></tr>
<tr><td></td><td>第３種特別地域</td><td>通常の農林漁業活動については原則として風致の維持に影響を及ぼすおそれが少ない地域です。
行為規制：許可制
林業は皆伐を認めています。工作物の設置については第２種特別地域とほぼ同様です。</td></tr>
<tr><td></td><td>普通地域</td><td>景観上特別地域と一体をなす地域内の集落地・農耕地、森林、海域等であって、風景の保護を図る必要のある地域です。
行為規制：事前届出制
大規模な工作物等風景を害するものについては、必要な限度で行為の禁止や制限、必要な措置を命ずることがあります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">都市公園法</td><td colspan="2">都市公園</td><td rowspan="2">福岡市 住宅都市局
運営課
TEL:092-711-4407</td></tr>
<tr><td></td><td>都市緑地</td><td>都市の自然的環境の保全並びに改善、都市の景観の向上を図るために設けられている緑地です。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>関係法令・例規等</th><th>指定地域区分
・規制対象行為</th><th>内容</th><th>所管部署・関係部署</th></tr>
<tr><td>都市緑地法</td><td>特別緑地保全地区</td><td>良好な自然環境を形成している緑地を現状凍結的に保全する目的として、都市緑地法に基づき都市計画法で指定された緑地です。
次に掲げる行為は、福岡県知事（福岡市区域内の場合は福岡市長）の許可が必要です。
・建築物その他の工作物の新築、改築又は増築
・宅地の造成、土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更
・木竹の伐採
・水面の埋立て又は干拓
・屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積など
特別緑地保全地区では、建築物の建築などの行為は現状凍結的に制限され、行為の許可を受けることができないために通常生ずべき損失を受けた者に対し、損失補償、及び土地の買入れが行われます。</td><td rowspan="3">福岡市 住宅都市局
政策課
TEL:092-711-4446</td></tr>
<tr><td rowspan="2">都市緑地法

福岡市緑地保全と緑化推進に関する条例</td><td>緑地保全林地区</td><td>良好な自然環境を形成している緑地を保全する目的として、福岡市緑地保全と緑化推進に関する条例に基づき指定された緑地です。
次に掲げる行為は、福岡市長の許可が必要です。
・建築物その他の工作物の新築、改築又は増築
・宅地の造成、土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採などの土地の形質の変更
・木竹の伐採　など</td></tr>
<tr><td>市民緑地</td><td>樹林地を保全し良好な都市環境を確保するとともに、市民の利用に供することを目的として、都市緑地法及び福岡市緑地保全と緑化推進に関する条例に基づき指定された緑地です。
次に掲げる行為は、福岡市長の許可が必要です。
・物品の販売又は頒布、募金その他これらに類する行為
・業としての写真又は映画の撮影
・撮影会、映写会、スケッチ会その他これらに類する行為
・興行等の行為</td></tr>
</table>

関係法令・例規等	指定地域区分 ・規制対象行為	内容	所管部署・関係部署
都市計画法 **福岡市風致地区内建築等規制条例**	風致地区	次の行為をするときは、福岡市長の許可が必要です。 ・建築物、その他の工作物の新築、改築、増築、移転 ・宅地の造成、土地の開墾、その他土地の形質の変更（法面や擁壁築造などの高さが 1.5m 以上の場合） ・木竹の伐採（高さ 5m以上の樹木を伐採する場合など） ・土石の採取、水面の埋立てなど ・建築物などの色彩の変更 ・屋外における土石、廃棄物、又は再生資源の堆積 風致地区内で上記の行為を行う場合は、敷地内の緑の確保などを目的として、以下の制限を設けています。 ・建築物の高さは、15m 以下 ・建蔽率は、40%以下 ・建築物の外壁後退は、道路から 2m 以上、隣地から 1m 以上 ・建築物、工作物などの色彩は、周辺の風致と調和するものとし、純白や原色等派手なものは避ける ・風致地区内では、みどり率（敷地面積に対して生長した樹木の樹幹を水平に投影した面積の割合）が 30%以上とするほか、敷地内に必要な植栽の基準本数が定められている　他	福岡市 住宅都市局 活用課 TEL:092-711-4367
工場立地法	特定工場の 新設・変更等	特定工場（工場の敷地が 9,000 ㎡以上又は建築面積が 3,000 ㎡以上の製造業等の工場）について、生産施設面積率、環境施設面積率及び緑地面積率の規制が適用され、各種手続、届出が必要です。	福岡市 経済観光文化局 政策調整課 TEL：092-711-4326
大規模小売店舗立地法 **大規模小売店舗立地法施行令** **大規模小売店舗立地法施行規則** **大規模小売店舗立地法運用要綱** **大規模小売店舗立地法運用基準**	大規模小売店舗の新設・増設・変更等	大規模小売店舗（店舗面積 1,000 ㎡超の施設）の新設・変更については、大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針に基づき、各種手続、届出が必要です。	福岡市 経済観光文化局 政策調整課 TEL:092-711-4326

関係法令・例規等	指定地域区分 ・規制対象行為	内容	所管部署・関係部署
景観法 **福岡市都市景観条例**	景観計画区域における建築物の新築等	次に掲げる行為を行おうとする場合は、30 日前までに届け出が必要です。 ・景観計画区域における一定規模を超える建築物の新築等、工作物の新設等 ・都市景観形成地区内における建築物の新築等、工作物の新設等、及び木竹の伐採	福岡市 住宅都市局 都市景観室 TEL:092-711-4589 ※都市景観条例に関すること TEL:092-711-4395 ※屋外広告物条例に関すること
屋外広告物法 **福岡市屋外広告物条例**	屋外広告物等の表示・設置	条例に基づき福岡市の全域を 5 つの地域に区分し、それぞれの地域区分に応じた屋外広告物等の規格基準を定めています。屋外広告物等を表示又は設置する場合は、該当する地域区分の規格基準に適合させた上で原則として福岡市長の許可が必要です。	
文化財保護法 **福岡市文化財保護条例**	有形文化財が存する区域 周知の埋蔵文化財包蔵地 史跡名勝天然記念物がある区域	現状変更、環境保護、譲渡などに関する制限があります。	**[指定･保存について]** 福岡市 経済観光文化局 文化財活用課 TEL:092-711-4666 **[埋蔵文化財包蔵地の範囲等について]** 福岡市 経済観光文化局 埋蔵文化財課 TEL:092-711-4667
港湾法 **博多港の臨港地区内の分区における構築物の規制に関する条例**	臨港地区	臨港地区内においては、各分区の目的を著しく阻害する建築物その他の構築物で分区条例に定めるものは建設できません。 この臨港地区内で、建築物等の確認申請を行う場合には、あらかじめ、申請前に港湾局と協議し、建築物等の用途が分区条例に適合する旨の意見を受けなければなりません。 また、臨港地区内において、施設を建設・改良するなどの一定の行為をしようとするときは、港湾法第 38 条の 2 の規定に基づいて、港湾管理者（福岡市港湾空港局港湾振興部港湾管理課）に届け出なければなりません。	福岡市 港湾空港局 港湾管理課 TEL:092-282-7173

関係法令・例規等	指定地域区分 ・規制対象行為	内容	所管部署・関係部署
港湾法 **博多港港湾区域等管理条例**	港湾隣接地域	港湾隣接地域内にて次の行為を行う場合は福岡市長の許可が必要です。 ・水深 5.5 メートル未満の岸壁、護岸及び物揚場の水際線から 7 メートル以内の地域においてする、載荷重が 1 平方メートルにつき 5 キロニュートンを超える構築物の建設又は改築 ・水深 5.5 メートル以上の岸壁の水際線から 16 メートル以内の地域においてする、載荷重が 1 平方メートルにつき 16 キロニュートンを超える構築物の建設又は改築	福岡市 港湾空港局 港湾管理課 TEL:092-282-7173
海岸法 **福岡市海岸保全区域管理条例**	海岸保全区域	海岸保全区域内において次に掲げる行為をしようとする者は、福岡市長の許可が必要です。 ・土石（砂を含む）を採取すること。 ・施設の新設又は改築（載荷重が 1 平方メートルにつき 10 トン以内の施設は除く） ・土地の掘削又は切土（地表から深さ 1.5 メートル以内は除く。ただし海岸保全施設から 5 メートル以内は許可が必要） ・土地の盛土（載荷重が 1 平方メートルにつき 10 トン以内は除く）	福岡市 港湾空港局 港湾管理課 TEL:092-282-7173
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律 **建築基準法** **福岡市建築基準法施行条例**	急傾斜地崩壊危険区域	急傾斜地崩壊危険区域とは、崩壊するおそれのある急傾斜地（傾斜度が 30 度以上の土地）で、その崩壊により一定規模以上の人家、官公署、学校、病院、旅館などに危害が生じるおそれのある土地及びこれに隣接する土地のうち、一定の行為を制限する必要がある土地の区域を知事が指定した区域のことです。 この土地においては、水の浸透を助長する行為、のり切、切土、立木竹の伐採、工作物の設置などの行為が制限されます。 急傾斜地崩壊危険区域の中でこれらの行為をしようとする場合には、その区域を所管する県土整備事務所による許可が必要です。 また、当該区域内に居室を有する建築物を建築する場合には、福岡市長の認定が必要です。	福岡県 福岡県土整備事務所 TEL:092-641-6581 〃　前原支所 TEL:092-322-2961 那珂県土整備事務所 TEL:092-513-5563 **[認定について]** 福岡市 住宅都市局 建築指導課 TEL:092-711-4575
採石法	岩石の採取	採石業を行おうとする場合には、福岡県知事に申請書を提出し、登録を受ける必要があります。 登録を受けた採石業者が、岩石の採取を行おうとするときは、採取計画を定め、福岡市長の認可を受ける必要があります。	**[登録]** 福岡県 商工部 工業保安課 TEL:092-643-3438 **[岩石採取計画の認可等]** 福岡市 農林水産局 森づくり推進課 TEL:092-711-4846

関係法令・例規等	指定地域区分 ・規制対象行為	内容	所管部署・関係部署
砂利採取法	砂利の採取	砂利採取業を行おうとする場合には、福岡県知事に申請書を提出し、登録を受ける必要があります。登録を受けた砂利採取業者が、砂利の採取を行おうとするときは、採取計画を定め、福岡市長の認可を受ける必要があります。	**[登録]** 福岡県 商工部 工業保安課 TEL:092-643-3438 **[海域（漁港区域）における砂利採取及び洗浄に関する計画の認可等]** 福岡市 農林水産局 漁港課 TEL:092-711-4372 **[海域（港湾区域）における砂利採取及び洗浄に関する計画の認可等]** 福岡市 港湾空港局 港湾管理課 TEL:092-282-7173 **[普通河川、準用河川、陸域における砂利採取及び洗浄に関する計画の認可等]** 福岡市 道路下水道局 河川課 TEL:092-711-4497
砂防法	砂防指定地	砂防指定地とは、降雨などで山の斜面や谷などが浸食されて発生する土砂の流出による被害を防止するために、砂防設備が必要な土地又は一定の行為を禁止又は制限する必要がある土地を国土交通大臣が指定した土地のことです。 この土地においては、工作物の新築、除却、土地の掘削、盛土、切土、土石の採取、竹木の伐採などの行為が制限されます。 砂防指定地の中でこれらの行為をしようとする場合には、その指定地を所管する県土整備事務所による許可が必要です。	福岡県 福岡県土整備事務所 TEL:092-641-6581 〃 前原支所 TEL:092-322-2961 那珂県土整備事務所 TEL:092-513-5563

関係法令・例規等	指定地域区分 ・規制対象行為	内容	所管部署・関係部署
地すべり等防止法	地すべり防止区域	地すべり区域と隣接する地域の面積が一定規模以上のもので、河川、道路、官公署、学校などの公共建物、一定規模以上の人家、農地に被害を及ぼすおそれのあるものとして、国土交通大臣が指定した土地のことです。 この土地においては、地下水を増加させる行為、地表水の浸透を助長する行為、のり切、切土、工作物の設置など地すべりの原因となる行為が制限されます。 地すべり防止区域の中でこれらの行為をしようとする場合には、その区域を所管する県土整備事務所による許可が必要です。	福岡県 福岡県土整備事務所 TEL:092-641-6581 〃　前原支所 TEL:092-322-2961 那珂県土整備事務所 TEL:092-513-5563
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	土砂災害特別警戒区域	特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制などが行われます。 ・特定開発行為に対する許可制 　特別警戒区域では、住宅宅地分譲や社会福祉施設、学校及び医療施設といった要配慮者利用施設のうち制限用途に規定されるものの建築のための開発行為については、土砂災害を防止するために自ら施行しようとする対策工事の計画が、安全を確保するために必要な技術的基準に従っているものと都道府県知事が判断した場合に限って許可されます。	福岡県 福岡県土整備事務所 TEL:092-641-6581 〃　前原支所 TEL:092-322-2961 那珂県土整備事務所 TEL:092-513-5563 県土整備部 砂防課 TEL:092-643-3678
福岡県土砂埋立て等による災害の発生の防止に関する条例	土砂による埋立て、盛土その他の土地へのたい積を行う行為	次の「土砂埋立て等」を行う場合は福岡県知事の許可が必要です。 ・土地の面積が 3,000 ㎡を超えるもの ただし、当該事業の区域において採取された土砂のみを用いるものや他の法令等による許可を得て行う行為等、当条例の許可を得る必要がない場合があります。	福岡県 福岡農林事務所 林業振興課 TEL:092-735-6138
福岡市土砂埋立て等による災害発生の防止に関する条例 **福岡市土砂埋立て等による災害発生の防止に関する条例施行規則**	土砂による土地の埋立、盛土その他のたい積を行う行為又は切土の行為	次のいずれかの「土砂埋立て等」を行う場合は福岡市長の許可が必要です。 ・土地の面積が 1,000 ㎡を超えるもの ・高さが 5m を超えるもの ただし、他の法令等による許可等を得て行う行為及び土砂埋立て等の高さが 1 メートルに満たないものについては、当条例の許可を得る必要のない場合があります。	福岡市 農林水産局 森づくり推進課 TEL:092-711-4846
福岡市開発行為の許可等に関する条例 **福岡市開発行為の許可等に関する規則**	おおむね標高 80m 以上の区域	概ね標高 80m 以上の区域（既存集落や、福岡市長が特に認める区域を除く）については、原則として開発等を許容しません。	福岡市 住宅都市局 開発・建築調整課 開発指導第１係 TEL:092-711-4587 （担当:東・博多・城南・早良区） 開発指導第２係 TEL:092-711-4588 （担当:中央・南・西区）

関係法令・例規等	指定地域区分 ・規制対象行為	内容	所管部署・関係部署
外来生物法 **（特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律）**	特定外来生物の飼育・栽培・保管及び運搬、輸入、野外への放出、植栽及び播種、譲渡・譲受け・引渡し・引取り、販売 （原則禁止）	左記の行為は原則禁止されていますが、学術研究、展示、教育、生業の維持等の目的で行う場合については、許可を得ることで一部が可能となります。	九州地方環境事務所 野生生物課 TEL:096-322-2413
福岡県環境保全に関する条例	開発の行為 （届出）	次の開発の行為をしようとするときは、福岡県知事への届出が必要です。（自然公園区域を除く。） ・宅地の造成（開発区域の面積が 3ha 以上） ・水面の埋立て（埋立ての面積が 3ha 以上） ・土石の採取（採取区域の面積が 3ha 以上） ・鉱物の掘採（掘採区域の面積が 3ha 以上） ・ゴルフ場の造成（開発区域の面積が 3ha 以上） ・スポーツ・レクリエーション施設用地の造成（開発区域の面積が 3ha 以上） ・墓園の造成（開発区域の面積が 3ha 以上）	福岡県 環境部 自然環境課 TEL:092-643-3368
	工場の設置又は開発の行為 （許可）	次の工場の設置又は開発の行為をしようとするときは、福岡県知事の許可が必要です。 ・いおう酸化物の排出量が 10m³以上の工場 ・一日の通常の排出水の量が 300m³以上の工場 ・宅地の造成（住宅の用途に供するものに限る。）（開発区域の面積が 5ha（標高 100m 以上の土地を含む場合にあっては 3ha）以上） ・水面の埋立て（埋立ての面積が 100ha 以上） ・ゴルフ場の造成（開発区域の面積が 3ha 以上）	福岡県 環境部 自然環境課 TEL:092-643-3368
福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例 **※R3.5.1 施行**	生息地等保護区 （市内該当無し）	指定希少野生動植物種の生息・生育地のうち、個体と一体的に保護する必要がある区域で、工作物の新築、木竹の伐採などの行為を行う場合は、許可や届出等が必要です。 許可や届出が必要な行為の種類は、以下の区分によって異なります。	福岡県 環境部 自然環境課 TEL:092-643-3367
	管理地区	生息地等保護区のうち、特に保護する必要がある区域であり、区域内において工作物の新築、木竹の伐採などの行為を行う場合は、許可が必要です。	
	立入制限地区	管理地区の区域内のうち、特に保護する必要がある区域であり、区域内に立入りする場合は、許可が必要です。	
	監視地区	生息地等保護区のうち、管理地区以外の区域を監視地区と言い、区域内において工作物の新築、土石の採取などの行為を行う場合は、事前の届出が必要です。	

（２）規制基準・環境基準

環境行政では、規制基準と環境基準の設定により地域の環境を管理するしくみが用いられます。規制基準は、工場などから排出または排水する物質及び発生する騒音などについての限度を定めた基準です。環境基準は、人の健康の保護及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい行政上の目標として、国が定めた数値基準のことをいいます。

事業を行う際には規制基準、環境基準の内容を把握するとともに、現在の環境の状況を確認してください。

表　規制基準・環境基準（R6. 4. 1 現在）

法令・例規等	主要な基準・規制と参考情報等			所管部署･関係部署
環境基本法	大気汚染の環境基準			福岡市 環境局 環境保全課 TEL:092-733-5386
		環境基準	「二酸化いおう」「二酸化窒素」「微小粒子状物質」「ベンゼン」などに、全国一律の環境基準値が定められている。 大気汚染の環境基準は、工業専用地域や車道その他一般公衆が通常生活していない地域や場所には適用されない。	
		参考情報	一般環境大気測定局 8 局、自動車排出ガス測定局 8 局での常時監視測定結果	
	水質汚濁の環境基準（博多湾）			
		類型	水域特性や利水目的などを勘案した類型区分（A～B、II～III）	
		環境基準	「カドミウム」「全シアン」「鉛」などの健康項目には全国一律の環境基準値が、「水素イオン濃度」「化学的酸素要求量」「大腸菌数」「全窒素」「全燐」などの生活環境項目には海域（東部海域、中部海域、西部海域）の類型ごとの環境基準値が定められている。	
		参考情報	環境基準点 8 地点（東部海域 2 地点、中部海域 3 地点、西部海域 3 地点、健康項目は年 1 回調査、生活環境項目は月 1 回調査）、補助地点 3 地点（東部、中部、西部の各海域に 1 地点、健康項目は年 1 回調査、生活環境項目は年 4 回調査）での測定結果	
	水質汚濁の環境基準（河川）			
		類型	水域特性や利水目的などを勘案した A、B、C、D の 4 類型	
		環境基準	「カドミウム」「全シアン」「鉛」などの健康項目には全国一律の環境基準値が、「水素イオン濃度」「生物化学的酸素要求量」「浮遊物質量」「大腸菌数」などの生活環境項目には類型ごとの環境基準値が定められている。	
		参考情報	環境基準点 19 地点（健康項目は年 1 回調査、生活環境項目は月 1 回調査）、補助地点 12 地点（健康項目は年 1 回調査、生活環境項目は年 4 回調査）での測定結果	
	水質汚濁の環境基準（地下水）			
		環境基準	すべての地下水について「カドミウム」「全シアン」「鉛」などに全国一律の環境基準値が定められている。	
		参考情報	地下水の調査データ（市内全域を対象とした無作為調査、過去に汚染が判明した井戸などでの継続監視調査）	
	騒音に係る環境基準			
		類型	AA、A、B、C、除外の 5 つの地域類型	
		環境基準	時間区分（昼間・夜間）及び類型で環境基準値が定められている。	
		参考情報	・地域類型の図面 ・幹線道路の道路端での騒音測定結果 ・道路から 50m の範囲にある住居等の騒音レベル推計結果	

法令・例規等	主要な基準・規制と参考情報等		所管部署･関係部署
環境基本法	航空機騒音に係る環境基準		福岡市 環境局 環境保全課 TEL:092-733-5386
	類型	・Ⅰ類型：専ら住居の用に供される地域 ・Ⅱ類型：Ⅰ以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域	
	環境基準	類型ごとで環境基準値が定められている。	
	参考情報	空港周辺での測定結果	
	新幹線鉄道騒音に係る環境基準		
	類型	・Ⅰ類型：主として住居の用に供される地域 ・Ⅱ類型：商工業の用に供される地域等Ⅰ以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域	
	環境基準	類型ごとで環境基準値が定められている。	
	参考情報	山陽新幹線沿い、九州新幹線沿いでの測定結果	
大気汚染防止法	工場・事業場から発生するばい煙の規制		福岡市 環境局 環境保全課 TEL:092-733-5386
	対象	一定規模以上のボイラー等をばい煙発生施設として規定	
	規制概要	・「硫黄酸化物」「ばいじん」「窒素酸化物」について排出基準などが定められている。 ・福岡市硫黄酸化物対策指導要綱で、使用燃料の硫黄含有率や排煙脱硫装置の維持管理基準が定められている。	
	工場・事業場における VOC（揮発性有機化合物）の排出の規制		
	対象	施設の種類と規模、排出の方法などにより対象施設を規定	
	規制概要	施設の種類と規模要件に応じた VOC の排出基準や測定義務などが定められている。	
	特定粉じん排出等作業実施届出等の義務		
	対象	福岡市内の建築物等の解体等工事	
	規制概要	・建築物等の解体等（改造・補修も含む）工事の際の事前調査及び結果の報告・掲示・備え置き等の義務 ・特定粉じん排出等作業（特定建築材料（石綿を含有する建築材料）が使用されている建築物等の解体等作業）の作業基準の遵守 ・届出対象特定工事（吹付け石綿及び石綿含有断熱材・保温材・耐火被覆材が使用されている建築物等の解体等作業）の届出義務	
	工場・事業場から発生する粉じんの規制		
	対象・区分	・施設の種類と規模により対象施設を規定 ・対象施設を一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設に区分	
	規制概要	・一般粉じん発生施設での規制 施設の種類に応じた構造・使用管理基準など ・特定粉じん発生施設での規制 敷地境界基準や測定義務など	
	工場・事業場における水銀等の排出の規制		
	対象	施設の種類と規模により対象施設を規定	
	規制概要	施設の種類と規模に応じた水銀等の排出基準や測定義務などが定められている。	
	参考情報	一般環境大気測定局８局、自動車排出ガス測定局８局で実施している二酸化硫黄や二酸化窒素などの大気汚染物質濃度、大気汚染に関する炭化水素及び大気汚染に影響を与える風向風速などの自動測定データ	

<table>
<tr><th>法令・例規等</th><th colspan="3">主要な基準・規制と参考情報等</th><th>所管部署･関係部署</th></tr>
<tr><td rowspan="15">水質汚濁防止法

福岡県小規模事業場排水水質改善指導要領</td><td colspan="4">公共用水域に排出する排水の規制</td><td rowspan="15">福岡市 環境局
環境保全課
TEL:092-733-5386</td></tr>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="2">有害物質の規制</td><td>対象</td><td>公共用水域に排水を排出するすべての特定事業場
（法で定める特定施設を設置する工場又は事業場）</td></tr>
<tr><td>規制概要</td><td>カドミウム、シアン化合物など、28 物質について許容限度が定められている。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">生活環境項目の規制</td><td>対象</td><td>1 日の平均的な排水量が 50m³以上である特定事業場
※「福岡県小規模事業場排水水質改善指導要領」の対象は、1 日の平均的な排水量が 50m³未満のうち、30m³以上、又は特に負荷量が多い事業場</td></tr>
<tr><td>規制概要</td><td>「水素イオン濃度」「生物化学的酸素要求量」「浮遊物質量」「ノルマルヘキサン抽出物質含有量」「大腸菌群数」などについて許容限度が定められている。</td></tr>
<tr><td colspan="4">公共用水域に排出する排水の規制</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">上乗せ排水基準による規制</td><td>対象</td><td>博多湾水域又は筑前海水域で、日平均 50m³以上の排出水を排出する特定事業場</td></tr>
<tr><td>規制概要</td><td>「生物化学的酸素要求量」「化学的酸素要求量」「浮遊物質量」「ノルマルヘキサン抽出物質含有量」「フェノール類含有量」について、上乗せ排水基準が定められている。</td></tr>
<tr><td colspan="4">地下水汚染の未然防止のための規制</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">対象</td><td>有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設置者</td></tr>
<tr><td colspan="2">規制概要</td><td>有害物質を含む水の地下への浸透を防止するための構造、設備、使用の方法、点検に関する基準が定められている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考情報</td><td colspan="2">・河川での調査データ（環境基準点 19 地点で月 1 回、補助地点 12 地点で年 4 回）
・博多湾での調査データ（環境基準点 8 地点で月 1 回調査、補助地点 3 地点で年 4 回調査）
・地下水の調査データ（市内全域を対象とした無作為調査、過去に汚染が判明した井戸などでの継続監視調査）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">下水道法</td><td colspan="4">下水道に排除する下水の規制</td><td rowspan="3">福岡市
道路下水道局
水質管理課
TEL:092-711-4512</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">対象</td><td>・下水道に下水を排除するすべての事業場
・法令で規定される特定事業場には異なる排除基準が設定</td></tr>
<tr><td colspan="2">規制概要</td><td>「カドミウム」「シアン化合物」「水素イオン濃度」「生物化学的酸素要求量」など、合計 41 物質又は項目について排除基準が定められている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>法令・例規等</th><th colspan="2">主要な基準・規制と参考情報等</th><th>所管部署･関係部署</th></tr>
<tr><td rowspan="12">騒音規制法</td><td colspan="2">特定工場等の騒音の規制</td><td rowspan="12">福岡市 環境局
環境保全課
TEL:092-733-5386

[特定建設作業の届出]
当該作業を行う場所を管轄する区役所生活環境課</td></tr>
<tr><td rowspan="3"></td><td>対象・区分</td><td>・施設の種類と規模により特定施設を規定
・特定施設を設置する工場又は事業所が規制対象
・第 1 種区域、第 2 種区域、第 3 種区域、第 4 種区域、除外する区域に区分して規制</td></tr>
<tr><td>規制概要</td><td>時間区分(朝、昼間、夕、夜間)及び区域ごとの規制値が定められている。</td></tr>
<tr><td>参考情報</td><td>指定地域（区域の区分）の図面</td></tr>
<tr><td colspan="2">特定建設作業の騒音の規制</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td>対象・区分</td><td>・規定の機械を使用する作業を特定建設作業として規制
・第 1 号区域、第 2 号区域に区分して規制</td></tr>
<tr><td>規制概要</td><td>区域ごとに「敷地境界線における騒音の大きさ」「作業ができる時間」などの規制基準が定められている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動車騒音の要請限度</td></tr>
<tr><td rowspan="3"></td><td>対象・区分</td><td>a 区域（もっぱら住居の用に供される区域）、
b 区域（主として住居の用に供される区域）、
c 区域（相当数の住居と併せて、商業、工業の用に供される区域）</td></tr>
<tr><td>要請限度</td><td>時間区分(昼間・夜間)及び区域ごとで騒音の要請限度が定められている。</td></tr>
<tr><td>参考情報</td><td>・幹線道路の道路端での騒音測定結果</td></tr>
<tr><td rowspan="13">振動規制法</td><td colspan="2">特定工場等の振動の規制</td><td rowspan="13">福岡市 環境局
環境保全課
TEL:092-733-5386

[特定建設作業の届出]
当該作業を行う場所を管轄する区役所生活環境課</td></tr>
<tr><td rowspan="3"></td><td>対象・区分</td><td>・施設の種類と規模により特定施設を規定
・特定施設を設置する工場又は事業所が規制対象
・第 1 種区域、第 2 種区域、除外する区域に区分</td></tr>
<tr><td>規制概要</td><td>時間区分(朝、昼間、夕、夜間)及び区域ごとの規制値が定められている。</td></tr>
<tr><td>参考情報</td><td>指定地域（区域の区分）の図面</td></tr>
<tr><td colspan="2">特定建設作業の振動の規制</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td>対象</td><td>規定の機械を使用する作業を特定建設作業として規制</td></tr>
<tr><td>規制概要</td><td>「敷地境界線における振動の大きさ」「作業ができる時間」などの規制基準が定められている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">道路交通振動の要請限度</td></tr>
<tr><td rowspan="3"></td><td>区分</td><td>第 1 種区域、第 2 種区域</td></tr>
<tr><td>要請限度</td><td>時間区分(昼間・夜間)及び区域ごとで振動の要請限度が定められている。</td></tr>
<tr><td>参考情報</td><td>福岡市内の道路交通振動測定結果</td></tr>
</table>

法令・例規等	主要な基準・規制と参考情報等			所管部署･関係部署
悪臭防止法 **福岡市悪臭対策指導要綱**	工場・事業場における悪臭物質の規制			福岡市 環境局 環境保全課 TEL:092-733-5386
		対象	福岡市内にあるすべての工場や事業場	
		規制概要	【悪臭防止法】 以下のそれぞれについて規制対象の物質（特定悪臭物質）と基準値が定められている。 ・敷地境界の基準 ・煙突などの気体排出口における基準 ・工場などから排出される排出水における基準 【福岡市悪臭対策指導要綱】 敷地境界及び気体排出口ごとに臭気指数による指導基準が定められている。	
土壌汚染対策法	土壌汚染状況調査・報告の義務			
		対象	【土壌汚染調査が必要な条件】 ・水質汚濁防止法または下水道法に規定する有害物質使用特定施設の使用の廃止時 ・一定規模（3,000㎡）以上の土地の形質変更で土壌汚染のおそれがあると福岡市が認めるとき ・土壌汚染により健康被害が生ずるおそれがあると福岡市が認めるとき ・現に有害物質使用特定施設が設置されている工場または事業場の敷地で一定規模（900 ㎡）以上の土地の形質の変更を行う場合 ・法第３条第１項のただし書きの確認を受けている土地で一定規模（900 ㎡）以上の土地の形質の変更を行う場合 【調査の対象物質】 ・地歴調査などで把握できた特定有害物質 ・福岡市が人の健康に係る被害が生じるおそれがあると認めた特定有害物質	
		規制概要	・土地の利用方法や特定有害物質の使用・処理状況などから、調査対象物質ごとに調査対象地を区分して調査を実施 ・調査対象物質の土壌溶出量、土壌含有量を調査し、報告 ・基準に適合しないときは、健康被害のおそれの有無により要措置区域又は形質変更時要届出区域に指定	
		参考資料	福岡市内の要措置区域又は形質変更時要届出区域の指定状況	
ダイオキシン類対策特別措置法	ダイオキシン類に係る環境基準			福岡市 環境局 環境保全課 TEL:092-733-5386
		媒体	大気、水質、水底の底質、土壌	
		環境基準	媒体ごとで環境基準値が定められている。	
	特定施設でのダイオキシン類排出基準			
		対象・区分	・施設の種類と規模などにより特定施設を規定 ・特定施設を大気特定施設と水質特定施設に区分して規制	
		基準概要	・大気特定施設での大気排出基準 施設の種類ごとでの新設施設基準と既設施設基準で規制 ・水質特定施設での水質排出基準 排出基準値で規制 ・廃棄物焼却炉のばいじんの処理 ダイオキシン類の量の基準で規制	
		参考情報	・特定施設でのダイオキシン類自主測定結果 ・福岡市内の一般環境中のダイオキシン類測定結果 大気、公共用水域水質（主要河川及び博多湾）、公共用水域底質（主要河川及び博多湾）、地下水、土壌	

法令・例規等	主要な基準・規制と参考情報等		所管部署･関係部署
特定工場における公害防止組織の整備に関する法律	特定工場での公害防止組織の設置義務		福岡市 環境局 環境保全課 TEL:092-733-5386
	対象	製造業などで特定の施設を設置している工場	
	規制概要	「公害防止統括者」を公害防止に関する最高責任者とし、「公害防止主任管理者」及び「公害防止管理者」を公害防止の技術的事項に関する管理者とする管理組織体系を設置する義務	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 **福岡市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例**	①事業活動に伴って生じた廃棄物の処理における事業者の責務		**[①について]** 福岡市 環境局 ごみ減量推進課 TEL:092-711-4039 産業廃棄物指導課 TEL:092-711-4303 **[②について]** 収集管理課 TEL:092-711-4346 ごみ減量推進課 TEL:092-711-4039 **[③について]** 産業廃棄物指導課 TEL:092-711-4303 **[法・条例全般について]** 計画課 TEL:092-711-4308
	・廃棄物を自己の責任で適正に処理すること ・廃棄物の減量に努めること ・廃棄物の減量や適正処理について、福岡市の施策に協力すること		
	②事業系一般廃棄物の処理に関する定め		
	・処理方法(収集依頼・自己搬入) ・事業用建築物における事業系一般廃棄物及び資源物保管場所の設置 ・特定事業用建築物の所有者などの義務など		
	③産業廃棄物の処理に関する定め		
	・事業者が自ら処理する場合の規定 ・事業者が処理を委託する場合の規定 ・多量排出事業者の規定など		
外来生物法 **（特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律）**	ヒアリ類（要緊急対処特定外来生物）に係る対処指針		環境省 九州地方環境事務所　福岡事務所 TEL:092-437-8851
	対象	・ヒアリ類が付着し、又は混入するおそれがある物品等（物品又はその容器包装を含む。以下同じ。）が輸入された港又は飛行場を所有し、又は管理する事業者 ・物品等を所有し、又は管理する事業者 ・物品等の経由地又は到達地である土地又は施設を所有し、又は管理する事業者	
	規制概要	ヒアリ類による生態系等に係る被害を防止することを目的として、通常時からヒアリ類と確定した後までの各段階における取組事項（「ヒアリ類の担当者の決定」「従業員への周知」等の勧告、命令の対象となる義務的事項、努力的事項、優良事例として実施が推奨される先進的な取組事例の３段階）を定めるもの。	
	参考情報	＜環境省ホームページ＞ ・ヒアリ類対処指針冊子（普及版） ・ヒアリ類に係る対処指針の解説資料（詳細版） ・ヒアリ研修動画	

（３）環境政策・関連計画等

環境政策・関連計画の中には、事業者の責務や自主的取り組みを促進するための枠組みが設定されているものがあります。規定の手続きを必要とする項目を確認するとともに、環境のための自主的取り組みとして導入可能なものを検討してください。

表　事業者の責務や自主的取り組みを促進するための枠組み例（R6. 4. 1現在）

区分	政策・施策等	内容	所管部署・関係部署
環境配慮のための手続き・規制等	福岡市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例	廃棄物の発生抑制、再生利用の促進などよる減量、廃棄物の適正処理、生活環境を清潔にすることによる生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ること、並びに資源循環型社会を構築するために必要な事項を定めています。 ※一定の条件に該当する建築物の所有者は、廃棄物の減量などへの取り組みについての計画書を提出する必要があります。	福岡市 環境局 計画課 TEL:092-711-4308
	福岡市節水推進条例	節水を推進するもので、福岡市内に大型建築物を建てる場合には、雑用水道の設置が義務づけられています。雑用水道には個別循環型、広域循環型、非循環型などの方法があり、雑用水道設置促進区域（再生水供給区域）では、再生水（広域循環型）が利用できます。	福岡市 総務企画局 水資源対策担当 TEL:092-711-4972
	福岡市風致地区内建築等規制条例	風致地区は都市の中の樹林地や水面などの自然的景観を維持し、人と自然との調和のとれた環境をつくるため、都市計画法に基づいて定められた地区で、造成や建築などを行うときには一定の制限があります。 ※行為の種類によって許可の必要な行為があります。	福岡市 住宅都市局 活用課 TEL:092-711-4367
	アイランドシティ環境配慮指針	アイランドシティにおける環境負荷低減の指針。周辺の自然環境との共生や持続可能な社会を実践する先進的な環境共生都市の実現を目的として、福岡市が策定したものです。 アイランドシティ内における民間建築物整備事業、公共建築物整備事業、都市基盤整備事業などで整備されるすべての施設を対象とします。 アイランドシティ内で施設整備を行う場合は、施設整備計画書、着手届、完了届の提出が必要となります。	福岡市 環境局 環境調整課 TEL:092-733-5389

区分	政策・施策等	内容	所管部署・関係部署
環境配慮のための手続き・規制等	アイランドシティ・デザインガイドライン	アイランドシティにおける景観形成の指針。都市デザインの考え方とその具体的な景観形成基準についてとりまとめたものです。 アイランドシティ全体においては、景観デザインの基本方針や考え方を示し、このうち、まちづくりエリアを主体とした地域は具体的な基準などを定めています。 アイランドシティのまちづくりエリア内で施設整備を行う場合は、建設計画書、着手届、完了届の提出が必要となります。	福岡市 港湾空港局 計画調整課 TEL:092-282-7041
	アイランドシティ港湾関連用地・香椎パークポート景観形成ガイドライン	アイランドシティみなとづくりエリア・香椎パークポートにおける景観形成の指針。博多港の新たな国際物流拠点として、調和ある良好な港湾環境の創出を図るため、事業者の方に遵守していただくものです。 アイランドシティのみなとづくりエリア・香椎パークポート内で施設整備を行う場合は、アイランドシティ（香椎パークポート）港湾関連用地建設計画書、着手届、完了届の提出が必要となります。	
	PRTR 制度	化学物質を扱う事業者のうち、特定の化学物質を扱う又は対象業種に合致する事業者は、個別事業所毎に化学物質の環境への排出量・移動量を把握し、都道府県経由で国（事業所管大臣）に届け出なければなりません。	福岡市 環境局 環境保全課 TEL:092-733-5386
	建築物総合環境性能評価制度（CASBEE 制度） 福岡市建築物環境配慮制度	一定規模以上の建築物を新築・増改築する場合に、建築主に建築物環境配慮計画書の届け出を求め、建築物の建築に係る環境への負荷低減など環境の保全に関する自主的な取り組みが求められています。	福岡市 住宅都市局 建築審査課 TEL:092-711-4583
環境配慮への支援等	福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド	循環型社会の構築に資するため、事業系一般廃棄物資源化施設の整備支援や資源化技術実証研究への支援等、事業者が行う事業系ごみの減量・リサイクルの取組みを推進しています。	福岡市 環境局 計画課 TEL:092-711-4308

区分	政策・施策等	内容	所管部署・関係部署
自主的な環境配慮の促進	**公害防止協定の締結**	公害防止の手段として、福岡市又は住民と企業との間で締結される協定です。地域住民との関係の円滑化、環境配慮企業というイメージの浸透といったメリットがあります。	福岡市 環境局 環境保全課 TEL:092-733-5386
	カーボンニュートラルの実現に向け、福岡市内中小企業の再エネ・省エネ設備の導入支援	福岡市商工金融資金制度「カーボンニュートラル資金」では、再エネ・省エネ設備の導入、EV・PHEV・HV・FCV 等の次世代自動車の導入などに対する資金の融資を行っています。	福岡市 経済観光文化局 経営支援課 TEL:092-441-2171
	エコアクション 21 認証・登録	環境省が策定した「エコアクション 21 ガイドライン」に基づく制度で、環境への取組を組織的に実行するための仕組みを構築・運用・維持するとともに、その取組状況を公表するなど継続的に環境経営を推進する事業者を認証し、登録する制度です。環境経営の証となる、コストの削減につながるなどのメリットがあるほか、認証取得企業は福岡市の社会貢献優良企業優遇制度の対象となり、優先指名するなどの優遇制度が受けられます。	福岡市 環境局 環境政策課 TEL:092-733-5381
	ISO14001 認証取得	企業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめることを目的に定められた、環境に関する国際的な標準規格です。環境経営の証となる、コストの削減につながるなどのメリットがあるほか、認証取得企業は福岡市の社会貢献優良企業優遇制度の対象となり、優先指名するなどの優遇制度が受けられます。	

２　福岡市内の貴重・希少生物等のリスト

福岡市内に生息・生育していた記録がある貴重・希少生物等のリストを次ページ以降に掲載しています。本リストには以下の種を掲載しています。

・以下の福岡県レッドデータブック（福岡県 RDB）に掲載されている種のうち、分布情報に福岡市が含まれている種
　－福岡県レッドデータブック 2011（植物群落／植物／哺乳類／鳥類）
　－福岡県レッドデータブック 2014（爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他）
・福岡市の自然環境調査等の結果において記録がある種のうち、福岡県レッドデータブック及び環境省レッドリスト 2020（環境省 RL）に掲載されている種

また、鳥類と昆虫類では、専門家の指摘により福岡市内では貴重と考えられる種（計 8 種）をリストに追加しています。これらは、福岡市では確認されることが少なくなった種や、巨樹のような限られた環境に生息する種などです。なお、国内移入種（ゲンゴロウブナ等）と栽培植物（ヒノキ等）はレッドデータブック掲載種でも本リストには掲載していません。

福岡市が実施した自然環境調査等において、生息・生育が確認されている種は、確認された地域メッシュごとに自然環境情報図の「貴重・希少生物等確認地図」に掲載しています。これらの記録の出典については、本リストの出典欄を確認ください。ただし、魚類の絶滅危惧 IA 類・IB 類の種、昆虫類の絶滅危惧 IA 類・IB 類・Ⅱ類とチョウ類、一部の植物については、メッシュ位置を表示せず地図の欄外に掲載しています。

【コラム】レッドリストとは？レッドデータブックとは？

絶滅のおそれがある野生生物をまとめたリストを「レッドリスト」、レッドリスト掲載種の危機の状況や分布等を記載した本を「レッドデータブック」とよびます。福岡県レッドデータブックは 2001 年に作成され、2011 年から 2014 年に改訂されました。環境省においては 2012 年に第 4 次レッドリストが作成されており、これに基づいて、2014 年にレッドデータブックが発刊されています。レッドリストの改訂では、新たに絶滅のおそれがあると判定された種が追加されるほか、絶滅のおそれが小さくなった種がリストから除外されることもあります（環境省の第 4 次レッドリストは随時見直しがなされており、最新のレッドリストは 2020 年に公表されています）。このため、環境配慮を行う際には、最新のレッドリストを参考に対象となる貴重・希少生物を選定する必要があります。

レッドリストには絶滅のおそれの大きさに応じたカテゴリーが設けられています。絶滅のおそれが高いものから、絶滅危惧 IA 類、絶滅危惧 IB 類、絶滅危惧 II 類の 3 カテゴリーを「絶滅危惧種」とよびます。絶滅危惧種ではないがこのまま対策を講じないと絶滅危惧種に移行してしまう種は準絶滅危惧というカテゴリーに、絶滅のおそれがありそうだが評価するための十分な情報が無い種は情報不足というカテゴリーに分類されます。このほか、過去には生息・生育していたが 50 年以上生息・生育記録が無い場合などは絶滅種として記録されます。

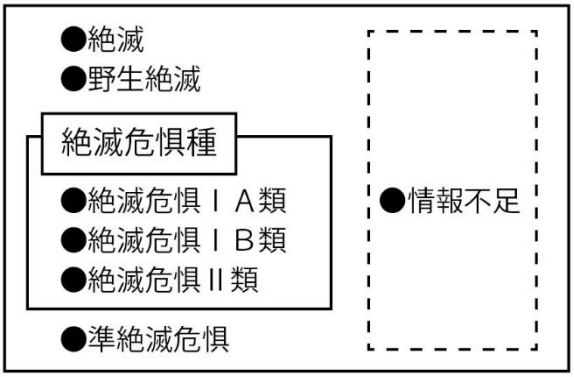


図 レッドリストカテゴリー

（１）哺乳類

番号	種名	カテゴリー			出典										
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
1	イタチ	準絶滅危惧			○						○	○		○	○
2	オヒキコウモリ	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○										
3	カヤネズミ	絶滅危惧II類			○		○	○	○	○	○			○	○
4	カワネズミ	絶滅危惧II類	絶滅のおそれのある地域個体群(LP)		○	○	○								
5	キツネ	準絶滅危惧								○	○	○	○	○	○
6	スナメリ	準絶滅危惧		国際希少野生動植物種	○										
7	スミスネズミ	準絶滅危惧			○	○				○					
8	テングコウモリ	絶滅危惧II類			○										
9	ニホンザル	準絶滅危惧			○		○	○							
10	ハタネズミ	準絶滅危惧			○				○						
11	ヒナコウモリ	絶滅危惧II類			○		○								
12	モモジロコウモリ	準絶滅危惧													○
13	ヤマコウモリ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○										
14	ヤマネ	絶滅危惧IB類		国指定天然記念物			○								
15	ユビナガコウモリ	準絶滅危惧													○

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2011　－植物群落・植物・哺乳類・鳥類－（平成23年11月）
環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）
その他の指定状況：天然記念物・種の保存法等の指定状況，専門家の指摘

出典

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2011　－植物群落・植物・哺乳類・鳥類－（平成23年11月）
② 専門家ヒアリング結果（平成17年度）
③ 福岡市環境配慮指針（平成9年3月）
④ 自然環境調査委託　脊振山地における貴重種動物の生息状況調査（平成10年3月）
⑤ 自然環境調査委託　ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況等調査（平成13年3月）
⑥ 平成19年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託（平成20年3月）
⑦ 平成24年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託（平成25年3月）
⑧ 平成25年度自然環境調査（外来生物の生息状況調査）委託（平成26年3月）
⑨ 九州大学統合移転事業環境監視調査　平成26年度　総合報告書（平成27年9月）
⑩ 平成29年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託（平成30年3月）
⑪ 令和4年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類）委託（令和5年3月）

（２）爬虫類

番号	種名	カテゴリー			出典								
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1	アカウミガメ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ＩＢ類(EN)	国際希少野生動植物種	○	○	○						
2	ジムグリ	準絶滅危惧			○			○		○	○		○
3	シロマダラ	準絶滅危惧			○	○				○	○		○
4	タカチホヘビ	絶滅危惧II類			○					○			
5	ニホンイシガメ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○		○	○	○	○	○	○	○
6	ニホンスッポン	情報不足	情報不足(DD)		○				○		○	○	○
7	ヒバカリ	準絶滅危惧			○		○	○		○	○	○	○

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）
その他の指定状況：天然記念物・種の保存法等の指定状況，専門家の指摘

出典

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
② 福岡市環境配慮指針（平成9年3月）
③ 自然環境調査委託　ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況等調査（平成13年3月）
④ 平成19年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託（平成20年3月）
⑤ 平成19年度自然環境調査（外来生物の生息状況調査）委託（平成20年3月）
⑥ 平成24年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託（平成25年3月）
⑦ 九州大学統合移転事業環境監視調査　平成26年度　総合報告書（平成27年9月）
⑧ 平成29年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託（平成30年3月）
⑨ 令和4年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類）委託（令和5年3月）

（３）両生類

番号	種名	カテゴリー			出典										
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
1	アカハライモリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○			○		○	○	○	○	○	○
2	カジカガエル	準絶滅危惧			○		○	○			○	○		○	○
3	カスミサンショウウオ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）	特定第二種国内希少野生動植物種	○	○		○				○	○	○	○
4	ツチガエル	準絶滅危惧			○			○			○	○	○	○	○
5	トノサマガエル	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○			○			○	○	○	○	○
6	ニホンアカガエル	絶滅危惧II類			○			○	○		○	○	○	○	○
7	ニホンヒキガエル	絶滅危惧II類			○			○			○	○		○	○
8	ブチサンショウウオ	準絶滅危惧	絶滅危惧ＩＢ類（EN）	特定第二種国内希少野生動植物種	○	○	○	○			○			○	○
9	ヤマアカガエル	絶滅危惧II類			○			○			○	○			○

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）
その他の指定状況：天然記念物・種の保存法等の指定状況，専門家の指摘

出典

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
② 福岡市環境配慮指針（平成9年3月）
③ 自然環境調査 （脊振山地における貴重種動物の生息状況調査）（平成10年3月）
④ 自然環境調査委託　ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況等調査（平成13年3月）
⑤ 平成13年度自然環境調査（ため池の生態系調査）（平成14年3月）
⑥ 平成17年度自然環境調査（里地の貴重種魚類の生息状況調査）委託（平成18年3月）
⑦ 平成19年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託（平成20年3月）
⑧ 平成24年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託（平成25年3月）
⑨ 九州大学統合移転事業環境監視調査　平成26年度　総合報告書（平成27年9月）
⑩ 平成29年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託（平成30年3月）
⑪ 令和4年度自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類）委託（令和5年3月）

（４）魚類

番号	種名	カテゴリー			出典																						
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓
1	アカザ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○		○																				
2	アサヒアナハゼ	準絶滅危惧	－		○																	○					
3	アナハゼ	準絶滅危惧	－		○																	○					
4	アブラボテ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○																○						
5	アユ	準絶滅危惧	－		○			○		○				○		○				○	○					○	○
6	アリアケギバチ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○		○														○					○	
7	イカナゴ	絶滅危惧IB類	－		○																						
8	イダテンカジカ	情報不足	－		○																						
9	ウキゴリ	情報不足	－		○					○						○					○					○	○
10	エドハゼ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○	○																			○	○	○
11	オウゴンムラソイ	情報不足	－		○																						
12	オオキンブナ	情報不足	－		○			○		○						○											
13	オヤニラミ	準絶滅危惧	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○		○	○		○						○	○				○						○
14	カジカ大卵型	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○			○								○					○					○	○
15	カジカ中卵型	絶滅	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○																						
16	カゼトゲタナゴ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○		○	○		○						○					○					○	○
17	カネヒラ	準絶滅危惧	－		○			○		○						○					○					○	○
18	カワアナゴ	準絶滅危惧	－		○					○																○	○
19	カワバタモロコ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類(EN)	特定第二種国内希少野生動植物種	○		○																				
20	カワヒガイ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○					○						○					○						
21	キセルハゼ	絶滅危惧II類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○																						
22	キリンアナハゼ	準絶滅危惧	－		○																						
23	クエ	情報不足	－		○																						
24	クボハゼ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○																						
25	クルメサヨリ	絶滅危惧IA類	準絶滅危惧(NT)		○																						
26	サクラマス（ヤマメ）	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧(NT)		○			○		○																	
27	サケ	野生絶滅	－		○																						
28	サラサカジカ	情報不足	－		○																						
29	シラヌイハゼ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○																						
30	シロウオ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○		○							○								○				○	○
31	シロチチブ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○																						
32	スイ	情報不足	－		○																						
33	スナヤツメ南方種	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○			○								○					○						○
34	ゼゼラ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○			○		○						○	○				○					○	○
35	セボシタビラ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠA類(CR)	国内希少野生動植物種 県指定希少野生動植物	○		○																				
36	タビラクチ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○								○									○		○			
37	チクゼンハゼ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○																						
38	チワラスボ	絶滅危惧II類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○																	○			○		
39	ツチフキ	準絶滅危惧	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○					○											○		○				○
40	ドジョウ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○		○		○			○			○					○	○		○			○	
41	トビハゼ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○	○								○				○	○					○			
42	トラフグ	準絶滅危惧	－		○																	○	○				
43	ニッポンバラタナゴ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠA類(CR)		○		○			○						○	○										
44	ニホンイトヨ	絶滅危惧IA類	－		○																						
45	ニホンウナギ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○			○		○				○			○			○	○	○	○		○	○	○
46	ハカタスジシマドジョウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠA類(CR)	国内希少野生動植物種 県指定希少野生動植物	○					○											○					○	○
47	ヒナモロコ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠA類(CR)		○		○																				
48	ヒメハゼ属の一種	情報不足	－		○																						
49	ヒモハゼ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○								○													○	○
50	マサゴハゼ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○								○									○			○		○
51	マツダイ	情報不足	－		○																						
52	メダカ(ミナミメダカ)	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○		○	○		○	○	○		○	○	○	○			○	○		○		○	○	○
53	ヤマトシマドジョウ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)							○						○	○				○					○	○
54	ヤリタナゴ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○																		○				

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）
その他の指定状況：天然記念物・種の保存法・福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例等の指定状況、専門家の指摘

出典

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
② 専門家からのヒアリング情報
③ 福岡市環境配慮指針（平成9年3月）
④ 自然環境調査　（室見川における貴重種魚類の生息状況調査）（平成11年3月）
⑤ 平成11年度自然環境調査（ため池の貴重種生物の生息状況調査）（平成12年3月）
⑥ 自然環境調査（河川における水生生物の生息状況調査）（平成12年3月）
⑦ 自然環境調査（里地の細流等における貴重種魚類の生息状況調査）（平成13年3月）
⑧ 平成13年度自然環境調査（ため池の生態系調査）（平成14年3月）
⑨ 平成15年度今津干潟保全対策調査委託（平成16年3月）
⑩ 環境手帳　宇美川と多々良川の合流部にすむ生き物（平成17年3月）
⑪ 平成17年度自然環境調査（里地の貴重種魚類の生息状況調査）委託（平成18年3月）
⑫ 平成18年度自然環境調査（水生生物）委託（平成19年3月）
⑬ 平成19年度自然環境調査（外来生物の生息状況調査）委託（平成20年3月）
⑭ 平成19年度アイランドシティ環境モニタリング等調査委託（平成20年3月）
⑮ 平成19年度エコパークゾーン環境マップ作成業務委託（平成20年3月）
⑯ 平成22年度自然環境調査（里地の貴重種魚類の生息状況調査）委託（平成23年3月）
⑰ 平成23年度自然環境調査（水生生物）委託（平成24年3月）
⑱ アイランドシティ環境モニタリング業務委託（平成5～26年度）
⑲ 九州大学統合移転事業環境監視調査　平成26年度　総合報告書（平成27年9月）
⑳ 平成26年度新西部水処理センター環境モニタリング調査業務委託（平成27年3月）
㉑ 平成27年度多々良川水系感潮域環境調査業務委託（平成28年3月）
㉒ 平成28年度自然環境調査（水生生物）委託(平成29年3月）
㉓ 令和3年度自然環境調査（水生生物）委託（令和4年3月）

（５）鳥類

番号	種名	カテゴリー			出典																
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
1	アオバズク	絶滅危惧II類			○		○		○				○			○	○		○	○	○
2	アオバト			専門家の指摘*1			○	○	○			○		○		○	○	○		○	○
3	アカアシカツオドリ		絶滅危惧ⅠB類(EN)													○					
4	アカアシシギ		絶滅危惧Ⅱ類(VU)			○	○		○		○			○		○	○	○		○	
5	アカエリカイツブリ	絶滅危惧II類			○				○							○	○			○	
6	アカショウビン	絶滅危惧II類			○			○	○				○			○	○			○	○
7	アカツクシガモ		情報不足(DD)				○		○							○		○		○	
8	アカハジロ		情報不足(DD)				○									○		○			
9	アカモズ		絶滅危惧ⅠB類(EN)	国内希少野生動植物種													○			○	
10	アマサギ	準絶滅危惧			○				○	○			○	○		○	○	○		○	○
11	イカルチドリ	絶滅危惧II類			○		○		○					○		○	○	○		○	○
12	ウズラ	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○				○									○			
13	ウズラシギ	絶滅危惧II類			○				○					○		○	○	○		○	
14	ウチヤマセンニュウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○		○									○	○			○	
15	ウミスズメ	準絶滅危惧	絶滅危惧ⅠA類(CR)		○		○		○							○	○	○		○	
16	エリグロアジサシ		絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○												
17	オオアカゲラ	絶滅危惧II類			○			○													
18	オオコノハズク	情報不足			○												○			○	
19	オオジシギ		準絶滅危惧(NT)				○										○				
20	オオセグロカモメ		準絶滅危惧(NT)																		○
21	オオソリハシシギ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○				○					○		○	○	○		○	○
22	オオタカ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○		○	○	○					○		○	○	○	○	○	○
23	オオハクチョウ			専門家の指摘*1			○											○			○
24	オオムシクイ		情報不足(DD)																	○	
25	オオヨシキリ	準絶滅危惧			○				○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	オオヨシゴイ		絶滅危惧ⅠA類(CR)	国内希少野生動植物種			○											○			
27	オオルリ	準絶滅危惧			○			○	○			○	○			○	○	○	○	○	○
28	オグロシギ	準絶滅危惧			○				○							○	○	○			
29	オシドリ	準絶滅危惧	情報不足(DD)		○		○		○	○			○			○	○	○	○	○	○
30	オジロワシ		絶滅危惧Ⅱ類(VU)	国内希少野生動植物種 国際希少野生動植物種 国指定天然記念物			○										○				
31	カラシラサギ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧(NT)		○		○		○					○		○	○	○		○	
32	カラスバト	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)	国指定天然記念物	○		○		○							○	○			○	○
33	カラフトアオアシシギ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠA類(CR)	国内希少野生動植物種	○		○											○			
34	カリガネ		絶滅危惧ⅠB類(EN)															○			
35	カンムリウミスズメ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	国指定天然記念物	○		○											○		○	
36	カンムリカイツブリ	準絶滅危惧			○	○	○		○		○			○		○	○	○		○	○
37	キビタキ			専門家の指摘*2			○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○
38	クイナ	準絶滅危惧							○							○	○	○		○	
39	クマタカ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類(EN)	国内希少野生動植物種	○																
40	クロガモ	絶滅危惧II類			○				○							○	○	○		○	○
41	クロサギ	準絶滅危惧			○				○					○		○	○	○		○	○
42	クロツグミ	準絶滅危惧			○			○	○					○		○	○	○		○	○
43	クロツラヘラサギ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類(EN)	国内希少野生動植物種	○	○	○		○		○			○	○	○	○	○		○	○
44	クロヅル		情報不足(DD)						○												
45	ケリ	準絶滅危惧	情報不足(DD)		○		○		○								○	○		○	○
46	コアジサシ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	県指定希少野生動植物	○		○		○					○	○	○	○	○		○	○
47	コウノトリ		絶滅危惧ⅠA類(CR)	国内希少野生動植物種 国指定特別天然記念物												○		○			
48	コクガン		絶滅危惧Ⅱ類(VU)	国指定天然記念物			○									○	○	○			
49	コサメビタキ	情報不足						○	○					○		○	○	○	○	○	○
50	コシアカツバメ	準絶滅危惧						○	○				○	○		○	○	○	○	○	○
51	コシャクシギ		絶滅危惧ⅠB類(EN)	国際希少野生動植物種			○		○								○	○			
52	ゴジュウカラ	準絶滅危惧																			○
53	コジュリン		絶滅危惧Ⅱ類(VU)				○		○								○				
54	コチョウゲンボウ	準絶滅危惧			○				○					○			○	○			
55	コノハズク	絶滅危惧IA類			○				○							○	○			○	○
56	コハクチョウ			専門家の指摘*1			○											○		○	
57	コマドリ	絶滅危惧IA類			○			○								○	○			○	○
58	コミミズク	絶滅危惧II類			○				○		○					○	○	○			
59	コルリ	絶滅危惧IB類			○			○	○				○			○	○			○	○
60	サカツラガン		情報不足(DD)				○											○		○	
61	ササゴイ	準絶滅危惧			○				○	○				○		○	○	○		○	○
62	サシバ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○			○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○
63	サンカノゴイ	準絶滅危惧	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○		○									○					
64	サンコウチョウ	絶滅危惧II類			○		○		○							○	○			○	○
65	サンショウクイ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○			○	○							○	○			○	○
66	シノリガモ	絶滅危惧II類			○		○		○							○	○	○		○	○
67	シベリアオオハシシギ		情報不足(DD)				○										○	○			
68	シマアオジ		絶滅危惧ⅠA類(CR)	国内希少野生動植物種					○							○		○			
69	シマクイナ		絶滅危惧ⅠB類(EN)	国内希少野生動植物種			○														
70	ジュウイチ	準絶滅危惧			○			○	○				○			○	○			○	○

番号	種名	カテゴリー			出典																
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
71	シロエリオオハム	準絶滅危惧			○				○							○	○	○		○	○
72	シロチドリ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○				○		○			○		○	○	○		○	○
73	ズグロカモメ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○	○	○		○		○			○	○	○	○	○		○	○
74	セイタカシギ		絶滅危惧Ⅱ類(VU)				○		○					○		○	○	○		○	○
75	センダイムシクイ	絶滅危惧Ⅱ類			○			○	○							○	○	○		○	○
76	ダイシャクシギ	絶滅危惧Ⅱ類			○				○					○	○	○	○	○		○	○
77	タカブシギ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○				○					○		○	○	○		○	
78	タゲリ	準絶滅危惧			○				○		○			○		○	○	○		○	○
79	タマシギ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○				○					○		○	○	○		○	
80	チゴモズ		絶滅危惧ⅠA類(CR)													○	○			○	○
81	チュウサギ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○		○		○	○			○	○		○	○	○	○	○	○
82	チュウヒ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類(EN)	国内希少野生動植物種	○		○		○									○		○	
83	ツクシガモ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○		○		○		○			○	○	○	○	○		○	○
84	ツツドリ	準絶滅危惧			○			○	○				○			○	○			○	○
85	ツバメチドリ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○		○									○		○			
86	ツミ	絶滅危惧Ⅱ類						○	○							○	○			○	
87	ツリスガラ	準絶滅危惧					○		○					○		○	○	○	○	○	○
88	ツルシギ		絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○		○					○	○	○		○	
89	トモエガモ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○				○		○			○		○	○	○		○	
90	ナベヅル		絶滅危惧Ⅱ類(VU)	国際希少野生動植物種			○										○	○			○
91	ニュウナイスズメ	準絶滅危惧							○												
92	ノジコ		準絶滅危惧(NT)				○		○							○	○		○	○	
93	ノスリ	準絶滅危惧						○	○					○		○	○	○	○	○	○
94	ハイイロチュウヒ	準絶滅危惧			○									○			○	○			○
95	ハイタカ		準絶滅危惧(NT)				○	○	○					○		○	○	○	○	○	○
96	ハギマシコ	準絶滅危惧			○				○								○			○	
97	ハチクマ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○		○	○	○					○		○	○	○	○	○	○
98	ハマシギ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○				○		○			○	○	○	○	○		○	○
99	ハヤブサ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	国内希少野生動植物種	○		○	○	○		○			○		○	○	○	○	○	○
100	ヒクイナ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○				○		○			○		○	○	○		○	
101	ヒシクイ		絶滅危惧Ⅱ類(VU)	国指定天然記念物			○		○							○	○	○		○	
102	ヒメウ		絶滅危惧ⅠB類(EN)						○							○	○	○		○	○
103	ヒメクロウミツバメ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○																
104	フクロウ			専門家の指摘*2			○	○	○				○	○		○	○			○	○
105	ブッポウソウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○		○		○								○			○	○
106	ベニアジサシ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○												○	○			
107	ヘラサギ	絶滅危惧IB類	情報不足(DD)		○		○		○		○				○	○	○	○		○	○
108	ヘラシギ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠA類(CR)	国内希少野生動植物種	○		○										○	○			
109	ホウロクシギ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	国際希少野生動植物種	○	○	○		○		○			○	○	○	○	○		○	
110	ホオジロガモ	絶滅危惧Ⅱ類			○				○		○			○		○	○	○		○	○
111	マガン		準絶滅危惧(NT)	国指定天然記念物			○		○		○			○		○	○	○		○	
112	マキノセンニュウ		準絶滅危惧(NT)											○						○	○
113	マダラウミスズメ		情報不足(DD)				○		○												
114	マナヅル		絶滅危惧Ⅱ類(VU)	国際希少野生動植物種			○		○									○			
115	ミコアイサ	絶滅危惧Ⅱ類			○				○		○					○	○	○	○	○	○
116	ミサゴ		準絶滅危惧(NT)				○		○		○		○	○		○	○	○	○	○	○
117	ミゾゴイ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○		○		○							○	○		○	○	
118	ミヤコドリ	絶滅危惧Ⅱ類			○		○		○							○	○	○		○	○
119	ミユビシギ	準絶滅危惧			○				○							○	○	○		○	○
120	ヤイロチョウ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類(EN)	国内希少野生動植物種	○		○	○					○			○	○			○	○
121	ヤマセミ	準絶滅危惧			○			○	○							○	○			○	○
122	ヤマドリ	絶滅危惧Ⅱ類			○		○	○	○							○	○			○	○
123	ヨシゴイ	絶滅危惧IA類	準絶滅危惧(NT)	県指定希少野生動植物	○									○				○			
124	ヨタカ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧(NT)		○				○							○				○	

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2011　－植物群落・植物・哺乳類・鳥類－（平成23年11月）

環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）

その他の指定状況：天然記念物・種の保存法・福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例等の指定状況、専門家の指摘

専門家の指摘

*1 福岡市では確認されることが少なくなった種

*2 身近な減少種

出典

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2011　－植物群落・植物・哺乳類・鳥類－（平成23年11月）
② 自然環境調査委託（今津干潟における貴重鳥類調査）（平成9年3月）
③ 福岡市環境配慮指針（平成9年3月）
④ 自然環境調査委託　脊振山地における貴重種動物の生息状況調査（平成10年3月）
⑤ 自然環境調査委託　市域における鳥類の生息状況等調査（平成11年3月）
⑥ 地域生態系等調査（東平尾・金隈地域）（平成13年3月）
⑦ 平成12年度鳥類生息状況解析基礎調査委託業務（平成13年3月）
⑧ 地域生態系等詳細調査（東平尾・金隈地域）（平成14年3月）
⑨ 市域生態系調査業務委託（平成14～15年度）
⑩ 平成15年度今津干潟保全対策調査委託（平成16年3月）
⑪ 環境手帳　宇美川と多々良川の合流部にすむ生き物（平成17年3月）
⑫ 平成17年度自然環境調査（鳥類）委託（平成18年3月）
⑬ 平成22年度自然環境調査（鳥類、昆虫類及び貴重植物）委託（平成23年3月）
⑭ アイランドシティ環境モニタリング業務委託（平成5～27年度）
⑮ 九州大学統合移転事業環境監視調査　平成26年度　総合報告書（平成27年9月）
⑯ 平成27年度自然環境調査（鳥類）委託（平成28年3月）
⑰ 令和2年度自然環境調査（鳥類）委託（令和3年3月）

（６）昆虫類

番号	種名	カテゴリー			出典																
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
1	アオスジクモバチ		情報不足（DD）															○			
2	アオバセダカヨトウ	準絶滅危惧			○								○					○			
3	アオハダトンボ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○																
4	アオヤンマ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○		○		○	○							○				
5	アカエゾゼミ	絶滅危惧II類			○																
6	アカオオハナコメツキ	絶滅危惧II類																○		○	
7	アカオビケラトリバチ		準絶滅危惧（NT）												○					○	
8	アカシジミ	準絶滅危惧			○	○	○														
9	アカヘリヤガ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）												○						
10	アカマダラコガネ	絶滅危惧IB類	情報不足（DD）		○																
11	アキノヒメミノガ	準絶滅危惧			○																
12	アケボノクモバチ		情報不足（DD）																	○	
13	アサカミキリ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○																
14	アサマキシタバ		情報不足（DD）																	○	
15	アシナガナガカメムシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）																	○	
16	アナアキアシブトハナバチ	準絶滅危惧			○																
17	イグチケブカゴミムシ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○																
18	イチハシチビサビキコリ	準絶滅危惧			○										○						
19	イトアメンボ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○																
20	ウスイロシマゲンゴロウ	準絶滅危惧			○			○													
21	ウスベニキリガ	絶滅危惧II類			○																
22	ウマノオバチ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○																
23	ウラギンスジヒョウモン	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○		○														
24	ウラギンヒョウモン	準絶滅危惧			○		○				○										
25	ウラナミジャノメ	絶滅危惧II類			○		○								○						
26	エサキアメンボ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○		○			○											
27	エサキコンボウハナバチ	準絶滅危惧			○																
28	エサキヒメコシボソガガンボ	絶滅危惧IB類			○																
29	エゾゼミ	準絶滅危惧			○		○								○					○	
30	エゾハルゼミ	準絶滅危惧			○		○													○	
31	エヒコノササキリモドキ	準絶滅危惧			○										○					○	
32	オオイトトンボ	絶滅危惧IA類			○						○										
33	オオウラギンスジヒョウモン	絶滅危惧II類			○															○	
34	オオオバボタル	準絶滅危惧			○													○		○	
35	オオクワガタ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）				○														
36	オオシモフリスズメ	絶滅危惧II類			○																
37	オオシロシタバ	絶滅危惧II類			○																
38	オオセイボウ		情報不足（DD）																	○	
39	オオチャバネヨトウ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○																
40	オオトックリゴミムシ		準絶滅危惧（NT）												○					○	
41	オオニジュウヤホシテントウ	絶滅危惧II類			○																
42	オオミズスマシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○			○													
43	オオミズムシ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○							○	○		○		○				
44	オオミドリシジミ	絶滅危惧IB類			○																
45	オオミノガ	絶滅危惧II類				○												○		○	
46	オサムシモドキ	準絶滅危惧						○								○		○		○	
47	オナガアゲハ			専門家の指摘*1		○	○													○	
48	オニベニシタバ	情報不足			○																
49	オモナガコミズムシ	絶滅危惧II類			○																
50	オヨギカタビロアメンボ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○																
51	カシイヒメオドリバエ	準絶滅危惧			○																
52	カバイロシャチホコ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○																
53	ガムシ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○								○								
54	カラカネハマベエンマムシ	絶滅危惧IB類			○																
55	カワラハンミョウ	絶滅危惧II類	絶滅危惧ⅠB類（EN）	県指定希少野生動植物	○	○															
56	カンムリセスジゲンゴロウ	絶滅危惧II類			○																
57	キイトトンボ	準絶滅危惧			○				○	○	○										
58	キイロアトキリゴミムシ	準絶滅危惧						○					○								
59	キイロサナエ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○																
60	キイロトゲエダシャク	情報不足			○																
61	キイロネクイハムシ	絶滅	絶滅（EX）		○																
62	キイロヤマトンボ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○																
63	キイロヤリバエ	準絶滅危惧			○																
64	キシタアツバ		準絶滅危惧（NT）												○						
65	キスジウスキヨトウ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○																
66	キバネキバナガミズギワゴミムシ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○																
67	キバラハキリバチ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○											○					
68	キベリクロヒメゲンゴロウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○			○													
69	キベリマメゲンゴロウ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○																
70	キュウシュウスジヨトウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○																
71	キュウシュウホソカ	絶滅危惧II類			○																
72	キリシマミドリシジミ			専門家の指摘*1		○	○													○	
73	キンイロネクイハムシ	絶滅危惧IA類	準絶滅危惧（NT）		○																
74	ギンバラミナモオドリバエ	絶滅危惧II類			○																
75	ギンボシツツトビケラ	情報不足	準絶滅危惧（NT）		○																

番号	種名	カテゴリー			出典																
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
76	クズハキリバチ	準絶滅危惧	情報不足(DD)		○											○					
77	クスベニカミキリ	準絶滅危惧			○																
78	クビアカモモブトホソカミキリ	準絶滅危惧			○																
79	クマソオオヨトウ	絶滅危惧II類			○																
80	クモガタヒョウモン	絶滅危惧II類			○		○														
81	クリイロヒゲハナノミ	準絶滅危惧																○			
82	クロキオビジョウカイモドキ	絶滅危惧II類			○													○		○	
83	クロゲンゴロウ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧(NT)		○																
84	クロサナエ	準絶滅危惧																		○	
85	クロシジミ	絶滅危惧II類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○		○				○										
86	クロツバメシジミ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○	○												○		○	
87	ケシゲンゴロウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○			○									○				
88	ケスジドロムシ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○														○		○
89	ケバネユスリカバエ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○																
90	ゲンゴロウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	特定第二種国内希少野生動植物種	○																
91	コエビガラスズメ	準絶滅危惧			○																
92	コオイムシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○												○				
93	コオナガミズスマシ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○																
94	コガタノゲンゴロウ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○												○			○	○
95	コカブトムシ	準絶滅危惧						○													
96	コガムシ	絶滅危惧II類	情報不足(DD)		○			○					○							○	
97	コケヒロズミノガ	絶滅危惧IB類			○																
98	コシロシタバ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○																
99	コツバメ	絶滅危惧II類			○		○														
100	コバンムシ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類(EN)	県指定希少野生動植物 特定第二種国内希少野生動植物種	○			○													
101	ゴヘイニクバエ		絶滅危惧Ⅱ類(VU)												○						
102	ゴミアシナガサシガメ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○																
103	サザナミノメイガ	情報不足			○																
104	サトセナガアナバチ	準絶滅危惧			○																
105	シマクサアブ	絶滅危惧II類	情報不足(DD)		○																
106	シマゲンゴロウ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧(NT)		○																
107	シャープツブゲンゴロウ	絶滅危惧IA類	準絶滅危惧(NT)		○																
108	ジャノメチョウ	準絶滅危惧			○		○				○				○			○		○	
109	シルビアシジミ	絶滅危惧II類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○		○														
110	シロスジフトハナバチ	準絶滅危惧													○						
111	シロヘリハンミョウ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○																
112	スギハラクモバチ		情報不足(DD)																	○	
113	スジゲンゴロウ	絶滅	絶滅(EX)		○																
114	スナムグリヒョウタンゾウムシ	準絶滅危惧			○													○		○	
115	スナヨコバイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○								○					○		○	
116	セダカコブヤハズカミキリ	絶滅危惧II類			○															○	
117	タイワンツバメシジミ	絶滅危惧IA類			○																
118	タカムクミズメイガ	情報不足			○																
119	タガメ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	特定第二種国内希少野生動植物種	○																
120	タベサナエ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)						○												
121	チャイロカメムシ	準絶滅危惧			○																
122	チャバネツリアブモドキ	準絶滅危惧			○																
123	チンメルマンセスジゲンゴロウ	準絶滅危惧			○																
124	ツノコガネ	絶滅危惧II類																		○	
125	ツマグロカマキリモドキ	情報不足			○								○								
126	ツマグロキチョウ	絶滅危惧II類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○	○	○														
127	ツマグロトビケラ	情報不足			○																
128	ツヤハマベエンマムシ	絶滅危惧IB類			○											○		○			
129	トゲアリ		絶滅危惧Ⅱ類(VU)													○		○		○	
130	トラフカミキリ	絶滅危惧II類			○																
131	ナカハラヨコバイ	絶滅危惧IB類			○																
132	ナゴヤサナエ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○						○										
133	ナベブタムシ	絶滅危惧II類			○																
134	ナミルリモンハナバチ		情報不足(DD)													○		○			
135	ニセセマルケシマグソコガネ	準絶滅危惧			○																
136	ニセマグソコガネ	絶滅危惧II類			○															○	
137	ニッポンハナダカバチ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○								○					○		○	
138	ネアカヨシヤンマ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○																
139	ネジロハキリバチ	情報不足			○																
140	ハイイロチビミノガ	絶滅危惧IB類			○																
141	ハッチョウトンボ	絶滅危惧IA類			○																
142	ハマスズ	絶滅危惧II類			○											○					
143	ハマダラハルカ	準絶滅危惧	情報不足(DD)		○		○											○			
144	ハマベウスバカゲロウ	絶滅危惧IB類			○											○		○		○	
145	ハマベゾウムシ	情報不足			○																
146	ハマベツチカメムシ	準絶滅危惧			○										○	○		○		○	
147	ハラビロハンミョウ		絶滅危惧Ⅱ類(VU)				○														
148	ハルゼミ	準絶滅危惧					○									○				○	
149	ヒオドシチョウ	準絶滅危惧			○		○														
150	ヒカゲチョウ	絶滅危惧IB類			○																

番号	種名	カテゴリー			出典																
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
151	ヒコサンオオズナガゴミムシ	情報不足			○																
152	ヒコサンコアカヨトウ	絶滅危惧II類			○																
153	ヒコサンマルクビゴミムシ	準絶滅危惧			○															○	
154	ヒメキマダラセセリ	準絶滅危惧			○		○				○				○					○	
155	ヒメクロオビフユナミシャク	準絶滅危惧			○																
156	ヒメサナエ	準絶滅危惧			○														○		○
157	ヒメトビイロトビケラ	情報不足			○																
158	ヒメミズスマシ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○																
159	ヒメミノガ	絶滅危惧IB類			○																
160	ヒメムラサキヨトウ	絶滅危惧II類			○																
161	ヒロズミノガ	絶滅危惧II類			○																
162	フクイアナバチ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧(NT)		○																
163	ヘイケボタル	準絶滅危惧					○											○			
164	ベッコウトンボ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠA類(CR)	国内希少野生動植物種	○		○														
165	ベニイトトンボ		準絶滅危惧(NT)				○			○	○		○	○	○					○	
166	ベニシタバ	絶滅危惧II類			○																
167	ホソマルチビゲンゴロウ	準絶滅危惧	情報不足(DD)		○																
168	ホッケミズムシ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧(NT)		○																
169	ホンサナエ	絶滅危惧IB類			○																
170	マイマイカブリ	準絶滅危惧						○					○					○		○	
171	マダラコガシラミズムシ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○																
172	マルガタゲンゴロウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	特定第二種国内希少野生動植物種	○																
173	ミジンベニコヤガ	絶滅危惧II類			○																
174	ミズイロオナガシジミ	準絶滅危惧			○		○													○	
175	ミズカマキリ	準絶滅危惧			○			○		○					○	○	○			○	○
176	ミズスマシ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○																
177	ミツギリゾウムシ	準絶滅危惧																		○	
178	ミツノエンマコガネ	絶滅危惧II類						○					○								
179	ミツハシテングスケバ	準絶滅危惧			○																
180	ミヤケミズムシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)							○											
181	ミヤマセセリ	準絶滅危惧			○	○	○														
182	ミヤマチャバネセセリ	絶滅危惧II類			○		○														
183	ムカシヤンマ	準絶滅危惧					○											○		○	
184	ムナカタミズメイガ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○																
185	ムモンシリグロオオキノコムシ	情報不足																○			
186	ムラサキシタバ	情報不足			○																
187	メスグロヒョウモン	準絶滅危惧			○		○											○		○	
188	ヤネホソバ		準絶滅危惧(NT)												○						
189	ヤノトラカミキリ			専門家の指摘*2		○	○						○							○	
190	ヤマトアシナガバチ		情報不足(DD)										○			○		○		○	
191	ヤマトマダラバッタ	絶滅危惧II類			○										○						
192	ヨコミゾドロムシ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○														○		○
193	ヨスジシロカギバ	準絶滅危惧			○																
194	ヨドシロヘリハンミョウ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○																
195	ルイスハンミョウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○																
196	ルリキオビジョウカイモドキ	絶滅危惧II類			○											○		○		○	

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）
その他の指定状況：天然記念物・種の保存法・福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例等の指定状況、専門家の指摘

専門家の指摘

*1 山地森林に生息する種
*2 巨樹に依存する種

出典

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
② 専門家からのヒアリング情報
③ 福岡市環境配慮指針（平成9年3月）
④ 平成9年度自然環境調査（福岡市域における昆虫の生息状況調査）（平成9年）
⑤ 平成11年度自然環境調査（ため池の貴重種生物の生息状況調査）（平成12年3月）
⑥ 平成13年度自然環境調査（ため池の生態系調査）（平成14年3月）
⑦ 市域生態系調査業務委託（平成14～15年度）
⑧ 平成14年度鉄軌道導入環境調査委託（平成15年3月）
⑨ 平成16年度自然環境調査（昆虫）委託（平成17年3月）
⑩ 平成19年度自然環境調査（外来生物の生息状況調査）委託（平成20年3月）
⑪ 平成21年度自然環境調査（昆虫類及び貴重植物）委託（平成22年3月）
⑫ 平成22年度自然環境調査（鳥類、昆虫類及び貴重植物）委託（平成23年3月）
⑬ 九州大学統合移転事業環境監視調査　平成26年度　総合報告書（平成27年9月）
⑭ 平成26年度自然環境調査（昆虫類）委託（平成27年3月）
⑮ 平成28年度自然環境調査(水生生物)委託(平成29年3月)
⑯ 平成31年度自然環境調査（昆虫類）委託（令和元年3月）
⑰ 令和3年度自然環境調査(水生生物)委託(令和4年3月)

（７）貝類

番号	種名	カテゴリー			出典															
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
1	アオサギガイ	情報不足			○															
2	アカガイ	準絶滅危惧			○										○					
3	アサヒキヌタレガイ	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
4	アダムスタマガイ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧(NT)		○															
5	アツブタガイ	絶滅危惧II類			○															
6	アラウズマキ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
7	アラボリホソマキギヌ	情報不足			○															
8	アリソガイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
9	アワジチガイ	絶滅危惧II類			○															
10	イセシラガイ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
11	イソカゼガイ	情報不足	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
12	イソチドリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
13	イソマイマイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
14	イタボガキ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
15	イタヤガイ	準絶滅危惧			○															
16	イチョウシラトリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○					○						○				
17	イトカケゴウナ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
18	イボウミニナ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○					○						○				
19	イボキサゴ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
20	イボヒメトクサ	絶滅危惧II類			○															
21	イリエツボ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○										○					
22	イワカワトクサ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
23	ウスコミミガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
24	ウズザクラ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○											○				
25	ウスハマグリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
26	ウネイトカケギリ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
27	ウネナシトマヤガイ		準絶滅危惧(NT)							○				○	○	○	○			○
28	ウネハナムシロ	情報不足	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
29	ウネムシロ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
30	ウミニナ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○					○	○			○	○	○	○			
31	ウミヒメカノコ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
32	ウメムラシタラ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
33	ウラカガミ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
34	エドイトカケギリ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
35	エバラクチキレ	情報不足			○															
36	オオシイノミガイ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
37	オオタニシ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○							○						○		
38	オオトリガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
39	オオノガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○										○					
40	オオモモノハナ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
41	オガイ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○															
42	オカミミガイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○	○				○	○		○	○		○				
43	オキギセル	準絶滅危惧			○															
44	オキナガイ属の一種	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
45	オキナノエガオ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
46	オキヒラシイノミ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
47	オダマキ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
48	オチバガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
49	オニサザエ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
50	オバエボシ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	県指定希少野生動植物	○															
51	オビクイ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
52	オフクマスオ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
53	オリイレシラタマ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
54	オリイレボラ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
55	カゴメミヤコドリ	情報不足			○															
56	カシノメガイ	絶滅危惧II類			○															
57	カミスジカイコガイダマシ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
58	カモジガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
59	カヤノミカニモリ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
60	カワアイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○					○						○				
61	ガンギハマグリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
62	キサゴ	情報不足			○															
63	キセルモドキ	絶滅危惧II類			○															
64	キヌカツギハマシイノミ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○		○						○	○		○				
65	キヌタアゲマキ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
66	キュウシュウナミコギセル	準絶滅危惧			○															
67	キュウシュウナミノコ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
68	クシケマスオ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
69	クチベニガイ	準絶滅危惧			○															
70	クマサルボウ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
71	クリイロカワザンショウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○					○			○	○		○	○			
72	クリイロコミミガイ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
73	クリイロマンジ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
74	クルマヒラマキ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○													○	○	○
75	クレハガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○										○					○

番号	種名	カテゴリー			出典															
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
76	ケガイ	絶滅危惧II類			○															
77	ケシガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
78	ケマンガイ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
79	コオキナガイ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
80	コカタビラガイ	準絶滅危惧			○															
81	コシダカヒメモノアラガイ	情報不足	情報不足(DD)		○															○
82	ゴマツボ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
83	ゴマフダマ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
84	サギガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
85	サキグロタマツメタ	情報不足	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
86	サクラガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○										○	○				
87	ササノハガイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
88	ササナミツボ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○										○					
89	ササメガイ	情報不足			○															
90	サナギガイ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
91	サナギモツボ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
92	サビシラトリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
93	シイノミミミガイ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
94	シオヤガイ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
95	シゲヤスイトカケギリ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
96	シチクガイ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
97	シナヤカスエモノガイ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
98	シマヘナタリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
99	シメクチマイマイ	準絶滅危惧			○															
100	シラオガイ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
101	シラギク	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
102	シロバリゴウナ	絶滅危惧II類			○															
103	スジウネリチョウジガイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
104	スナガイ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
105	ズベタイラギ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
106	スリガハマ	情報不足			○															
107	セキモリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
108	セムシマドアキガイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
109	タガイ	準絶滅危惧			○															
110	タガソデモドキ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
111	タカハシベッコウ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
112	タケノコカワニナ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															○
113	ダコスタマイマイ	準絶滅危惧			○															
114	チイサギセル	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
115	チドリマスオ	情報不足			○															
116	チャイロフタナシシャジク	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
117	チョウセンハマグリ	絶滅危惧II類			○															
118	ツガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
119	ツシマケマイマイ	情報不足	準絶滅危惧(NT)		○															
120	ツボミガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○											○				
121	テリザクラ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○					○					○	○	○			
122	テングニシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
123	トウキョウコウシツブ	情報不足			○															
124	トックリタマゴガイ	準絶滅危惧			○															
125	ナガオカモノアラガイ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○							○								
126	ナラビオカミミガイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○		○			○						○				
127	ニッポンマメアゲマキ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○											○				
128	ヌカルミクチキレ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
129	ヌノメチョウジガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
130	ヌノメホソクチキレ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
131	ネコガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○										○					
132	バイ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
133	ハザクラ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
134	ハナヅトガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
135	ハネナシヨウラク	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
136	ハボウキ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
137	ハマグリ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
138	ハマシイノミガイ	準絶滅危惧			○															
139	バラフマテ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
140	ハンレイヒバリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
141	ヒシガイ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
142	ヒゼンツクシ	情報不足			○															
143	ヒナタムシヤドリカワザンショウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○					○										
144	ヒナノズキン	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○															
145	ヒメエガイ	情報不足	絶滅危惧ⅠB類(EN)		○															
146	ヒメカサキビ	準絶滅危惧	準絶滅危惧(NT)		○															
147	ヒメゴウナ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧(NT)		○															
148	ヒメシオガマ近似種	情報不足			○															
149	ヒメマスオ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		○															
150	ビョウブガイ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)		○			○												

番号	種名	カテゴリー			出典															
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
151	ヒラドマルナタネ	準絶滅危惧			○															
152	ヒラマキミズマイマイ	情報不足	情報不足（DD）		○															○
153	ヒラマキモドキ	準絶滅危惧			○													○		
154	ヒロオビヨフバイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）		○															
155	ヒロクチカノコ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○															
156	ヒロクチコギセル	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）		○															
157	フジナミガイ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）		○															
158	フジノハナガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○															
159	フトヘナタリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○	○				○			○	○		○				
160	フルイガイ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）		○															
161	フロガイダマシ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○															
162	ヘソアキゴウナ	準絶滅危惧			○															
163	ヘナタリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○	○				○						○				
164	ベニガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○															
165	ホソキセルモドキ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○															
166	ホソタマゴガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○															
167	ホラアナミジンニナ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														○	
168	マキモノガイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）		○															
169	マクラガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○															
170	マゴコロガイ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○															
171	マシジミ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○													○		
172	マツカサガイ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○															
173	マルタニシ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○					○								○		
174	マルテンスマツムシ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）		○															
175	ミクリガイ	準絶滅危惧			○															
176	ミズゴマツボ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○	○												○		
177	ミヤコドリ（貝）	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○										○	○				
178	ミヤザキムシオイ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）	県指定希少野生動植物種	○															
179	ミルクイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○															
180	ムラクモキジビキガイ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○															
181	ムラサキガイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○															
182	モノアラガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○							○					○	○	○	○
183	モモノハナガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○											○				
184	モロハタマキビ	情報不足	準絶滅危惧（NT）		○															
185	ヤカドツノガイ	準絶滅危惧			○															
186	ヤマクルマ	絶滅危惧IB類			○															
187	ヤマタニシ	準絶滅危惧			○															
188	ヤマトシジミ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）						○								○		○	○
189	ヤマホトトギス	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○															
190	ユウシオガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○										○	○				
191	ユキガイ	情報不足	準絶滅危惧（NT）		○															
192	ヨシダカワザンショウ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○															
193	ヨフバイ	情報不足			○															
194	リシケタイラギ	準絶滅危惧			○															
195	ワカウラツボ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○					○						○	○			
196	ワカミルガイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○															

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）
その他の指定状況：天然記念物・種の保存法・福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例等の指定状況、専門家の指摘

出典

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
② 干潟学入門　和白干潟の生きものたち（平成6年9月）
③ 自然環境保全基礎調査浅海域生態系調査（干潟）（平成14年度）
④ 福岡市環境配慮指針（平成9年3月）
⑤ 平成12年度鳥類生息状況解析基礎調査委託業務（平成13年3月）
⑥ 平成15年度今津干潟保全対策調査委託（平成16年3月）
⑦ 環境手帳　宇美川と多々良川の合流部にすむ生き物（平成17年3月）
⑧ 平成19年度自然環境調査（外来生物の生息状況調査）委託（平成20年3月）
⑨ 平成19年度アイランドシティ環境モニタリング等調査委託（平成20年3月）
⑩ 平成19年度エコパークゾーン環境マップ作成業務委託（平成20年3月）
⑪ アイランドシティ環境モニタリング業務委託（平成5～26年度）
⑫ 平成26年度新西部水処理センター環境モニタリング調査業務委託（平成27年3月）
⑬ 平成27年度多々良川水系感潮域環境調査業務委託（平成28年3月）
⑭ 九州大学統合移転事業環境監視調査　平成26年度　総合報告書（平成27年9月）
⑮ 平成28年度自然環境調査(水生生物)委託(平成29年3月)
⑯ 令和3年度自然環境調査(水生生物)委託(令和4年3月)

（８）甲殻類その他

番号	種名	カテゴリー			出典																
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
1	アリアケガニ	絶滅危惧IB類			○						○										
2	アリアケモドキ	絶滅危惧II類			○																
3	アリアケヤワラガニ	絶滅危惧IB類	情報不足（DD）													○					
4	イトメ	情報不足						○	○			○				○					
5	ウチワゴカイ	情報不足														○					
6	ウモレベンケイガニ	絶滅危惧II類			○				○		○			○	○			○			
7	オオヨコナガピンノ	絶滅危惧IB類			○																
8	オサガニ	準絶滅危惧			○	○			○		○			○	○	○	○				
9	カブトガニ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）		○		○		○	○							○				
10	カブトガニウズムシ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）		○																
11	クシテガニ	準絶滅危惧			○																
12	シオマネキ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○		○										○				
13	ツバサゴカイ	絶滅危惧II類														○					
14	テナガツノヤドカリ	準絶滅危惧			○																
15	タイワンヒライソモドキ	情報不足			○															○	○
16	トリウミアカイソモドキ	情報不足			○				○					○		○					○
17	ハクセンシオマネキ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○	○	○		○		○			○	○		○			○	○
18	ハマガニ	準絶滅危惧			○				○		○			○	○		○				
19	ヒガシナメクジウオ	準絶滅危惧			○																
20	ヒガタスナホリムシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○											○					
21	ヒメアシハラガニ	準絶滅危惧			○	○			○		○			○	○		○				
22	ヒメムツアシガニ	準絶滅危惧														○	○				
23	ヒメヤマトオサガニ	準絶滅危惧														○					
24	ベンケイガニ	準絶滅危惧			○				○		○		○	○	○		○	○	○	○	
25	メナシピンノ	準絶滅危惧														○					
26	ヨモギホンヤドカリ	準絶滅危惧			○											○					

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）
その他の指定状況：天然記念物・種の保存法・福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例等の指定状況、専門家の指摘

出典

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
② 和白干潟の生きものたち（逸見泰久著 海鳥社 平成6年）
③ 福岡市環境配慮指針（平成8年度版・平成17年ヒアリングを反映）
④ 平成12年度鳥類生息状況解析基礎調査委託業務
⑤ 平成15年度今津干潟保全対策調査委託（平成16年3月）
⑥ 平成15年度自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託（平成16年2月）
⑦ 環境手帳　宇美川と多々良川の合流部にすむ生き物（平成17年3月）
⑧ 平成18年度自然環境調査（水生生物）委託（平成19年3月）
⑨ 平成19年度自然環境調査（外来生物の生息状況調査）委託（平成20年3月）
⑩ 平成19年度アイランドシティ環境モニタリング等調査委託（平成20年3月）
⑪ 平成19年度エコパークゾーン環境マップ作成業務委託（平成20年3月）
⑫ アイランドシティ環境モニタリング業務委託（平成5～26年度）
⑬ 平成26年度新西部水処理センター環境モニタリング調査業務委託（平成27年3月）
⑭ 平成27年度多々良川水系感潮域環境調査業務委託（平成28年3月）
⑮ 九州大学統合移転事業環境監視調査　平成26年度　総合報告書（平成27年9月）
⑯ 平成28年度自然環境調査(水生生物)委託(平成29年3月)
⑰ 令和3年度自然環境調査(水生生物)委託(令和4年3月)

（９）クモ形類等

番号	種名	カテゴリー			出典
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①
1	イソタナグモ	情報不足			○
2	キノボリトタテグモ	情報不足	準絶滅危惧（NT）		○
3	ゴホントゲザトウムシ	情報不足	情報不足（DD）		○
4	ドウシグモ	情報不足	情報不足（DD）		○

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）
環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）
その他の指定状況：天然記念物・種の保存法・福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例等の指定状況、専門家の指摘

選定根拠

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2014
　－爬虫類／両生類／魚類／昆虫類／貝類／甲殻類その他／クモ形類等－（平成26年8月）

※クモ形類等を対象とした自然環境調査（外来生物調査を除く）はこれまで実施されていません。

（１０）植物

番号	種名	カテゴリー			出典														
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
1	アオイゴケ	準絶滅危惧			○														
2	アオカワモズク	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○														
3	アオグキイヌワラビ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
4	アカソ	準絶滅危惧			○														
5	アキザキヤツシロラン	絶滅危惧IB類			○										○		○		
6	アキノハハコグサ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
7	アケボノシュスラン	絶滅危惧II類				○							○				○		○
8	アサザ	絶滅危惧IA類	準絶滅危惧（NT）		○														
9	アマモ	準絶滅危惧			○														
10	アヤギヌ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○														
11	イイヌマムカゴ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
12	イソホウキギ	絶滅危惧II類			○	○						○	○			○	○		○
13	イチョウウキゴケ		準絶滅危惧（NT）					○									○		
14	イトテンツキ	絶滅危惧IA類	準絶滅危惧（NT）		○														
15	イトトリゲモ	絶滅危惧IA類	準絶滅危惧（NT）		○														
16	イトモ	絶滅危惧ⅠB類	準絶滅危惧（NT）														○		
17	イナモリソウ	絶滅危惧II類			○														
18	イヌセンブリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○	○	○						○				○		○
19	イヌナズナ	絶滅危惧IB類			○														
20	イヌノフグリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
21	イヨカズラ	絶滅危惧II類			○														
22	イワレンゲ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
23	ウシオツメクサ	絶滅危惧IA類			○														
24	ウスギムヨウラン	絶滅危惧ⅠA類	準絶滅危惧（NT）														○		○
25	ウスギワニグチソウ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類（EN）	国内希少野生動植物種 県指定希少野生動植物種	○	○								○			○		○
26	ウラギク	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○	○					○	○	○			○	○		○
27	ウンゼンカンアオイ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○	○								○			○		○
28	エゾオオバコ	絶滅危惧IA類			○														
29	エビネ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）												○				○
30	オオヒナノウスツボ	絶滅危惧II類			○														
31	オオミズゴケ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○														
32	オオミツヤゴケ	絶滅危惧I類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○												○		○
33	オグルマ	絶滅危惧II類			○														
34	オケラ	絶滅危惧IB類			○				○								○		○
35	オトコシダ	絶滅危惧IB類			○														
36	オドリコカグマ	絶滅危惧IA類			○														
37	オニカモジ	絶滅	絶滅危惧ⅠA類（CR）		○														
38	オニコナスビ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類（EN）	国内希少野生動植物種	○	○	○						○				○		○
39	オニバス	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）				○												
40	カガシラ	絶滅	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
41	カビゴケ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○												○		○
42	カワヂシャ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○			○			○	○			○		○	○	○
43	カワツルモ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○														
44	カワラサイコ	絶滅危惧IB類			○	○							○				○		○
45	カワラハハコ	絶滅危惧IA類			○														
46	キエビネ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類（EN）				○												
47	キキョウ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）				○										○		○
48	キノクニスゲ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○														
49	キジカクシ	絶滅危惧IA類																	○
50	キビヒトリシズカ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）	県指定希少野生動植物種	○		○												
51	キリシマエビネ	絶滅	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
52	キンラン	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）																○
53	ギンラン	絶滅危惧II類			○														
54	クサコアカソ	準絶滅危惧			○														
55	クサスギカズラ	絶滅危惧IB類			○														
56	クマノゴケ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○														
57	クマヤマグミ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠA類（CR）		○														
58	クロカワズスゲ	絶滅危惧IA類			○														
59	クロタマガヤツリ	絶滅危惧IA類			○														
60	クロムヨウラン	絶滅危惧IA類			○														
61	クワノハエノキ	絶滅危惧II類			○														
62	ゲンカイミミナグサ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○	○	○							○			○		○
63	ゲンカイヤブマオ	絶滅危惧IB類			○	○							○				○		○
64	コイヌガラシ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○														
65	コウヤザサ	絶滅危惧IA類			○														
66	コガマ	絶滅危惧II類			○			○						○	○	○			
67	コギシギシ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○						○	○					○		○
68	コキジノオゴケ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○														
69	コクモウクジャク	絶滅危惧IA類															○		○
70	コケイラン	絶滅危惧II類			○														
71	コササキビ	絶滅危惧II類			○														
72	コバノトンボソウ	絶滅危惧IA類			○														
73	サガミトリゲモ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
74	サンショウモ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
75	シズイ	絶滅危惧IB類			○														

番号	種名	カテゴリー			出典														
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
76	シタキソウ	絶滅危惧IB類															○		○
77	シバナ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○	○	○					○	○				○		○
78	シマヒメタデ	準絶滅危惧			○														
79	シマモクセイ	準絶滅危惧			○														
80	シラシマメダケ	情報不足			○														
81	シンジュガヤ	絶滅危惧IB類															○		○
82	スズコウジュ	絶滅危惧IA類			○														
83	セイタカハリイ	絶滅危惧IA類			○														
84	タカサゴシダ	絶滅危惧IA類	準絶滅危惧（NT）		○												○		○
85	タシロラン	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○										○				
86	タチハコベ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
87	ダルマギク	準絶滅危惧			○												○		
88	チャボイ	絶滅	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
89	チョウセンガリヤス	絶滅危惧II類															○		○
90	ツキヌキオトギリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
91	ツクシオオガヤツリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○	○	○			○			○				○		○
92	ツクシガシワ	絶滅危惧II類			○														
93	ツクシナルコ	絶滅危惧II類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○	○	○							○			○		○
94	ツクシマムシグサ	絶滅危惧II類			○														○
95	ツルギキョウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
96	トウオオバコ	絶滅危惧II類			○	○							○				○		○
97	トゲナシフトネゴケ	絶滅危惧I類	絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）		○														
98	トゲヤマイヌワラビ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠA類（CR）		○														
99	トサカノリ	情報不足	準絶滅危惧（NT）		○														
100	トモエソウ	絶滅危惧IA類			○	○													
101	トラノハナヒゲ	絶滅危惧IA類			○														
102	トリガタハンショウヅル	絶滅危惧IA類															○		
103	ドロイ	絶滅危惧IA類			○														
104	ナガバノコウヤボウキ	絶滅危惧IB類			○														
105	ナカミシシラン	絶滅危惧IA類			○														
106	ナガミノツルキケマン	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○	○							○				○		○
107	ナギラン	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○										○				
108	ナチクジャク	絶滅危惧IA類			○										○				
109	ナンゴクデンジソウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○		○								○				
110	ニシノヤマタイミンガサ	絶滅危惧II類			○														
111	ニラバラン	情報不足			○														
112	ノヒメユリ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧ⅠB類（EN）														○		○
113	ノヤナギ	準絶滅危惧			○														
114	バイカイカリソウ	絶滅危惧IB類				○								○					
115	バイケイソウ	絶滅危惧II類			○	○							○				○		○
116	ハイチゴザサ	絶滅危惧II類			○												○		○
117	ハタケテンツキ		絶滅危惧ⅠB類（EN）					○											
118	ハツシマラン	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠA類（CR）	国内希少野生動植物種	○														
119	ハマウツボ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
120	ハマオモト	絶滅危惧IB類			○														○
121	ハマサジ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○	○					○	○	○			○	○	○	○
122	ハマタマボウキ	絶滅危惧II類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○												○		○
123	ハマニンニク	絶滅危惧II類			○								○				○		○
124	ハマハナヤスリ	絶滅危惧IA類			○														
125	ハマビシ	絶滅	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
126	ハマボウ	絶滅危惧II類			○	○					○		○				○	○	○
127	ハンノキ	絶滅危惧IB類			○	○		○	○				○	○			○		○
128	ヒコサンヒメシャラ	準絶滅危惧			○														
129	ヒナザサ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○														
130	ヒナノウスツボ	絶滅危惧II類															○		○
131	ヒナノシャクジョウ	絶滅危惧IA類															○		○
132	ヒメカンガレイ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○	○													
133	ヒメコウガイゼキショウ	絶滅危惧II類			○						○				○		○	○	○
134	ヒメシロアサザ	絶滅	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
135	ヒメスゲ	絶滅危惧IB類			○														
136	ヒメツルアズキ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
137	ヒメナベワリ	絶滅危惧II類			○												○		
138	ヒメハリイ	絶滅危惧IB類			○	○	○							○					
139	ヒメミクリ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○					○									
140	ヒロハテンナンショウ	絶滅危惧IA類				○											○		○
141	フクド	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）		○						○	○				○		○	○
142	フジバカマ	絶滅	準絶滅危惧（NT）		○														
143	フナバラソウ	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類（VU）														○		○
144	ホウライイヌワラビ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
145	ホオノカワシダ	絶滅危惧IB類			○												○		
146	ホガエリガヤ	絶滅危惧IA類			○														
147	ホソバシュロソウ	絶滅危惧IA類			○														
148	ホソバシロスミレ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
149	ホソバナコバイモ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）		○														
150	ホンゴウソウ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）														○		

番号	種名	カテゴリー			出典														
		福岡県RDB	環境省RL	その他指定状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
151	マツバラン	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○														
152	マヤラン	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○										○				
153	マルバノイチヤクソウ	絶滅危惧IA類			○														
154	マルバノホロシ	絶滅危惧IB類											○				○		○
155	ミカワシンジュガヤ	絶滅	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
156	ミクリガヤ	絶滅	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
157	ミズオオバコ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○										○				
158	ミズタカモジ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○														
159	ミズマツバ	絶滅危惧II類	絶滅危惧Ⅱ類（VU）		○													○	
160	ミスミイ	絶滅	絶滅危惧ⅠB類（EN）		○														
161	ミズワラビ	絶滅危惧IB類			○														
162	ミゾコウジュ	準絶滅危惧	準絶滅危惧（NT）			○									○		○		○
163	ムギガラガヤツリ	絶滅	絶滅危惧ⅠA類（CR）		○														
164	ムヨウラン	絶滅危惧IA類			○										○				
165	ムラサキセンブリ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧（NT）				○												
166	ムラサキベニシダ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧ⅠA類（CR）		○														
167	メヤブソテツ	絶滅危惧IA類			○														
168	モウセンゴケ	絶滅危惧II類			○														
169	ヤチカワズスゲ	絶滅危惧IA類			○														
170	ヤマトハクチョウゴケ		絶滅危惧Ⅱ類（VU）														○		○
171	ヨロイグサ	絶滅危惧II類														○			
172	ヤマブキショウマ	絶滅危惧II類			○	○							○				○		○
173	リュウノヒゲモ	絶滅危惧IB類	準絶滅危惧（NT）		○	○					○		○				○		
174	リンドウ	絶滅危惧II類					○		○										
175	ルイヨウボタン	絶滅危惧IB類			○														
176	ルリミノキ	準絶滅危惧																	○

カテゴリー

福岡県RDB：福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2011　－植物群落・植物・哺乳類・鳥類－（平成23年11月）
環境省RL：環境省レッドリスト2020（令和2年3月）
その他の指定状況：天然記念物・種の保存法・福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例等の指定状況、専門家の指摘

出典

① 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2011　－植物群落・植物・哺乳類・鳥類－（平成23年11月）
② 平成8年度福岡市自然環境調査　市域における貴重植物及び今津塩沼地植物（平成9年3月）
③ 福岡市環境配慮指針（平成9年3月）
④ 平成11年度自然環境調査（ため池の貴重種生物の生息状況調査）（平成12年3月）
⑤ 地域生態系等調査（東平尾・金隈地域）（平成13年3月）
⑥ 平成13年度自然環境調査（ため池の生態系調査）（平成14年3月）
⑦ 平成15年度今津干潟保全対策調査委託（平成16年3月）
⑧ 環境手帳　宇美川と多々良川の合流部にすむ生き物（平成17年3月）
⑨ 平成21年度自然環境調査（昆虫類及び貴重植物）委託（平成22年3月）
⑩ 平成22年度自然環境調査（鳥類、昆虫類及び貴重植物）委託（平成23年3月）
⑪ 九州大学統合移転事業環境監視調査　平成26年度　総合報告書（平成27年9月）
⑫ 平成28年度自然環境調査（水生生物）委託（平成29年3月）
⑬ 平成30年度自然環境調査（植生及び貴重植物）委託（平成31年3月）
⑭ 令和3年度自然環境調査（水生生物）委託（令和4年3月）
⑮ 令和5年度自然環境調査（植生及び貴重植物）委託（令和6年3月）

（１１）植物群落

番号	福岡県レッドデータブック2011での記載			自然環境情報地図⑤の貴重・希少植物群落で対応する凡例
	希少植物群落名	カテゴリー	所在	
1	アイアシ群落	カテゴリーⅡ	福岡市東区［多々良川河口］	砂丘植生
2	アカガシ群落	カテゴリーⅢ	福岡市早良区	ミヤマシキミ-アカガシ群集
3	アカマツ群落［代償植生］	カテゴリーⅠ	福岡市南区［油山市民の森・自然観察の森］	アカマツ群落（VII）
4	アマモ群落	カテゴリーⅢ	福岡市東区・西区	―※1
5	イヌシデ群落	カテゴリーⅢ	福岡市早良区［脊振山地］	アカシデ-イヌシデ群落（V）
6	エノキ群落	カテゴリーⅣ	福岡市東区［立花山］	ムクノキ-エノキ群集
7	オオタチヤナギ群落	カテゴリーⅡ	福岡市南区	ヤナギ高木群落（VI）
8	オギ群落	カテゴリーⅡ	河川下流域	チガヤ-ススキ群落に含まれる
9	クスノキ群落［巨木林］	カテゴリーⅣ	福岡市東区［立花山］	クスノキ巨木林
10	クロマツ群落	カテゴリーⅡ	福岡市東区［海の中道］，福岡市西区［大原松原］	クロマツ群落
11	ケカモノハシ群落	カテゴリーⅡ	福岡市東区［雁ノ巣］	砂丘植生
12	ケヤキ群落［ヤブツバキクラス］	カテゴリーⅢ	―	イロハモミジ-ケヤキ群集（脊振山地）
13	コウボウシバ群落	カテゴリーⅡ	福岡市東区［雁ノ巣］	砂丘植生
14	コウボウムギ群落	カテゴリーⅡ	福岡市東区［雁ノ巣］	砂丘植生
15	コナラ群落	カテゴリーⅢ	県内各地	コナラ群落（VII）
16	シオクグ群落	カテゴリーⅢ	福岡市東区・西区	塩沼地植生
17	シバナ群落	カテゴリーⅠ	福岡市東区	塩沼地植生
18	ススキ群落	カテゴリーⅡ	各地の山地公園の一部やため池の堤斜面など	ネザサ-ススキ群集
19	スダジイ群落	カテゴリーⅢ	福岡市東区・中央区	ヤブコウジ-スダジイ群集 ホソバカナワラビ−スダジイ群集 ミミズバイ-スダジイ群集
20	タブノキ群落	カテゴリーⅢ	福岡市西区［玄界島］	ムサシアブミ-タブノキ群集
21	ツクシオオガヤツリ群落	カテゴリーⅡ	福岡市中央区［福岡城濠・県天然記念物］	ヨシクラスに含まれる
22	ツクシシャクナゲ群落	カテゴリーⅡ	福岡市早良区［脊振山］	アカシデ-イヌシデ群落（V）に含まれる
23	ツルナ群落	カテゴリーⅣ	福岡市東区・西区［雁ノ巣，志賀島，玄界島］	砂丘植生
24	トベラ群落	カテゴリーⅣ	―	マサキ-トベラ群集（東区・西区の沿岸部）
25	ナガミノオニシバ群落	カテゴリーⅡ	福岡市東区・西区	砂丘植生
26	ハチジョウススキ群落	カテゴリーⅣ	福岡市西区［小呂島］	ハチジョウススキ群落
27	ハマオモト群落	カテゴリーⅡ	福岡市西区［玄界島］	砂丘植生
28	ハマゴウ群落	カテゴリーⅣ	福岡市東区・西区［雁ノ巣，志賀島，玄界島］	砂丘植生
29	ハマサジ群落	カテゴリーⅠ	福岡市東区・西区	塩沼地植生
30	ハマヒサカキ群落	カテゴリーⅣ	―	マサキ-トベラ群集に含まれる（東区・西区の沿岸部）
31	ハマビワ群落	カテゴリーⅣ	福岡市東区・西区	オニヤブソテツ-ハマビワ群集
32	ハマボウ群落	カテゴリーⅢ	―	塩沼地植生（瑞梅寺川河口）
33	ハママツナ群落	カテゴリーⅡ	福岡市東区・西区	塩沼地植生
34	ハンノキ群落	カテゴリーⅠ	福岡市東区・博多区・中央区・早良区	ハンノキ群落（小規模の群落は未記載）
35	ヒトモトススキ群落	カテゴリーⅡ	福岡市東区［和白浜］	砂丘植生
36	フクド群落	カテゴリーⅠ	福岡市東区・西区	塩沼地植生
37	ブナ群落	カテゴリーⅡ	福岡市早良区［脊振山地］	シラキ-ブナ群集
38	ボタンボウフウ群落	カテゴリーⅣ	―	海岸断崖地植生（西区の沿岸部）
39	マコモ群落	カテゴリーⅣ	福岡市東区・南区	ヨシクラスに含まれる
40	マテバシイ群落	カテゴリーⅣ	県内各地の沿岸部や島しょ部	ハクサンボク-マテバシイ群落
41	ミズナラ群落	カテゴリーⅢ	―	アカシデ-イヌシデ群落（V）に含まれる（脊振山）
42	ミヤコザサ群落	カテゴリーⅢ	福岡市早良区［脊振山地］	ミヤコザサ群落
43	ヤブツバキ群落	カテゴリーⅢ	福岡市南区［油山］	―※2
44	ヨシ群落	カテゴリーⅢ	各地にみられる	ヨシクラス
45	リュウノヒゲモ群落	カテゴリーⅡ	福岡市中央区・西区	ヒルムシロクラスに含まれる

地図 福岡県レッドデータブック2011に掲載された群落と対応する凡例の植生を自然環境情報地図⑤に表示した。

基準 福岡県レッドデータブック2011に掲載された群落の中で福岡市に所在がある群落、
及び平成25年度の自然環境調査（植生）で希少植物群落に対応する凡例の群落が記録されているもの。
カテゴリーⅠ：緊急に対策必要　緊急に対策を講じなければ群落が壊滅する。
カテゴリーⅡ：対策必要　対策を講じなければ群落の状態が徐々に悪化する。
カテゴリーⅢ：破壊の危惧　現在は保護対策が功を奏しているが、将来は破壊の危惧が大きい。
カテゴリーⅣ：要注意　当面、新たな保護対策は必要ないが、監視は必要。

出典 福岡県の希少野生生物　福岡県レッドデータブック2011　－植物群落・植物・哺乳類・鳥類－（平成23年11月）
平成25年度　自然環境調査（植生）委託（平成26年3月）

※1 アマモ群落は海域に存在するが、平成25年度　自然環境調査（植生）委託は陸域を対象とした調査であるため、
自然環境情報地図⑤には掲載していない。

※2 平成25年度　自然環境調査（植生）委託では、ヤブツバキ群落に相当する群落を区別せず、
シイ・カシ二次林に含んでいる。
シイ・カシ二次林は貴重・希少植物群落ではないため、自然環境情報地図⑤には掲載していない。

３　快適環境資源リスト

（１）自然景観

類型	自然景観資源名	件名	特性	眺望性
山地景観	山地	脊振山地	主稜線延長 51km、幅 9km	遠景、広域：不特定
	断崖・岸壁	鬼ヶ鼻岩	延長 100m、比高 60m	中景、限定：歩道
河川景観	峡谷、渓谷	野河内渓谷	延長 3.2km、深さ 120m	近景、限定：歩道
	滝	坊主ヶ滝	落差 15m、滝口幅 3m	近景、限定：展望地
		花乱の滝	落差 16.5m、滝口幅 4m	近景、限定：展望地
海岸景観	砂浜・礫浜	海の中道	砂浜、延長 10.3km、幅 100m	遠景、広域：不特定
		黒瀬海岸（志賀島）	礫浜、延長 1.4km、幅 23m	近景、限定：車道
		舞能ノ浜と下馬ノ浜（志賀島）	砂浜、延長 1.48km、幅 50～100m	中景、限定：歩道
		土手崎海岸（能古島）	礫浜、延長 1.1km、幅 20m	中景、限定：歩道
		生の松原海岸	砂浜、延長 1.39km、幅 50m	中景、広域：不特定
		白鳥崎海岸（能古島）	礫浜、延長 1.79km、幅 40～80m	中景、広域：不特定
		毘沙門山北海岸	礫浜、延長 2.24km、幅 20m	中景、広域：不特定
		長垂海岸	砂浜、延長 1.59km、幅 80m	中景、広域：不特定
		長浜海岸	砂浜、延長 3.72km、幅 50m	中景、広域：不特定
		玄界島北海岸	砂浜、延長 1.1km、幅 10m	中景、広域：不特定
		玄界島西海岸	礫浜、延長 1.2km、幅 10m	中景、広域：不特定
		玄界島東海岸	礫浜、延長 1.3km、幅 10m	中景、広域：不特定
		小呂島海岸	礫浜、延長 2.0km、幅 20m	中景、限定：船
		西浦崎海岸	礫浜、延長 5.85km、幅 50m	中景、限定：船
	砂嘴	能古南岸の砂嘴	かぎ状、面積 1ha、延長 100m	近景、限定：歩道
	陸けい砂州	海の中道	面積 900ha、延長 11km	遠景、広域：不特定
	砂丘	奈多砂丘	延長 8km、比高 30m	遠景、広域：不特定
	海食崖	三苫の海食崖	延長 1.9km、比高 30m	中景、広域：不特定
		世良崎の海食崖（能古島）	延長 3.23km、比高 60m	中景、限定：船
	岩礁	黒瀬（玄界島）	面積 1.5ha、最高岩礁高 3m	中景、限定：船
	海食洞	小呂島の海食洞	幅 10m、奥行 15m	中景、限定：船
特殊地学	節理	柱島の柱状節理	標高 0～66m、表面積 1600m^2	中景、限定：船
	岩脈	含紅雲母ペグマタイト岩脈	延長 500m、比高 4m	近景、限定：歩道

［資料：「第 3 回自然環境保全基礎調査　自然景観資源調査報告書（県別冊）環境庁」（平成元年）］

（２）特定植物群落

名称	集約群落名	選定基準
雁の巣の海浜植物群落	砂丘植生 コウボウムギ群落	特殊立地
香椎宮のスダジイ林	スダジイ群落	郷土景観
志賀島のスダジイ林	スダジイ群落	自然林、郷土景観
志賀島のマテバシイ林	シイ・カシ萠芽林	郷土景観
立花山のクスノキ林	サカキーウラジロガシ群集	植栽、貴重な個体群
和白浜の海浜・塩沼地植物群落	塩沼地植生、砂丘植生	分布限界、特殊立地、貴重な個体群
鴻巣山のマテバシイ林	シイ・カシ萠芽林	郷土景観
南公園のスダジイ林	スダジイ群落	郷土景観
油山のアカマツ林	アカマツ群落	郷土景観
油山観音のスダジイ林	スダジイ群落	郷土景観
脊振山の自然林	スズタケーブナ群団、 アカシデーイヌシデ群落	自然林、郷土景観
鬼ヶ鼻のアカガシ林	サカキーウラジロガシ群集	自然林
玄界島のタブ林	タブ群落	分布限界、郷土景観
玄界島のハマオモトを含む海浜植物群落	砂丘植生 ハマオモト群落	貴重な個体群
小呂島のハチジョウススキ群落	ハチジョウススキ群落	特殊立地、貴重な個体群
小呂島嶽宮神社の照葉樹林	－	自然林、郷土景観
瑞梅寺川河口の塩沼地植物群落	塩沼地植生	特殊立地

［資料：「第５回自然環境保全基礎調査　特定植物群落調査報告書　環境庁」（平成 12 年３月）］

（３）地形・地質

名称	概要		備考
名島の檣石 （ほばしらいし）	カシ属の樹木の幹材が珪酸分に置き換えられてできた化石で、古第三紀漸進世前期（約 3500 万年前）に形成された砂岩・礫岩を主とする志免層群名島層とよばれる地層にはさまれて横たわる。		国指定 天然記念物
長垂の含紅雲母ペグマタイト岩脈	リチウムを含むリシア雲母（紅雲母または鱗雲母ともいう）と紅電気石の産出で有名。しかし、その主要部分は 1940～1945 年にリチウム鉱石としてほとんど採掘し尽くされてしまい、現在では、紫紅色の美しい鱗片状結晶の集合体をなすリシア雲母は、当時のズリ（捨て石場）でわずかに見られるだけになった。		国指定 天然記念物
学術的価値の高い地形	陸繋島	志賀島－海の中道	良好なもの
	砂丘	三苫－奈多	
	海食洞	大机・小机島	
	柱状節理	柱島	
	海食崖	愛宕	
	塩基性岩	志賀島黒瀬	
	花崗閃緑岩	志賀島叶の浜	
学術的価値の高い地質	石灰岩	野河内渓谷	良好なもの
	玄武岩・植物化石・角閃岩	能古島	
	玄武岩台地	今山・毘沙門山・大机島	
	玄武岩柱状節理	柱島	
	古第三紀岩石海岸	名島周辺	

［資料：「福岡市環境配慮指針」（平成 19 年）］

（４）福岡市内指定文化財

福岡市内の史跡、名勝、天然記念物、有形文化財(建造物)・有形民俗文化財について、国や県、市で指定されている文化財を下記に示しています。

分野	指定区分	名称	所在地
史跡	国	聖福寺境内	博多区御供所町
		金隈遺跡	博多区金の隈一丁目
		板付遺跡	博多区板付二丁目、三丁目、五丁目
		比恵遺跡	博多区博多駅南五丁目
		博多遺跡	博多区上川端町
		福岡城跡	中央区城内
		鴻臚館跡 附　女原瓦窯跡	中央区城内、西区女原
		老司古墳	南区老司四丁目
		野方遺跡	西区野方五丁目
		吉武高木遺跡	西区大字吉武字高木
		今山遺跡	西区横浜二丁目
		【今宿古墳群】	
		丸隈山古墳	西区大字周船寺字ナカヲ
		大塚古墳	西区今宿町字大塚
		鋤崎古墳	西区今宿青木
		飯氏二塚古墳	西区大字飯氏字鏡原
		兜塚古墳	西区大字飯氏字松尾
		山ノ鼻一号墳	西区大字徳永字山ノハナ
		若八幡宮古墳	西区大字徳永字下引地
		【元寇防塁】	
		地蔵松原	東区筥松四丁目
		箱崎	東区箱崎六丁目
		地行	中央区地行二丁目
		西新	早良区西新七丁目
		百道	早良区百道一丁目
		脇	西区小戸一丁目
		向浜	西区小戸三丁目
		生の松原	西区生の松原一丁目
		長垂	西区今宿駅前一丁目
		今山	西区横浜二丁目
		今津	西区今津
		観世音寺境内及び子院跡 附　老司瓦窯跡	南区老司四丁目
	県	枯野塚 附 哺川墓、句碑、寄附碑	東区馬出五丁目
		比恵環溝住居遺跡	博多区博多駅南四丁目
		亀井（南冥・昭陽）家の墓	中央区地行二丁目（浄満寺内）
		宮崎安貞墓 附 宮崎安貞書斎 一棟	西区大字女原字小松原
		元岡瓜尾貝塚	西区大字元岡字池の浦
	市	東光院境内	博多区吉塚三丁目

分野	指定区分	名称	所在地
		今里不動古墳	博多区金の隈三丁目
史跡	市	那珂八幡古墳	博多区那珂一丁目
		那珂遺跡	博多区那珂六丁目
		福岡藩主黒田家墓所	博多区御供所町（東長寺内）
		福岡藩主黒田家墓所	博多区千代四丁目
		平尾山荘	中央区平尾五丁目
		勧農社跡 附　林遠里墓地一件	早良区重留四丁目
		梅林古墳	城南区梅林五丁目
		夫婦塚２号墳	西区大字金武
		能古焼古窯跡	西区能古字寺脇
		草場古墳群	西区生の松原三丁目
		吉武熊山古墳 他３基	西区吉武
		浦江１号墳	西区大字吉武字大塚
名勝	市	友泉亭庭園	中央区笹丘一丁目及び城南区友泉亭地内
		妙福寺庭園	早良区重留五丁目
天然記念物	国	名島の檣石	東区名島一丁目名島神社境内及び公有水面
		長垂の含紅雲母ペグマタイト岩脈	西区今宿青木字長垂山及び公有海面
	県	櫛田の銀杏	博多区上川端町
		ツクシオオガヤツリ	中央区城内福岡城堀内
		金武のヤマモモ	西区大字金武
	市	長垂のリチウムペグマタイト鉱物標本	中央区六本松四丁目　福岡市科学館
		長垂の含紅雲母ペグマタイト鉱物標本	西区能古　能古博物館
		橋本八幡宮のイヌマキ群落	西区橋本二丁目
		一行寺のシダレイチョウ	博多区中呉服町
有形文化財（建造物）	国	筥崎宮楼門	東区箱崎一丁目
		筥崎宮本殿 附　棟札 十一枚	東区箱崎一丁目
		筥崎宮拝殿 附　棟札 一枚	東区箱崎一丁目
		筥崎宮鳥居	東区箱崎一丁目
		香椎宮本殿 附　棟札 八枚	東区香椎四丁目
		住吉神社本殿	博多区住吉三丁目
		旧日本生命保険株式会社九州支店 附　便所 一棟、塀 一棟、棟札 一枚	中央区天神一丁目
		旧福岡県公会堂貴賓館	中央区西中洲
		福岡城南丸多聞櫓	中央区城内
	県	石造九重塔（相輪欠） 附　伝米一丸墓石及び境内板碑群	東区箱崎六丁目
		崇福寺山門	博多区千代四丁目
		崇福寺唐門	博多区千代四丁目
		福岡県立福岡高等学校校舎 附　正門 一棟	博多区堅粕一丁目
		福岡城潮見櫓	中央区城内
		福岡城花見櫓	中央区城内　※解体保管中

分野	指定区分	名称	所在地
		旧母里太兵衛邸長屋門	中央区城内
有形文化財（建造物）	県	福岡城下之橋御門	中央区城内
		旧福岡城祈念櫓	中央区城内
		曲淵五重石塔	早良区曲淵　曲渕小学校校内
		西南学院大学博物館（ドージャー記念館）	早良区西新三丁目
	市	東長寺六角堂 附　仏龕１基および卓１脚	博多区御供所町
		旧三浦家住宅	博多区冷泉町
		住吉神社能楽殿	博多区住吉三丁目
		住吉神社唐門	博多区住吉三丁目
		承天寺開山堂	博多区博多駅前一丁目
		承天寺唐門	博多区博多駅前一丁目
		承天寺鐘楼	博多区博多駅前一丁目
		名島門	中央区城内
		浄満寺山門	中央区地行二丁目
		九州大学西新外国人教師宿舎 第３号棟	早良区西新二丁目
		曲渕水源地水道施設 附　平尾浄水場配水池点検用通路入口建物１棟	早良区大字曲渕、中央区南公園
		飯盛神社本殿	西区大字飯盛
		旧山下家住宅 附 明治八年（1875）の棟札	西区能古
		白鬚神社拝殿	西区能古
		白鬚神社本殿 附 棟札 11 枚	西区能古
		虚白院庵室	博多区御供所町
有形民俗文化財	県	輪蔵附経蔵	博多区御供所町　聖福寺
		輪蔵附経蔵	博多区千代四丁目　崇福寺
	市	奈多の志式座	東区奈多

［資料：「福岡県指定文化財目録　福岡県教育庁総務部文化財保護課」（令和５年）、
「教育要覧　福岡市教育委員会」（令和５年）］

（５）文化レクリエーション施設

（R6. 4. 1現在）

施設種別	名称	所在地
美術館・博物館	福岡アジア美術館	博多区下川端町 3-1 リバレインセンタービル 7・8F
	文化芸術情報館アートリエ	博多区下川端町 3-1 リバレインセンタービル 8F
	福岡市美術館	中央区大濠公園 1-6
	福岡市博物館	早良区百道浜三丁目 1-1
図書館・市民センター	東市民センター（東図書館）	東区千早四丁目 21-45(なみきスクエア内)
	コミセンわじろ（和白図書館）	東区和白丘一丁目 22-27
	博多市民センター（博多図書館）	博多区山王一丁目 13-10
	さざんぴあ博多（博多南図書館）	博多区南本町二丁目 3-1
	博多駅地区土地区画整理記念会館	博多区博多駅前四丁目 23-9
	中央市民センター（中央図書館）	中央区赤坂二丁目 5-8
	福岡市人権啓発センター（図書等閲覧室）	中央区舞鶴二丁目 5-1
	南市民センター（南図書館）	南区塩原二丁目 8-2
	男女共同参画推進センター・アミカス図書室	南区高宮三丁目 3-1
	ともてらす早良（早良南図書館）	早良区四箇田団地 9-1
	福岡市総合図書館	早良区百道浜三丁目 7-1
	早良市民センター（早良図書館）	早良区百道二丁目 2-1
	城南市民センター（城南図書館）	城南区片江五丁目 3-25
	西市民センター（西図書館）	西区内浜一丁目 4-39
	さいとぴあ（西部図書館）	西区西都二丁目 1-1
体育館	福岡市総合体育館	東区香椎照葉六丁目 1-1
	東体育館	東区香住ヶ丘一丁目 12-2
	博多体育館	博多区山王一丁目 9-5
	福岡市民体育館	博多区東公園 8-2
	中央体育館	中央区赤坂二丁目 5-5
	南体育館	南区塩原二丁目 8-1
	早良体育館	早良区四箇六丁目 17-6
	ももち体育館	早良区百道二丁目 3-15
	城南体育館	城南区別府六丁目 14-22
	西体育館	西区拾六町一丁目 13-35
プール	東市民プール	東区名島二丁目 42-1
	博多市民プール	博多区東那珂一丁目 9-15
	中央市民プール	中央区西公園 14-30
	南市民プール	南区三宅三丁目 31-1
	早良市民プール	早良区曙一丁目 3-15
	城南市民プール	城南区片江一丁目 5-1
	総合西市民プール	西区西の丘一丁目 4-1
子ども健全育成・青少年学習施設	海の中道青少年海の家	東区大字西戸崎(海の中道海浜公園内)
	中央児童会館（あいくる）	中央区今泉一丁目 19-22
	こども総合相談センター（えがお館）	中央区地行浜二丁目 1-28
	科学館	中央区六本松四丁目 2-1
	背振少年自然の家	早良区板屋 530
	今宿野外活動センター	西区今宿上ノ原 217-2
ホール・劇場・音楽・演劇練習場	なみきスクエア（千早音楽・演劇練習場）	東区千早四丁目 21-45
	博多座	博多区下川端町 2-1
	福岡国際会議場	博多区石城町 2-1

施設種別	名称	所在地
ホール・劇場・音楽・演劇練習場	福岡サンパレス	博多区築港本町 2-1
	マリンメッセ福岡 A 館	博多区沖浜町 7-1
	マリンメッセ福岡 B 館	博多区沖浜町 2-1
	福岡国際センター	博多区築港本町 2-2
	ぽんプラザホール（祇園音楽・演劇練習場）	博多区祇園町 8-3
	パピオ・ビールーム（千代音楽・演劇練習場）	博多区千代一丁目 15-30
	福岡市民会館	中央区天神五丁目 1-23
	アクロス福岡（福岡シンフォニーホールほか）	中央区天神一丁目 1-1
	健康づくりサポートセンター・あいれふホール	中央区舞鶴二丁目 5-1
	ゆめアール大橋（大橋音楽・演劇練習場）	南区大橋一丁目 3-25
	男女共同参画推進センター・アミカスホール	南区高宮三丁目 3-1
	映像ホール・シネラ	早良区百道浜三丁目 7-1
文化施設・文化財	板付遺跡弥生館（板付弥生のムラ）	博多区板付三丁目 21-1
	金隈遺跡展示館	博多区金の隈一丁目 39-52
	埋蔵文化財センター	博多区井相田二丁目 1-94
	赤煉瓦文化館（福岡市文学館）	中央区天神一丁目 15-30
	福岡城跡	中央区城内
	鴻臚館跡展示館	中央区城内 1
	福岡城むかし探訪館	中央区城内 1-4
	野方遺跡展示館	西区野方五丁目 11-25
動物園・植物園・水族館	マリンワールド海の中道	東区大字西戸崎 18-28
	福岡市動物園	中央区南公園 1-1
	福岡市植物園	中央区小笹五丁目 1-1
観光・レクリエーション	雁の巣レクリエーションセンター	東区奈多 1302-53
	博多ポートタワー	博多区築港本町 14-1
	ベイサイドプレイス博多	博多区築港本町 13-6
	月隈北緑地パークゴルフ場	博多区月隈三丁目 18-21
	立花寺緑地リフレッシュ農園	博多区立花寺二丁目 9-15
	ABURAYAMAFUKUOKA	南区大字柏原 710-2
	四箇　田園スポーツ広場	早良区四箇 4-11
	福岡タワー	早良区百道浜二丁目 3-26
	飯氏　田園スポーツ広場	西区大字飯氏 846-1　ほか
	海づり公園	西区大字小田字池ノ浦地先
	今津リフレッシュ農園	西区今津 5685
	田尻　田園スポーツ広場	西区学園通 1-663-1　ほか
公園・海浜公園・日本庭園	アイランドシティ中央公園	東区香椎照葉四丁目
	海の中道海浜公園	東区大字西戸崎 18-25
	青葉公園	東区青葉四丁目
	多々良川河畔公園	東区多々良二丁目 2
	東平尾公園	博多区東平尾公園二丁目 1-2
	楽水園（池泉回遊式日本庭園）	博多区住吉二丁目 10-7
	大濠公園	中央区大濠公園 1-2
	舞鶴公園	中央区城内 1
	松風園（文化交流公園）	中央区平尾三丁目 28
	西公園	中央区西公園
	桧原運動公園	南区桧原五丁目 30-1
	花畑園芸公園	南区柏原七丁目 571-1
	那珂川河畔公園	南区警弥郷二丁目 40
	シーサイドももち海浜公園	早良区百道浜二丁目

施設種別	名称	所在地
公園・海浜公園・日本庭園	西南杜の湖畔公園	城南区七隈六丁目
	友泉亭公園（池泉廻遊式純日本式庭園）	城南区友泉亭 1-46
	室見川河畔公園	早良区小田部四丁目 14
	マリナタウン海浜公園	西区愛宕浜二、三丁目　地先
	かなたけの里公園	西区大字金武字の菅 1367
	今津運動公園	西区今津字津本 2201
	西部運動公園	西区飯盛 385
	小戸公園	西区小戸二丁目 6-1

４　外来生物

（１）外来生物による影響と問題点

外来生物とは、人為的活動に伴って本来いなかった場所に生息・生育するようになった生物のことです。外来生物の中には、在来生物の生息・生育環境を奪ってしまい、生態系や農林水産業に大きな影響を与えるもの、人に危害を加えることで問題となるものがあります。

現在日本で確認されている外来生物のうち、特に影響の懸念される生物を「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（平成 16 年法律第 78 号）（平成 17 年６月施行）では特定外来生物に指定し、“飼育・栽培・保管・運搬”、“輸入”、“野外に放つ・植える・まくこと”、“譲渡・引き渡し”行為を禁止し、違反行為には重い罰則を規定しています。さらに、令和５年４月１日に改正外来生物法が施行され、人や生態系等に著しい被害をもたらすヒアリ類が「要緊急対処特定外来生物」に指定されたほか、アカミミガメ及びアメリカザリガニについても同年６月１日から「条件付特定外来生物」として販売や頒布の規制が開始されるなど、外来生物対策の強化・推進が進められています。

外来生物は、ペットや産業利用で意図的に導入されるほか、物資の運搬などの非意図的な行為が原因で侵入することがあります。事業活動の活発な福岡市では特に警戒が必要です。

外来生物の問題点

外来生物の中には生態系や人間、農林水産業まで幅広く悪影響を及ぼすものがいます。

●生態系への影響

■生態系のかく乱

＜ツマアカスズメバチ＞
スズメバチの仲間で日本の在来種との競合や、捕食対象となる昆虫の減少が懸念されます。過去に長崎県対馬市や北九州市で確認されており、福岡市でも令和４年５月に初確認されました。

■生育環境での競合

＜オオキンケイギク＞
自然なお花畑を形成する植物として、緑化目的で導入されました。生育旺盛で大群落をつくることで、在来植物を駆逐した例が報告されています。

■雑種の形成

＜タイリクバラタナゴ＞
食用で持ち込まれたその他魚種の種苗に混入して分布を拡げたと言われています。希少種のニッポンバラタナゴと近縁にあり、本種との交雑により遺伝的かく乱がおこっています。

●人の生命・身体への影響

＜ヒアリ＞
南米原産のアリで、海外からのコンテナ等で見つかっています。攻撃性が強く、刺されると痛みやかゆみ、発熱、じんましん、激しい動悸等の症状が引き起こされます。

●農林水産業への影響

＜アライグマ＞
飼育困難となったペットの遺棄から各地に定着したと言われています。トウモロコシをはじめとする畑地作物の食害などの被害が報告されています。

※ヒアリ以外の写真は、環境省ホームページ“外来生物写真集”より引用

（２）外来生物の被害防止のための取り組み方針

平成 27 年３月に「外来種被害防止行動計画」（環境省、農林水産省及び国土交通省）が策定され、各主体が採るべき役割、種別の対応が具体的に提示されました。

本計画では、外来種被害予防三原則として、“入れない”、“捨てない”、“拡げない”を掲げています。

このうち特に、開発事業に関わる“拡げない”に関するものとして、「福岡市に定着しており、分布を拡げないよう注意すべき種（表 1)」や「福岡市に今後定着まん延の危険性のある注意すべき種（表 2)」の取り扱いには注意する必要があります。

また近年、緑化・カバープランツとして使用される植物の中には周辺部へ容易に拡散し、取り扱いに注意を必要とするものがあります。緑化樹種を選定する際には“我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト”（http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/iaslist.html）などを参考にする必要があります。

外来種被害予防三原則

1　入れない

悪影響を及ぼすおそれのある外来種を自然分布域から非分布域へ「入れない」。

2　捨てない

飼養・栽培している外来種を適切に管理し、「捨てない」（逃がさない・放さない・逸出させない）。

3　拡げない

既に野外にいる外来種を他地域に「拡げない」（増やさない）。

表１　福岡市に定着しており、分布を拡げないよう注意すべき種と対応方法

主な侵入経路	注意すべき種	市内での現況と主な対応方法
物資の輸送、土砂の運搬等に伴い侵入、分布を拡大させる恐れがあるもの	 ブラジルチドメグサ（総_緊、特）	・市内では瑞梅寺川水系のため池、那珂川で確認されている。 ・ちぎれた植物体が岸辺に定着して分布を拡げるなど、生育旺盛な水生植物である。デンジソウ等の希少植物と競合する可能性がある。 ・除草の際に下流に流さない、浚渫土砂を系外に持ち出さないなどの注意が必要。
	 オオフサモ（総_緊、特）	・市内では西区のため池、那珂川水系で確認されている。 ・生育旺盛で冬場でも地上部が枯れることなく越冬することから、筑後川水系では水路の水流阻害、希少な水生植物との競合が問題となっている。 ・除草の際に下流に流さない、浚渫土砂を系外に持ち出さないなどの注意が必要。
	 ボタンウキクサ（総_緊、特）	・市内のため池で確認されているが、継続して発生しているかどうかの記録はない。 ・浮遊性の水草で水面を覆い尽くすことから、他の水生植物の生育を阻害することが懸念されている。 ・種子からの発芽の他、根茎などからの生育も旺盛なことから、除草の際には下流に流さない、浚渫土砂を系外に持ち出さないなどの注意が必要。

主な侵入経路	注意すべき種	市内での現況と主な対応方法
物資の輸送、土砂の運搬等に伴い侵入、分布を拡大させる恐れがあるもの	 ホテイアオイ（総_重）	・市内では西区のため池で確認されている。 ・浮遊性の水草で水面を覆い尽くすことから、他の水生植物の生育を阻害することが懸念されている。 ・栄養生殖による生育が旺盛なことから、除草の際には下流に流さない、浚渫土砂を系外に持ち出さないなどの注意が必要。
修景・緑化の目的で導入（侵入）する可能性のあるもの	 アカミミガメ（総_緊、条特）	・市内の河川、ため池などの水域に広く分布する。 ・雑食性で、在来の淡水ガメの卵を捕食するほか、佐賀市で希少な水生植物を食害した例も報告されている。 ・以前は愛玩用、観賞用として販売されていたが、令和５年６月１日から条件付特定外来生物として、販売や頒布の規制が開始された。 ・ビオトープ整備やため池、河川等の管理において、生息が確認された場合は積極的な防除を進めることが望ましい。
	 カダヤシ（総_重、特）	・市内では東区五丁川、西区のため池などで分布が確認されている。 ・本種の生息環境が在来のメダカの生息環境と重なることから、在来種を駆逐することが懸念される。 ・ボウフラ退治を主目的として導入された経緯がある。ビオトープ整備の際には積極的な防除を進めることが望ましい。
	 スクミリンゴガイ ＜ジャンボタニシ＞（総_重）	・市内では各地の水田や用水路等でみられる。水域より高い位置に赤い卵塊を産み付ける。 ・田植後のイネを食害するほか、広東住血吸虫の中間宿主となる。 ・水草や雑草を食べることから、水槽や池などの水辺の管理に有用な生物として販売されるが、導入は避け、積極的な防除に努めることが望ましい。
	 ツルニチニチソウ（総_重）	・市内では海岸に成立する松林の林床に群落を形成する。 ・西区、大原海岸ではツルニチニチソウ群落に被覆され、カワラサイコ等希少植物が減少している。 ・カバープランツとして活用されることが多いが、生物多様性保全上重要な地域での使用は避けることが望ましい。

主な侵入経路	注意すべき種	市内での現況と主な対応方法
修景・緑化の目的で導入（侵入）する可能性のあるもの	 オニウシノケグサ ＜トールフェスク、ケンタッキー31フェスク＞（産）	・市内では市街地、河川敷、農地、道路の法面などに広く分布する。 ・生育は旺盛で、その他植物の侵入を阻害することから、在来種との競合が懸念される。また、花粉症の原因とされている。 ・牧草、砂防用、法面緑化用として導入されることが多いが、生物多様性保全上重要な地域へ侵入する恐れのある地域では使用を避けることが望ましい。
	 ハリエンジュ＜ニセアカシア＞（産）	・市内各地で確認されている。 ・種子が風や水に運ばれて河原や海岸に侵入、在来種と競合、駆逐する。 ・庭木や街路樹、養蜂の蜜源植物等に利用する。生物多様性保全上、重要な地域へ侵入する恐れのある地域では使用を避けることが望ましい。

備考）代表的な生物種の項の（　）内は“我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト”のカテゴリー区分を示す。

・総_緊：総合対策外来種（緊急対策外来種）　・総_重：総合対策外来種（重点対策外来種）
・産：産業管理外来種
・特：特定外来生物　・条特：条件付特定外来生物

※カダヤシ、スクミリンゴガイ、ツルニチニチソウ、オニウシノケグサ、ハリエンジュ、オオフサモ、ホテイアオイ　写真提供　：（一財）九州環境管理協会
アカミミガメ、ブラジルチドメグサ、ボタンウキクサ　写真提供　：環境省ホームページ“外来生物写真集”

表２　福岡市に今後定着まん延の危険性のある注意すべき種と対応方法

主な侵入経路		注意すべき種	主な対応方法
非意図的導入	建築資材等からの混入	ヒアリ（予_定着、特） コカミアリ（予_定着、特） アルゼンチンアリ（総_緊、特） アカカミアリ（総_緊、特） ツマアカスズメバチ（総_緊、特） ジュウサンボシゴケグモ （予_定着、特） など	・輸入物資に付着、混入している特定外来生物等の消毒方法の基準（環境省、農林水産省策定）に基づき、主務大臣より輸入者へ対し消毒等の措置を行うよう指示されることがあります。 ・特にヒアリ、アカカミアリ等のヒアリ類については、令和５年４月１日から「要緊急対処特定外来生物」として、通関後の検査や消毒・廃棄命令等、検査中の対象物品等の移動禁止といったより強い規制の適用が可能となりました。
	土砂や植木の運搬などに付随して混入	ヤンバルトサカヤスデ （総_その他） マダラコウラナメクジ （総_その他） など	・埋土種子や植物体が含まれている可能性のある土砂は事業区域内に持ち込まない。 ・外来生物混入の可能性のある土砂や植木の根鉢は事業区域内に持ち込まない。
意図的導入	修景・緑化の目的で導入する可能性のあるもの	園芸スイレン（総_重） メラノキシロンアカシア＜ブラックウッドアカシア＞（総_重） 外来ノアサガオ類（総_重） シチヘンゲ＜ランタナ＞ （総_重） フサフジウツギ（総_重） ヒロハオモダカ（総_重） コカナダモ（総_重） アマゾントチカガミ（総_重） 外来セキショウモ（総_重） アツバキミガヨラン（総_重） ナガバオモダカ＜ジャイアントサジタリア＞（総_重） フヨウ（総_その他） カッコウアザミ（総_その他） 外来クサフジ類（産） など	・外来種導入に先立って、生態系への影響がより小さく、同等程度の社会経済的効果の得られる代替措置がないか検討する。 ・生物多様性保全上の重要地域、特殊な立地環境に侵入おそれのある場所には持ち込まない。 ・栽培中止の場合には適切な処置を行う。

備考）代表的な生物種の項の（　）内は“我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト”のカテゴリー区分を示す。

・予_定着：定着予防外来種（その他の定着予防外来種）
・総_緊：総合対策外来種（緊急対策外来種）
・総_重：総合対策外来種（重点対策外来種）
・総_その他：総合対策外来種（その他の総合対策外来種）
・産：産業管理外来種
・特：特定外来生物

５　自然環境情報地図（貴重・希少生物等確認地図、快適環境資源地図）

（１）地図の構成

自然環境情報地図は、区毎に以下の構成としています。

①　貴重・希少生物等確認地図　哺乳類・爬虫類・両生類
②　貴重・希少生物等確認地図　鳥類
③　貴重・希少生物等確認地図　昆虫類
④　貴重・希少生物等確認地図　魚類・貝類・甲殻類その他
⑤　貴重・希少生物等確認地図　植物・植物群落
⑥　快適環境資源地図

（２）地図の内容

①～⑤貴重・希少生物等確認地図は、福岡市環境局が実施した平成 8 年度以降の自然環境調査及び関連の環境調査などで確認された貴重・希少生物等の確認記録を、原則として世界測地系の標準地域メッシュ 3 次メッシュ（緯線方向 30 秒、経線方向 45 秒、1 辺約 1km）で示したものです。鳥類については移動性が高く出現種数が多いことから、2 倍 3 次メッシュ（緯線方向 1 分、経線方向 1 分 30 秒、1 辺約 2km）で示しています。貴重・希少生物とは、187～202 ページの福岡市内の貴重・希少生物等のリストに掲載されている生物種を指します。地図中、色を付けたメッシュは、過去に対象生物の自然環境調査が行われた場所を含むメッシュであり、メッシュ内には、その調査で確認された種名を記載しています。

⑤植物・植物群落の確認地図では、メッシュで表示した貴重・希少植物以外に、平成 25 年度自然環境調査（植生調査）で作成された福岡市の植生図（環境省統一凡例）に基づき、福岡県レッドデータブックの植物群落の項に掲載されている群落と対応づけられる群落（貴重・希少生物等のリストの植物群落の項(202 ページ)参照）を表示しています。

⑥快適環境資源地図では、福岡市内にある主要な文化レクリエーション施設、指定文化財、自然景観、特定植物群落を示しています。自然景観は、環境省の第 3 回自然環境保全基礎調査における資源景観資源調査（「自然景観資源調査報告書」（平成元年／都道府県別））のうち、福岡市内の調査地点について示しています。特定植物群落は、環境省の第 5 回自然環境保全基礎調査における特定植物群落調査（「特定植物群落調査報告書」（平成 12 年 3 月））のうち、福岡市内の調査地点について示しています。

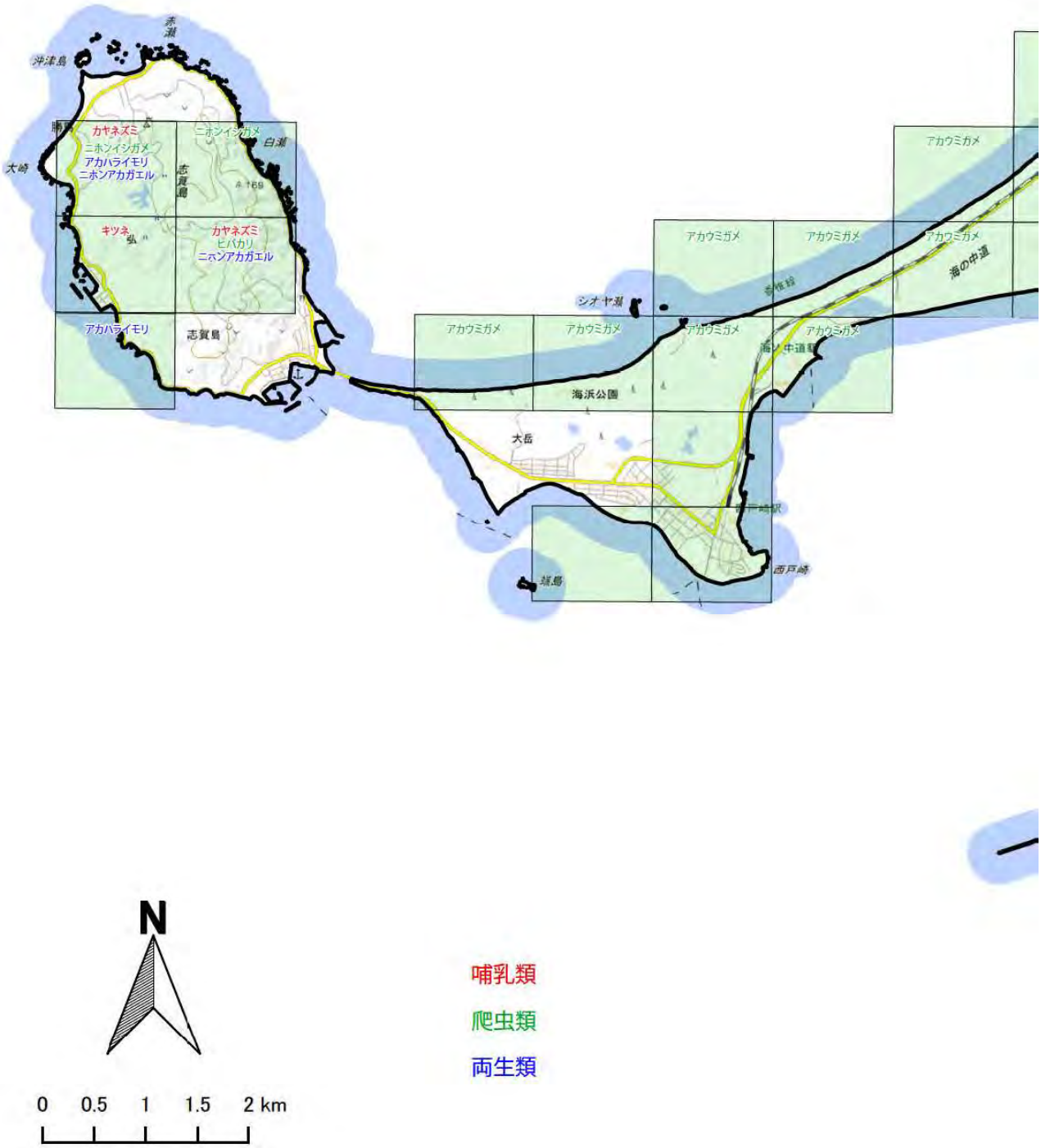
（３）利用方法と注意事項

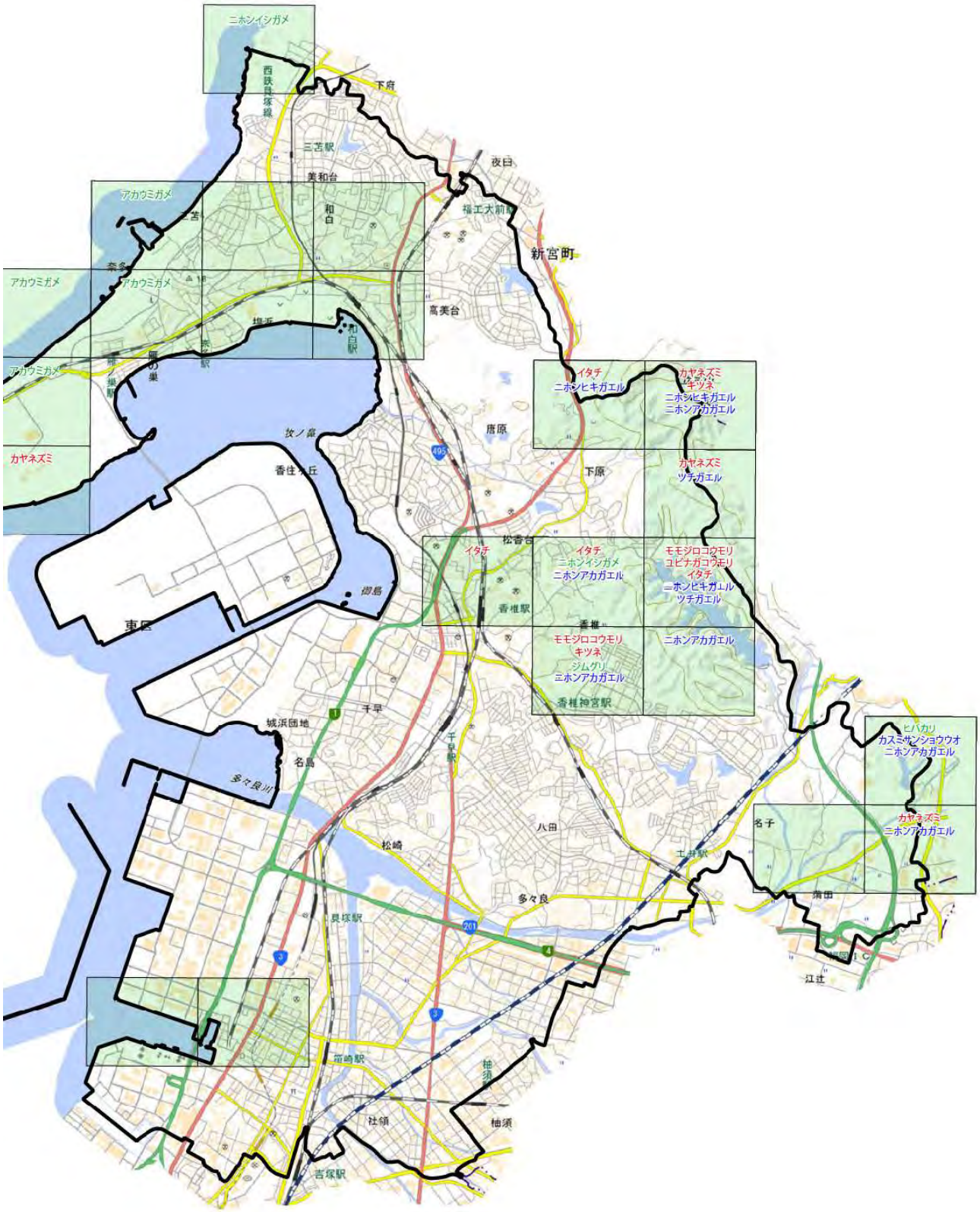
計画段階の配慮書等、文献調査によって環境配慮の対象を選定する場合は、これら自然環境情報地図を用いて、事業対象地の周辺で確認されている貴重・希少生物、指定文化財、自然景観、特定植物群落などを検討対象としてください。

ただし、貴重・希少生物等確認地図は、実際に調査で確認された記録を元にしており、すべての生物の分布範囲を示しているものではありません。生物の記録が無いメッシュでも、貴重・希少生物が生息している可能性があります。環境配慮対象種を選定するにあたっては、現地調査を行ったり、この指針に掲載されている以外の調査等を調べるようにしてください。

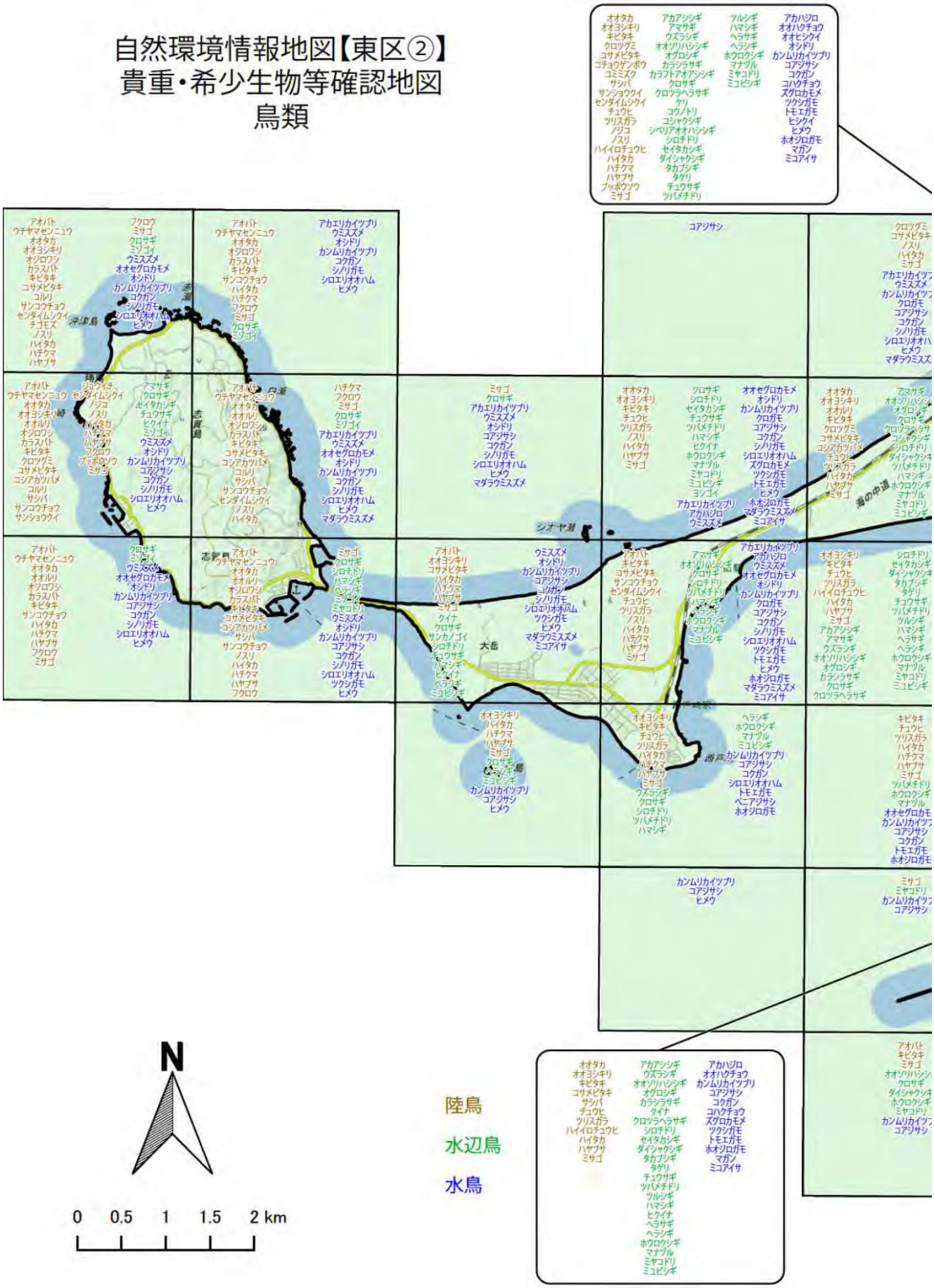
現地調査を実施できない場合には、事業対象地の周辺で環境特性が類似しているメッシュで確認されている貴重・希少生物等について、図鑑等で生息環境を調べてみてください。そのような種の生息環境が事業対象地に存在する場合は、環境配慮の対象として取り上げることができます。

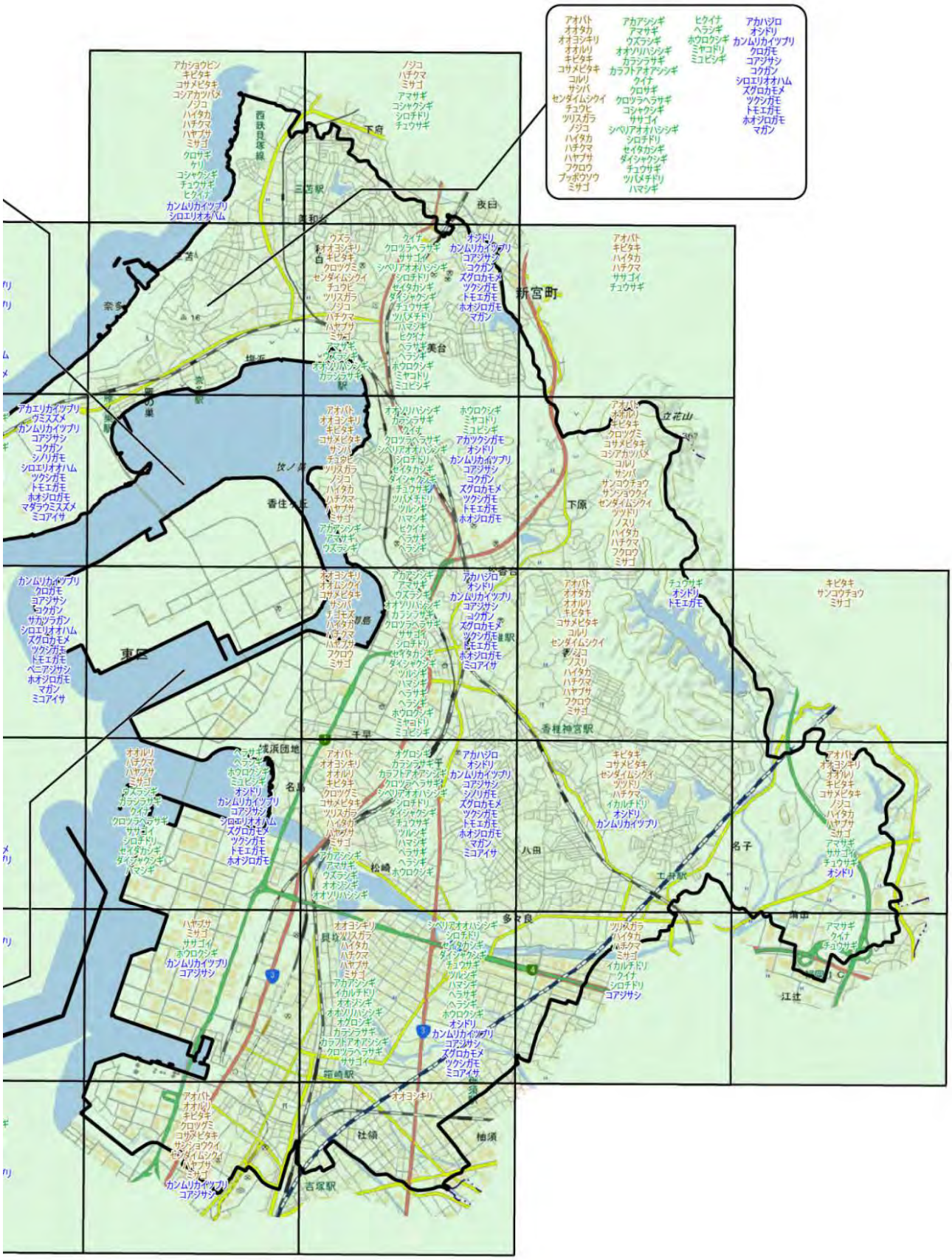
自然環境情報地図【東区①】
貴重・希少生物等確認地図
哺乳類・爬虫類・両生類



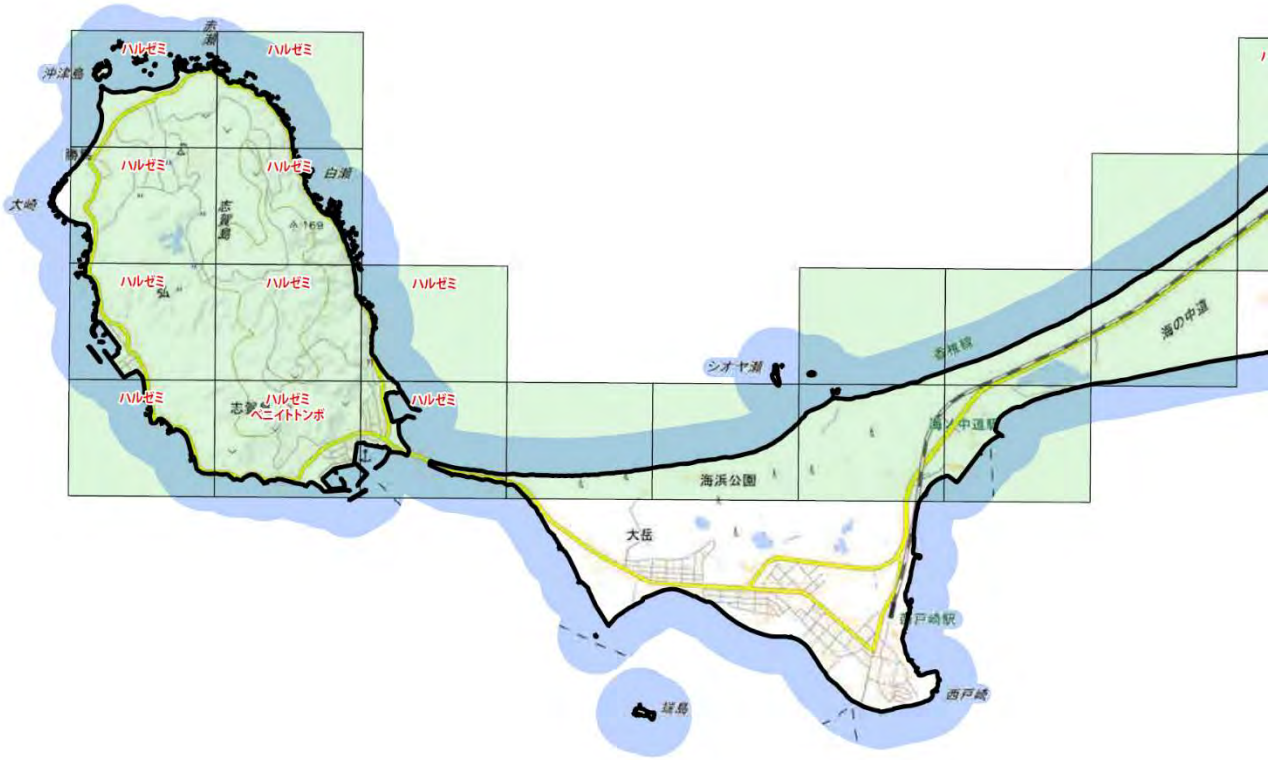

ニホンイシガメ
西鉄貝塚線
下府
三苫駅
夜臼
美和台
アカウミガメ
和白
福工大前駅
新宮町
奈多
アカウミガメ
アカウミガメ
高美台
塩浜
和白駅
アカウミガメ
雁の巣
雁ノ巣駅
イタチ
ニホンヒキガエル
カヤネズミ
キツネ
ニホンヒキガエル
ニホンアカガエル
唐原
牧ノ鼻
カヤネズミ
香住ノ丘
下原
カヤネズミ
ツチガエル
松香台
イタチ
イタチ
ニホンイシガメ
ニホンアカガエル
モモジロコウモリ
ユビナガコウモリ
イタチ
ニホンヒキガエル
ツチガエル
御島
香椎駅
東区
香椎
モモジロコウモリ
キツネ
ジムグリ
ニホンアカガエル
ニホンアカガエル
香椎神宮駅
千早
城浜団地
千早駅
名島
多々良川
ヒバカリ
カスミサンショウウオ
ニホンアカガエル
八田
名子
カヤネズミ
ニホンアカガエル
松崎
工井駅
多々良
貝塚駅
清田
江辺
箱崎駅
柚須
社領
柚須
吉塚駅

自然環境情報地図【東区②】
貴重・希少生物等確認地図
鳥類



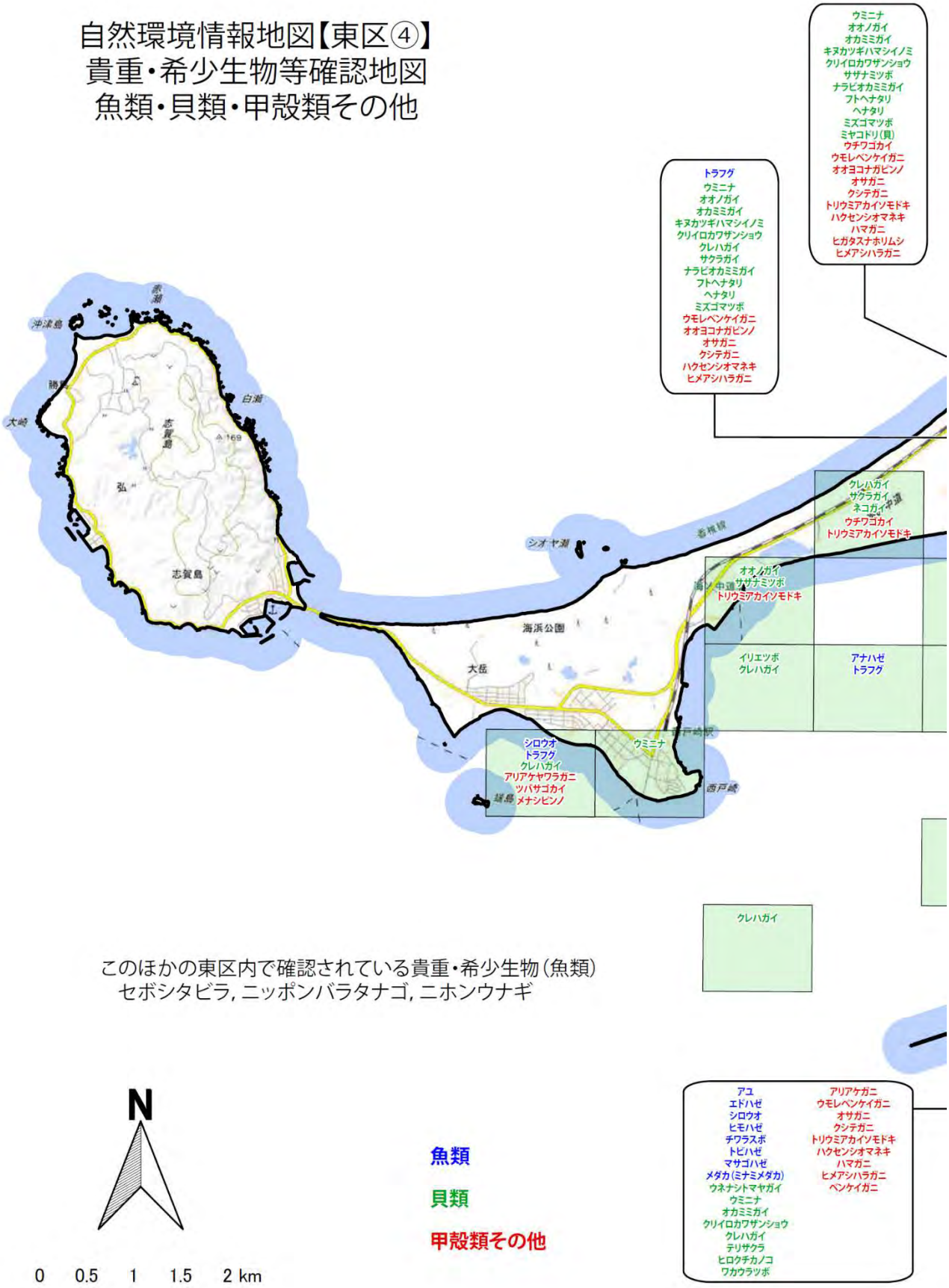

アオバト
オオタカ
オオヨシキリ
オオルリ
キビタキ
コサメビタキ
コルリ
サシバ
センダイムシクイ
チュウヒ
ツリスガラ
ノジコ
ハイタカ
ハチクマ
ハヤブサ
フクロウ
ブッポウソウ
ミサゴ
アカアシシギ
アマサギ
ウズラシギ
オオソリハシシギ
カラシラサギ
カラフトアオアシシギ
クイナ
クロサギ
クロツラヘラサギ
コシャクシギ
ササゴイ
シベリアオオハシシギ
シロチドリ
セイタカシギ
ダイシャクシギ
チュウサギ
ツバメチドリ
ハマシギ
ヒクイナ
ヘラサギ
ヘラシギ
ホウロクシギ
ミヤコドリ
ミユビシギ
アカハジロ
オシドリ
カンムリカイツブリ
クロガモ
コアジサシ
コクガン
シロエリオオハム
ズグロカモメ
ツクシガモ
トモエガモ
ホオジロガモ
マガン
アカショウビン
キビタキ
コサメビタキ
コシアカツバメ
ノジコ
ハイタカ
ハチクマ
ハヤブサ
ミサゴ
クロサギ
ケリ
コシャクシギ
チュウサギ
ヒクイナ
カンムリカイツブリ
シロエリオオハム
ノジコ
ハチクマ
ミサゴ
アマサギ
コシャクシギ
シロチドリ
チュウサギ
西鉄貝塚線
下府
三苫駅
美和台
夜臼
苅田
奈多
新宮町
美台
香椎駅
立花山
下原
香椎
東区
千早
香椎神宮駅
名島
八田
名子
多々良
松崎
江辺
箱崎駅
社領
柚須
吉塚駅

自然環境情報地図【東区③】
貴重・希少生物等確認地図
昆虫類

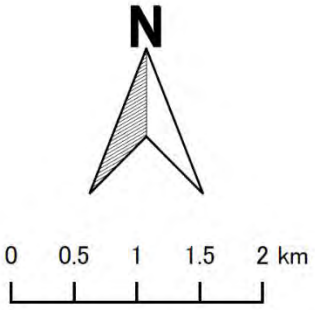

ハルゼミ
赤湖
沖浦島
白潟
大崎
志賀島
ハルゼミ
ハルゼミ
ハルゼミ

ハルゼミ
ハマベッチカメムシ
ハルゼミ
ハマスズ
ハマベッチカメムシ
ハルゼミ
ルリキオビジョウカイモドキ
ナミルリモンハナバチ
ヤノトラカミキリ
ヤノトラカミキリ
クリイロヒゲハナノミ
ヤノトラカミキリ
ヤノトラカミキリ
ヤノトラカミキリ
下原
ヤノトラカミキリ
ヤノトラカミキリ
オオミズムシ
ベニイトトンボ
ベニイトトンボ
ヤノトラカミキリ
ヤノトラカミキリ
ヤノトラカミキリ
ヤノトラカミキリ
マイマイカブリ
ヨコミゾドロムシ
アオヤンマ
ベニイトトンボ
新宮町
東区
和白
唐原
香椎
千早
城浜団地
名島
八田
名子
蒲田
江辺
多々良
松崎
柚須
社領
吉塚駅
箱崎駅
貝塚駅
香椎駅
千早駅
香椎神宮駅
土井駅
多々良川
御島
牧ノ島
香住ヶ丘
高美台
和白駅
奈多駅
三苫駅
美和台
下府
夜臼
福工大前駅
西鉄貝塚線

自然環境情報地図【東区④】
貴重・希少生物等確認地図
魚類・貝類・甲殻類その他



このほかの東区内で確認されている貴重・希少生物（魚類）
セボシタビラ, ニッポンバラタナゴ, ニホンウナギ



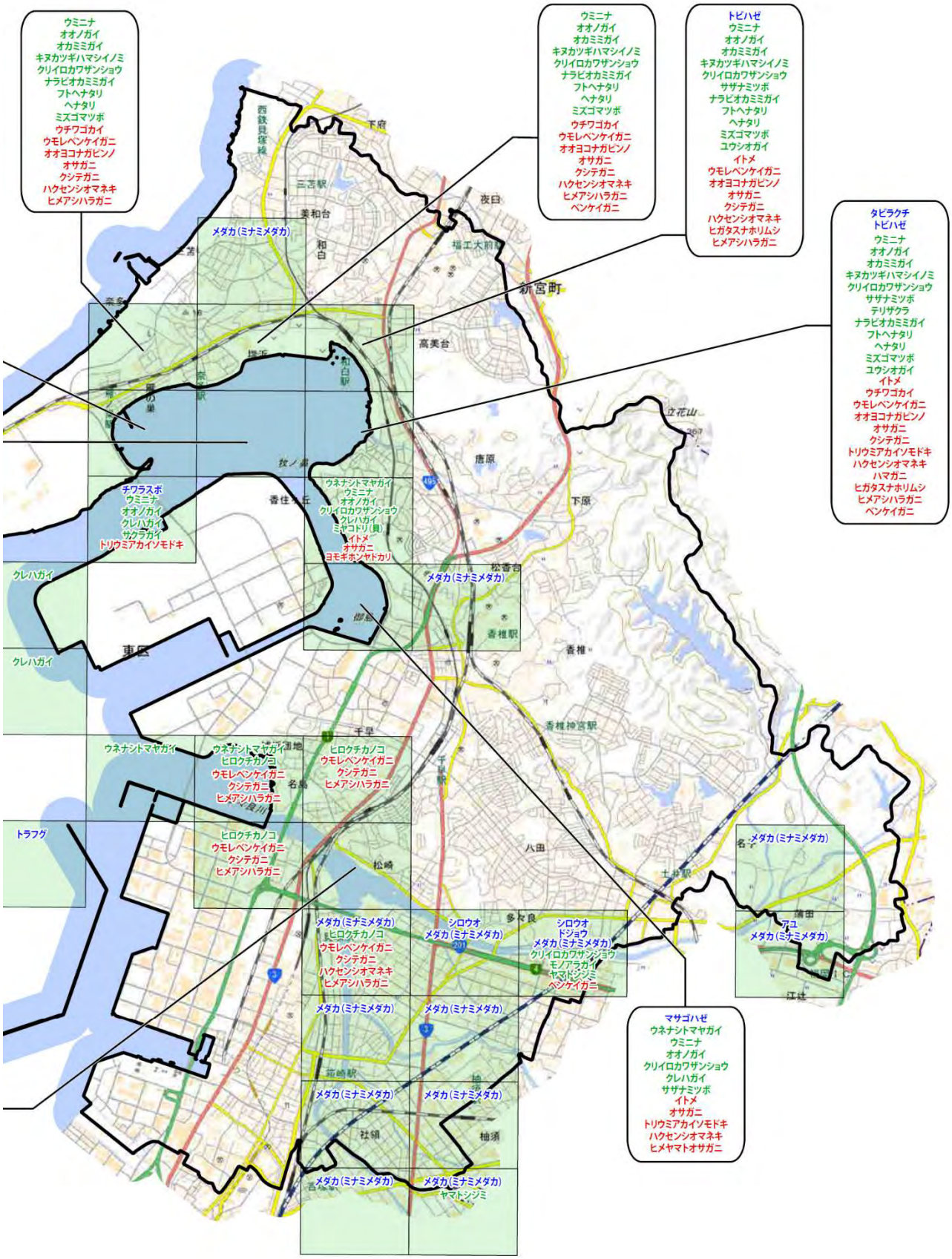
魚類

貝類

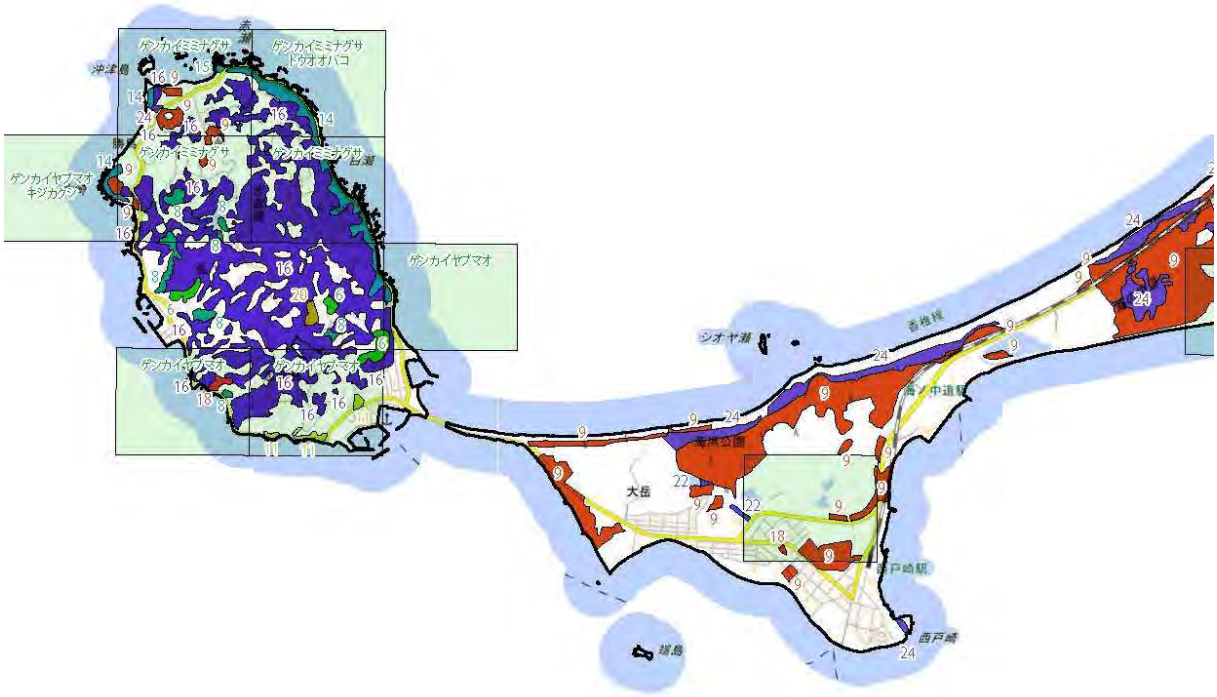
甲殻類その他

アユ
エドハゼ
シロウオ
ヒモハゼ
チワラスボ
トビハゼ
マサゴハゼ
メダカ(ミナミメダカ)
ウネナシトマヤガイ
ウミニナ
オカミミガイ
クリイロカワザンショウ
クレハガイ
テリサクラ
ヒロクチカノコ
ワカウラツボ

アリアケガニ
ウモレベンケイガニ
オサガニ
クシテガニ
トリウミアカイソモドキ
ハクセンシオマネキ
ハマガニ
ヒメアシハラガニ
ベンケイガニ


ウミニナ
オオノガイ
オカミミガイ
キヌカツギハマシイノミ
クリイロカワザンショウ
ナラビオカミミガイ
フトヘナタリ
ヘナタリ
ミズゴマツボ
ウチワゴカイ
ウモレベンケイガニ
オオヨコナガピンノ
オサガニ
クシテガニ
ハクセンシオマネキ
ヒメアシハラガニ
ウミニナ
オオノガイ
オカミミガイ
キヌカツギハマシイノミ
クリイロカワザンショウ
ナラビオカミミガイ
フトヘナタリ
ヘナタリ
ミズゴマツボ
ウチワゴカイ
ウモレベンケイガニ
オオヨコナガピンノ
オサガニ
クシテガニ
ハクセンシオマネキ
ヒメアシハラガニ
ペンケイガニ
トビハゼ
ウミニナ
オオノガイ
オカミミガイ
キヌカツギハマシイノミ
クリイロカワザンショウ
ササナミツボ
ナラビオカミミガイ
フトヘナタリ
ヘナタリ
ミズゴマツボ
ユウシオガイ
イトメ
ウモレベンケイガニ
オオヨコナガピンノ
オサガニ
クシテガニ
ハクセンシオマネキ
ヒガタスナホリムシ
ヒメアシハラガニ
タビラクチ
トビハゼ
ウミニナ
オオノガイ
オカミミガイ
キヌカツギハマシイノミ
クリイロカワザンショウ
ササナミツボ
テリザクラ
ナラビオカミミガイ
フトヘナタリ
ヘナタリ
ミズゴマツボ
ユウシオガイ
イトメ
ウチワゴカイ
ウモレベンケイガニ
オオヨコナガピンノ
オサガニ
クシテガニ
トリウミアカイソモドキ
ハクセンシオマネキ
ハマガニ
ヒガタスナホリムシ
ヒメアシハラガニ
ペンケイガニ
マサゴハゼ
ウネナシトマヤガイ
ウミニナ
オオノガイ
クリイロカワザンショウ
クレハガイ
ササナミツボ
イトメ
オサガニ
トリウミアカイソモドキ
ハクセンシオマネキ
ヒメヤマトオサガニ
メダカ(ミナミメダカ)
チワラスボ
ウミニナ
オオノガイ
クレハガイ
サクラガイ
トリウミアカイソモドキ
ウネナシトマヤガイ
ウミニナ
オオノガイ
クリイロカワザンショウ
クレハガイ
ミヤコドリ(貝)
イトメ
オサガニ
ヨモギホンヤドカリ
クレハガイ
トラフグ
ヒロクチカノコ
ウモレベンケイガニ
クシテガニ
ヒメアシハラガニ
シロウオ
シロウオ
ドジョウ
クリイロカワザンショウ
モノアラガイ
ヤマトシジミ
ペンケイガニ
ヤマトシジミ
新宮町
東区
唐原
下原
香椎
香椎駅
香椎神宮駅
千早
千早駅
八田
土井駅
多々良
松崎
和白
高美台
夜臼
福工大前駅
三苫駅
美和台
下府
西鉄貝塚線
名島
名子
清田
江辺
立花山
267
201
495
3
4

自然環境情報地図【東区⑤】
貴重・希少生物等確認地図
植物・植物群落



植物

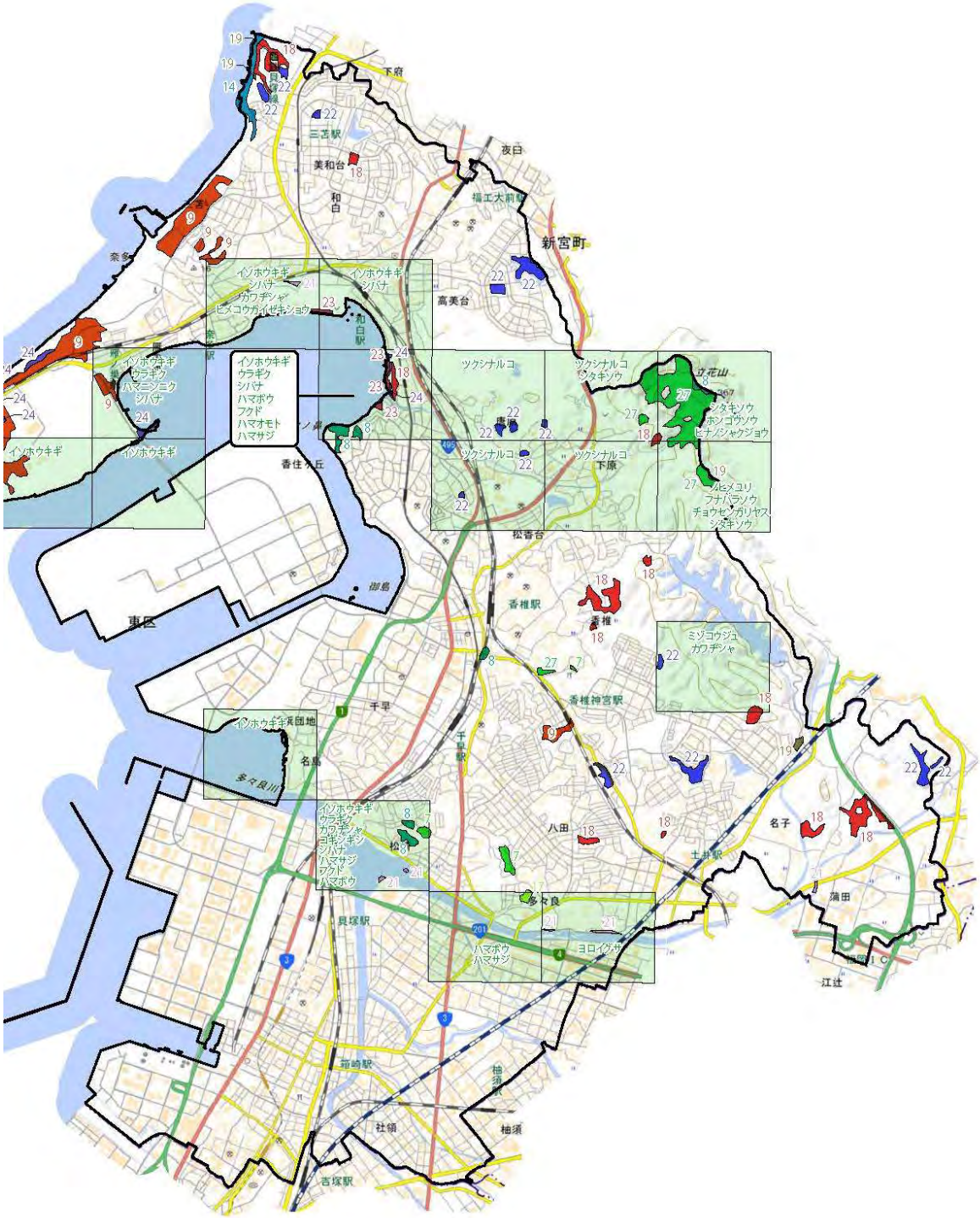
凡例

貴重・希少植物群落

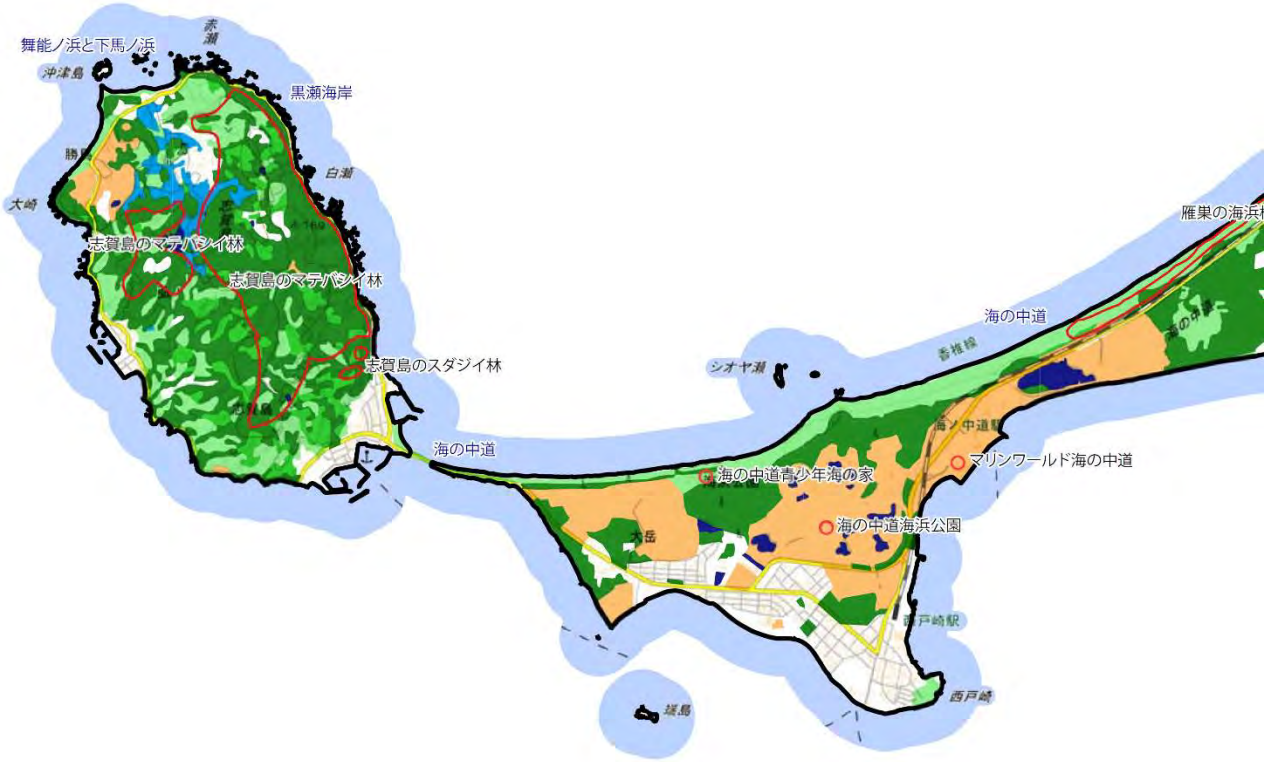
- 6 ホソバカナワラビ - スダジイ群集
- 7 ミミズバイ - スダジイ群集
- 8 ムサシアブミ - タブノキ群集
- 9 クロマツ群落
- 11 ムクノキ - エノキ群集
- 14 マサキ - トベラ群集
- 15 オニヤブソテツ - ハマビワ群集
- 16 ハクサンボク - マテバシイ群落
- 17 コナラ群落(VII)
- 18 アカマツ群落(VII)
- 19 ネザサ - ススキ群集
- 20 チガヤ - ススキ群落
- 21 ヨシクラス
- 22 ヒルムシロクラス
- 23 塩沼地植生
- 24 砂丘植生
- 27 クスノキ巨木林

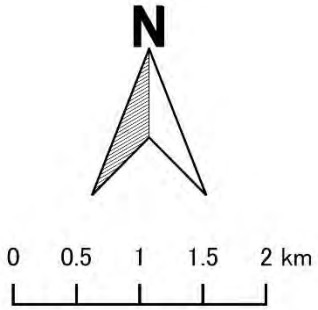
N

0 0.5 1 1.5 2 km


下府
三苫駅
美和台
和白
夜臼
福工大前駅
新宮町
奈多
高美台
和白駅
イノホウキギ
シバナ
カワヂシャ
ヒメコウガイゼキショウ
イノホウキギ
シバナ
イノホウキギ
ウラギク
ハマニンニク
シバナ
イノホウキギ
ウラギク
シバナ
ハマボウ
フクド
ハマオモト
ハマサジ
イノホウキギ
イノホウキギ
香住ヶ丘
ツクシナルコ
ツクシナルコ
ウタキソウ
立花山
ウタキソウ
ホソゴウソウ
ヒナノシャクジョウ
唐原
ツクシナルコ
ツクシナルコ
下原
ヒメユリ
フナバラソウ
チョウセンガリヤス
シダキソウ
松香台
御島
東区
香椎駅
香椎
ミゾコウジュ
カワヂシャ
香椎神宮駅
千早
千早駅
イノホウキギ
兵団地
名島
多々良川
イノホウキギ
ウラギク
カワヂシャ
コギシギシ
シバナ
ハマサジ
フクド
ハマボウ
松
八田
名子
土井駅
多々良
蒲田
貝塚駅
ハマボウ
ハマサジ
ヨロイグサ
江辻
箱崎駅
柚須
社領
柚須
吉塚駅

自然環境情報地図【東区⑥】
快適環境資源地図





土地利用状況

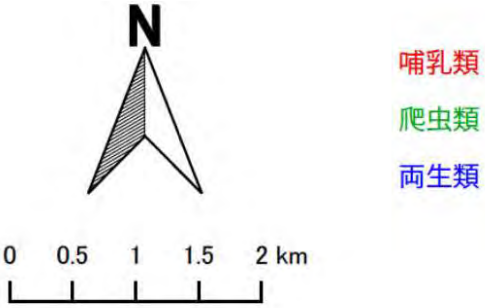
- 自然的樹林地
- 植林地・竹林
- 草地・畑地・果樹園
- 水田
- 河川・溜池・ダム
- 公園・緑地

凡例

- 文化レクリエーション施設
- 指定文化財
- 特定植物群落
- 自然景観

三苫の海食崖
下府
三苫駅
美和台
和白
夜臼
コミセンわじろ(和白図書館)
福工大前駅
新宮町
奈多
奈多砂丘
塩浜
和白駅
高美台
奈多駅
雁の巣
植物群落
雁の巣レクリエーションセンター
和白浜の海浜・塩沼地植物群落
立花山
立花山のクスノキ林
放ノ浦
香住ヶ丘
下原
東市民センター・東図書館・東体育館
アイランドシティ中央公園
御島
東区
香椎駅
香椎
香椎宮本殿
香椎宮のスタジイ林
香椎神宮駅
千早
城浜団地
青葉公園
名島の櫓石
東市民プール
千早駅
多々良川
八田
名子
松崎
土井駅
多々良
蒲田
具塚駅
元寇防塁(地蔵松原)
江辺
石造九重塔
箱崎駅
柚須
箱崎宮本殿・楼門・拝殿・鳥居
枯野塚
社領
柚須
吉塚駅

自然環境情報地図【博多区①】
貴重・希少生物等確認地図
哺乳類・爬虫類・両生類

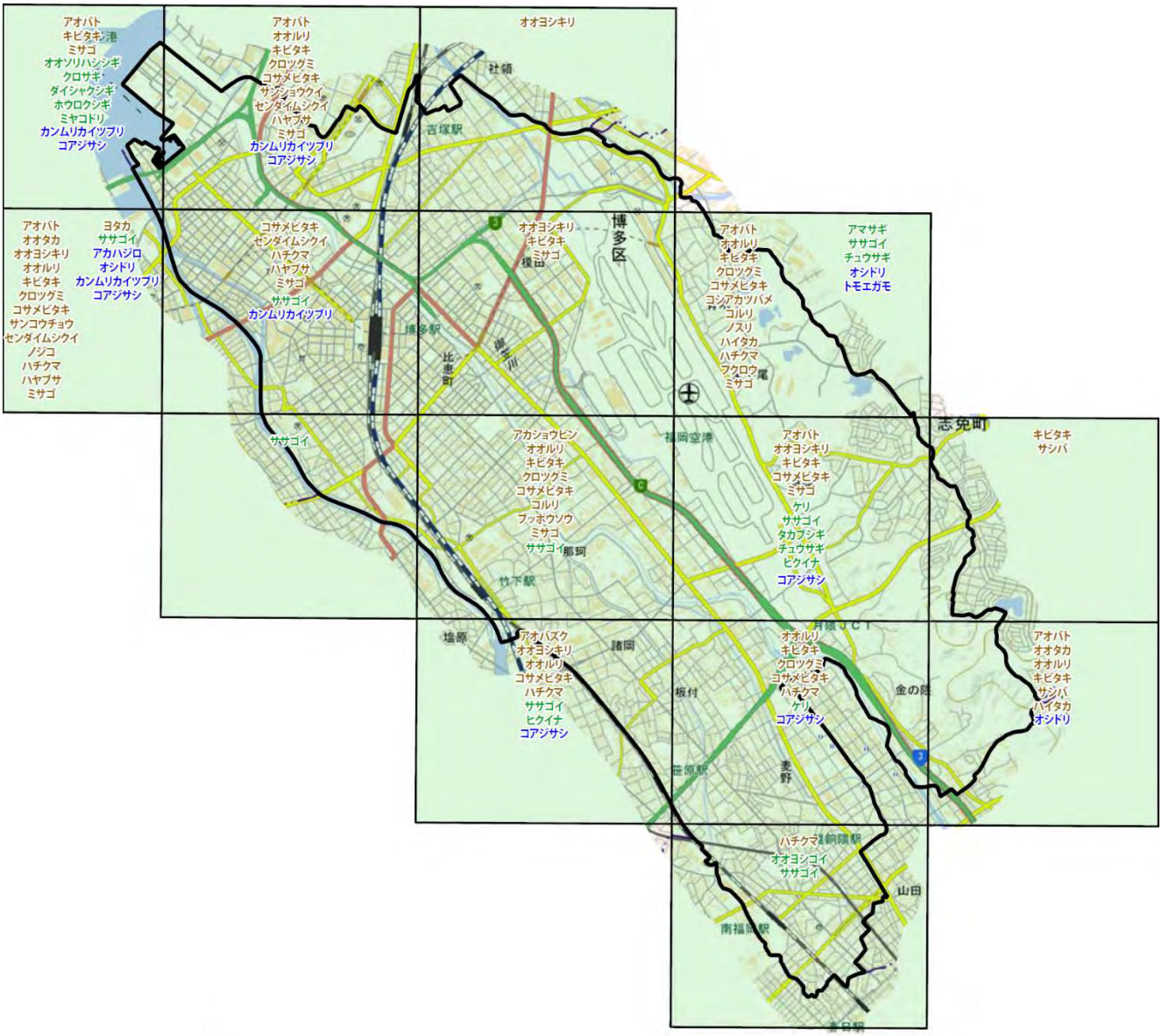


哺乳類

爬虫類

両生類

自然環境情報地図【博多区②】
貴重・希少生物等確認地図
鳥類



N

0 0.5 1 1.5 2 km

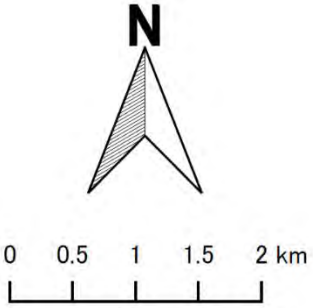
陸鳥

水辺鳥

水鳥

自然環境情報地図【博多区③】
貴重・希少生物等確認地図
昆虫類

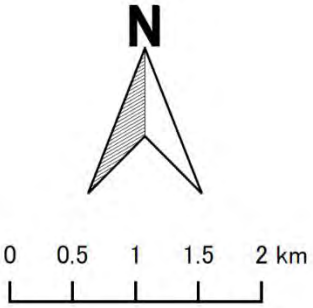
このほかの博多区内で確認されている貴重・希少生物（昆虫類）
　オオイトトンボ



昆虫類

自然環境情報地図【博多区④】
貴重・希少生物等確認地図
魚類・貝類・甲殻類その他

このほかの博多区内で確認されている貴重・希少生物（魚類）
　ニッポンバラタナゴ, ニホンウナギ



魚類

貝類

甲殻類その他

自然環境情報地図【博多区⑤】
貴重・希少生物等確認地図
植物・植物群落

N

0 0.5 1 1.5 2 km

植物

凡例

貴重・希少植物群落

- 8 ムサシアブミ - タブノキ群集
- 12 ハンノキ群落
- 13 ヤナギ高木群落(VI)
- 18 アカマツ群落(VII)
- 21 ヨシクラス
- 27 クスノキ巨木林

自然環境情報地図【博多区⑥】
快適環境資源地図

N

0 0.5 1 1.5 2 km

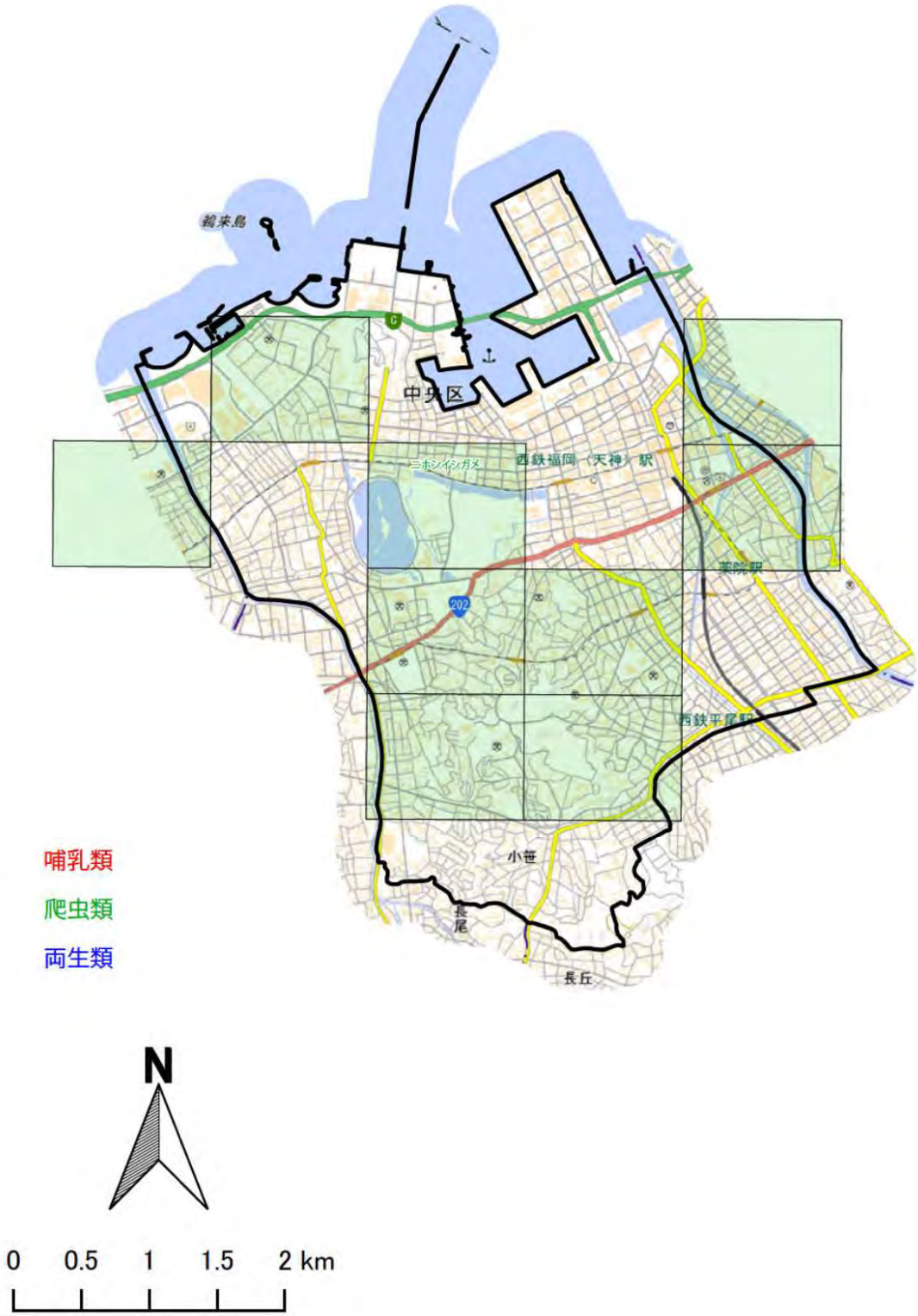
土地利用状況

- 自然的樹林地
- 植林地・竹林
- 草地・畑地・果樹園
- 水田
- 河川・溜池・ダム
- 公園・緑地

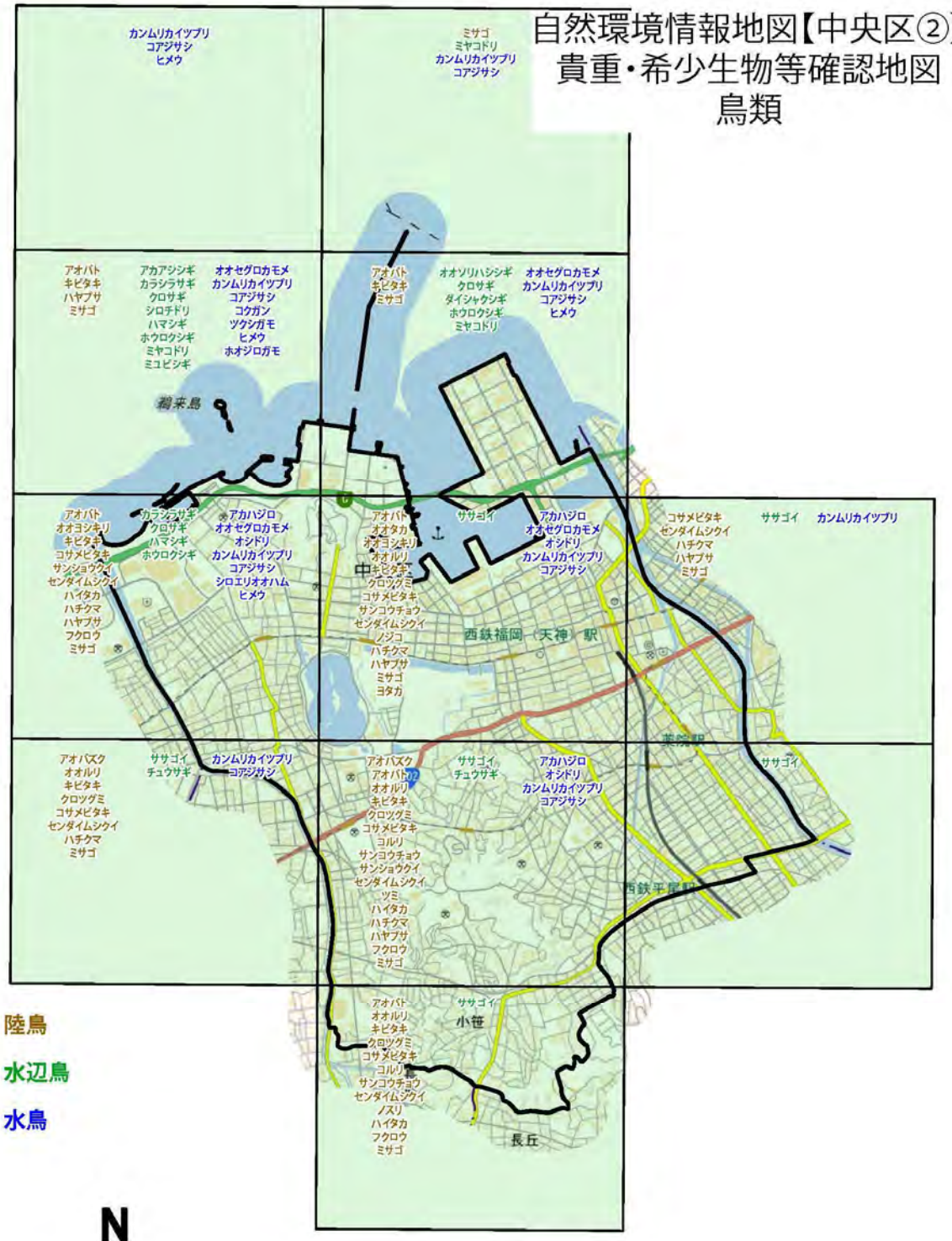
凡例

- ○ 文化レクリエーション施設
- ● 指定文化財

自然環境情報地図【中央区①】
貴重・希少生物等確認地図
哺乳類・爬虫類・両生類



自然環境情報地図【中央区②】
貴重・希少生物等確認地図
鳥類



自然環境情報地図【中央区③】
貴重・希少生物等確認地図
昆虫類

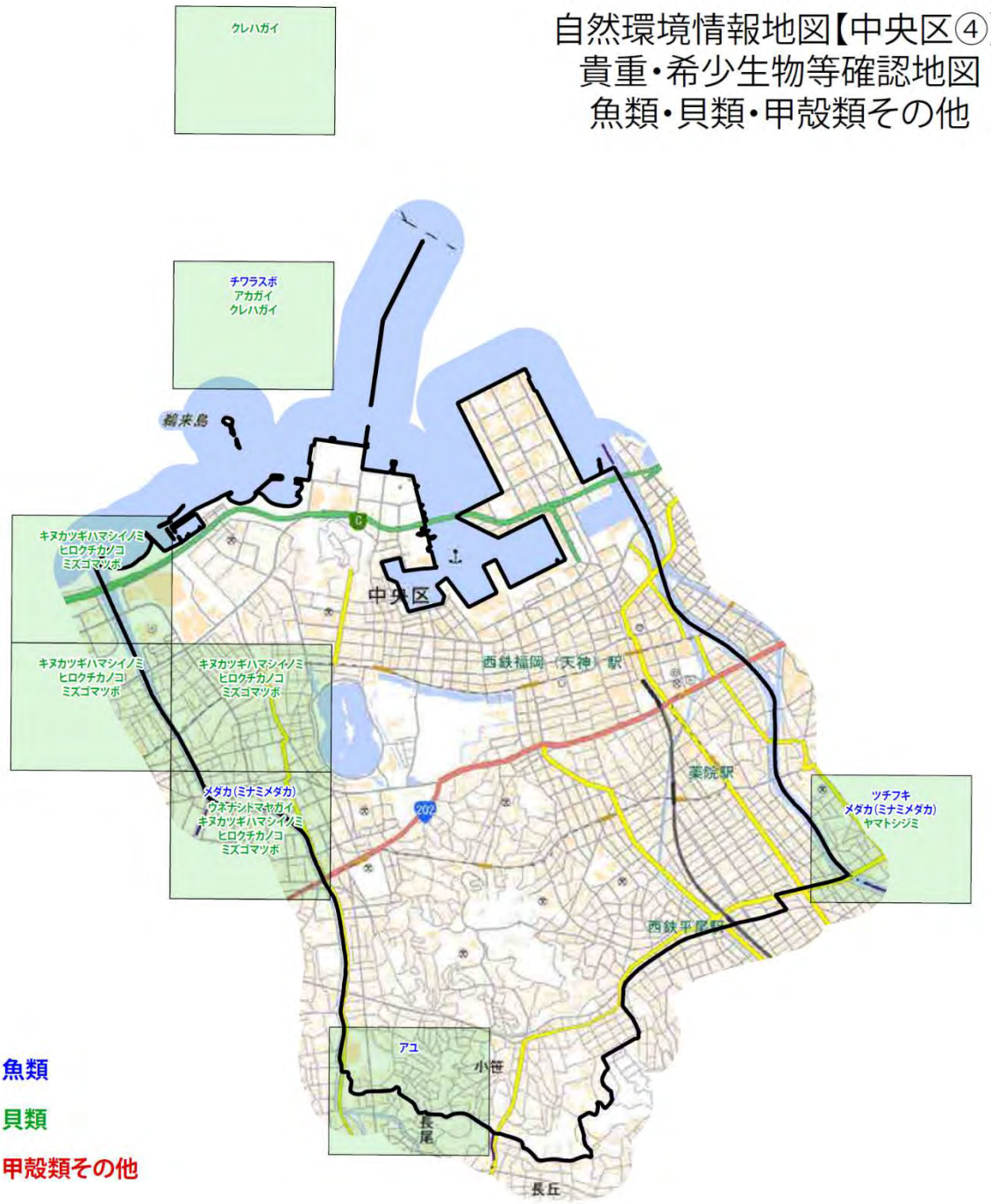
このほかの中央区内で確認されている貴重・希少生物（昆虫類）
ミズイロオナガシジミ, アカシジミ

昆虫類

N

0 0.5 1 1.5 2 km

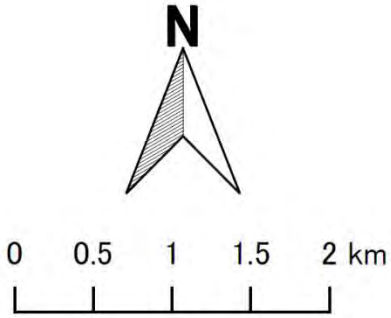
自然環境情報地図【中央区④】
貴重・希少生物等確認地図
魚類・貝類・甲殻類その他



魚類

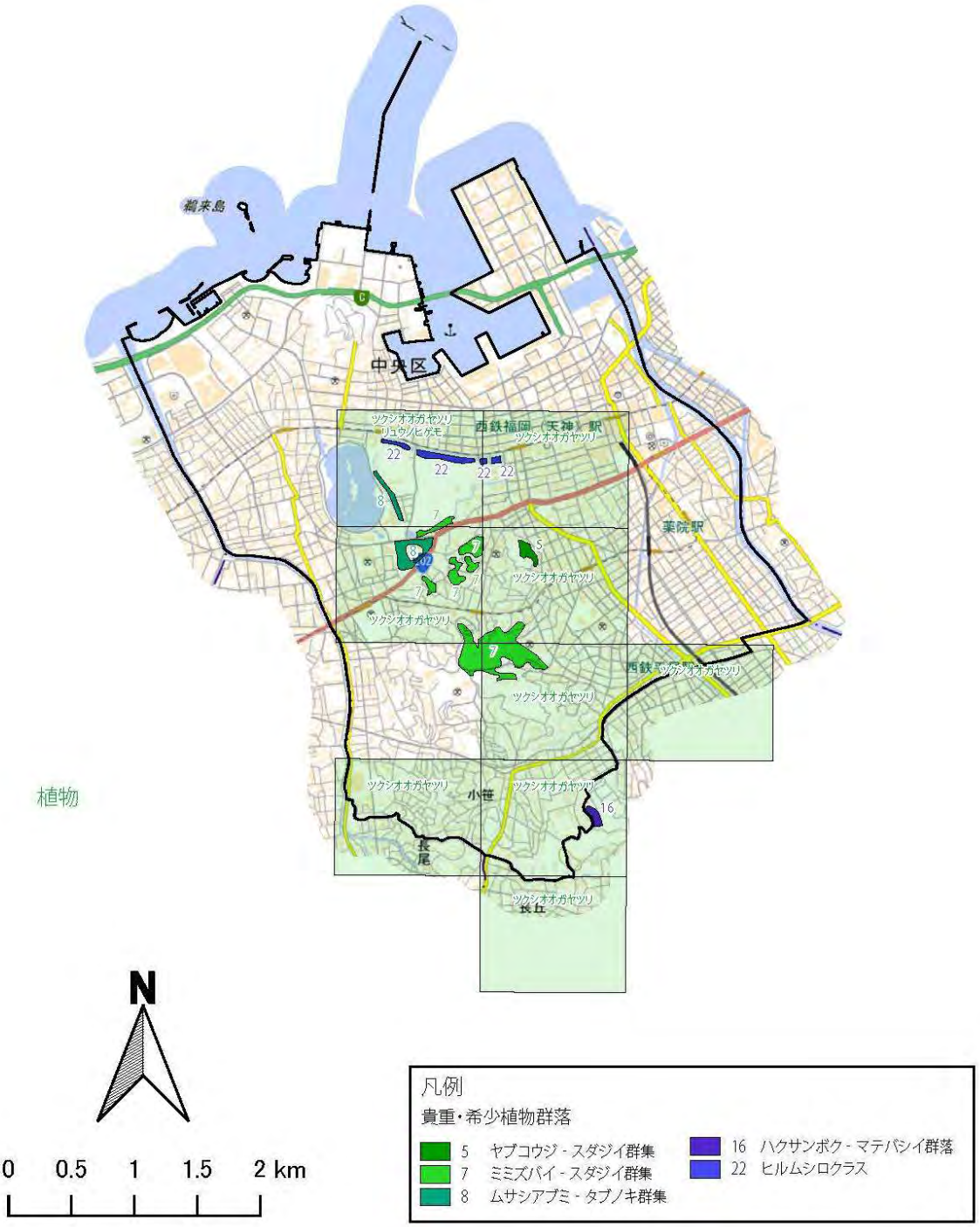
貝類

甲殻類その他

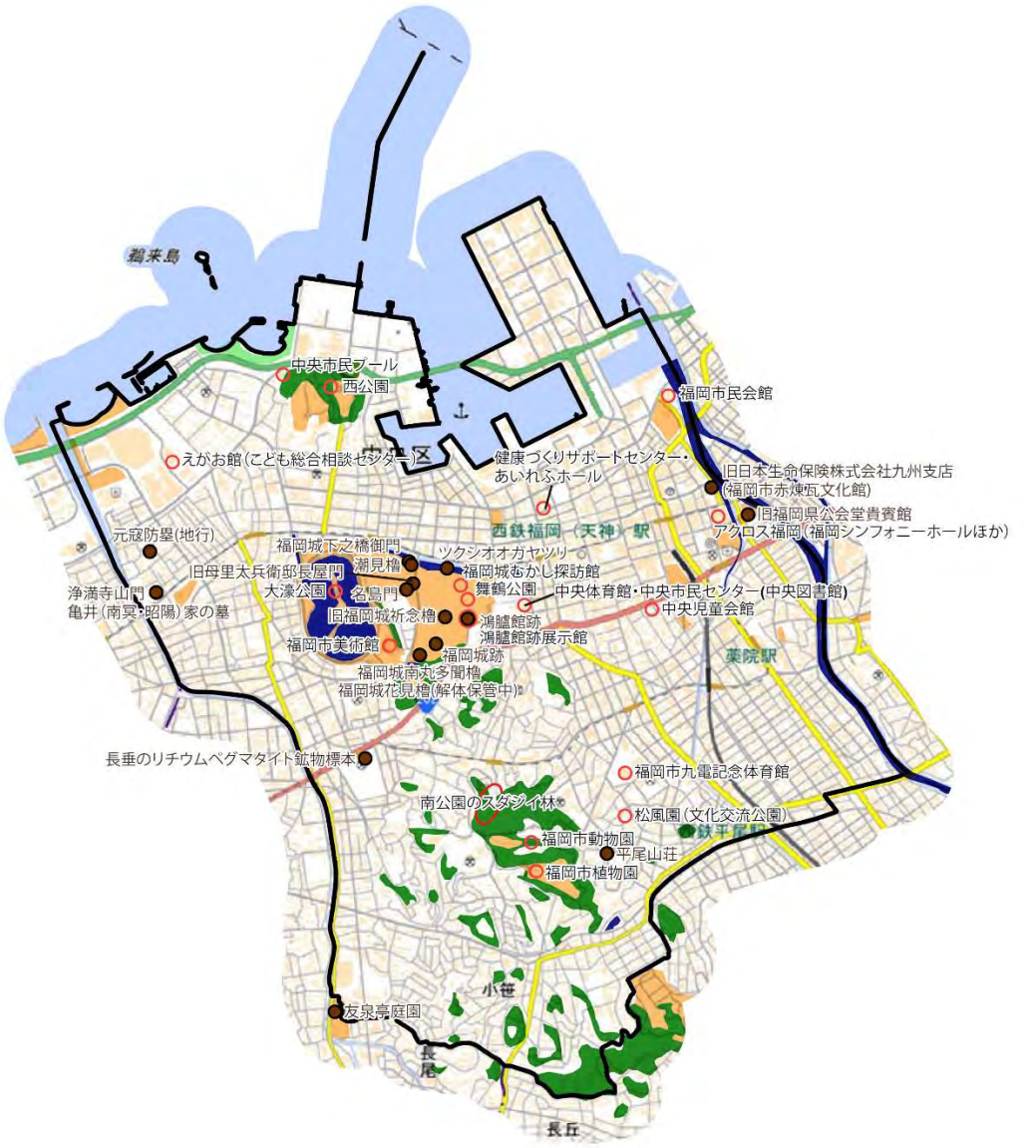


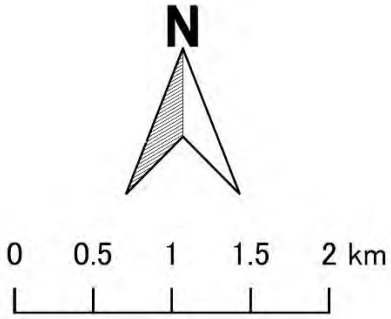
このほかの中央区内で確認されている貴重・希少生物（魚類）
ニッポンバラタナゴ, ニホンウナギ

自然環境情報地図【中央区⑤】
貴重・希少生物等確認地図
植物・植物群落



自然環境情報地図【中央区⑥】
快適環境資源地図





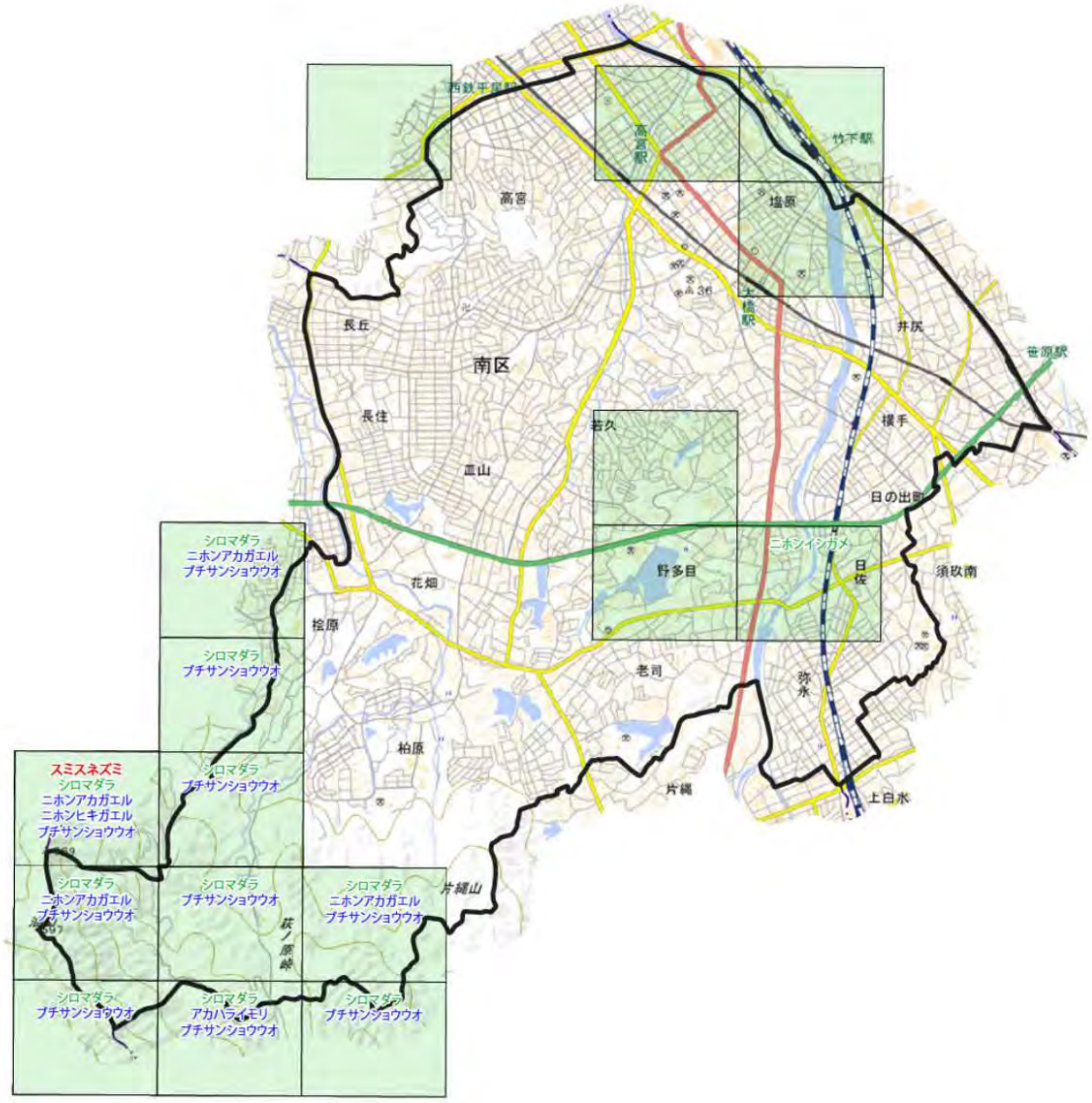
土地利用状況

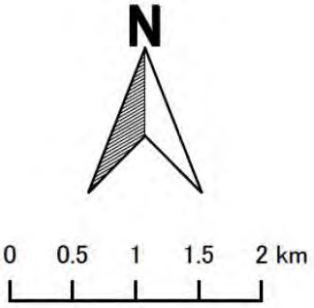
- 自然的樹林地
- 草地・畑地・果樹園
- 河川・溜池・ダム
- 公園・緑地

凡例

- ○ 文化レクリエーション施設
- ● 指定文化財
- □ 特定植物群落

自然環境情報地図【南区①】
貴重・希少生物等確認地図
哺乳類・爬虫類・両生類



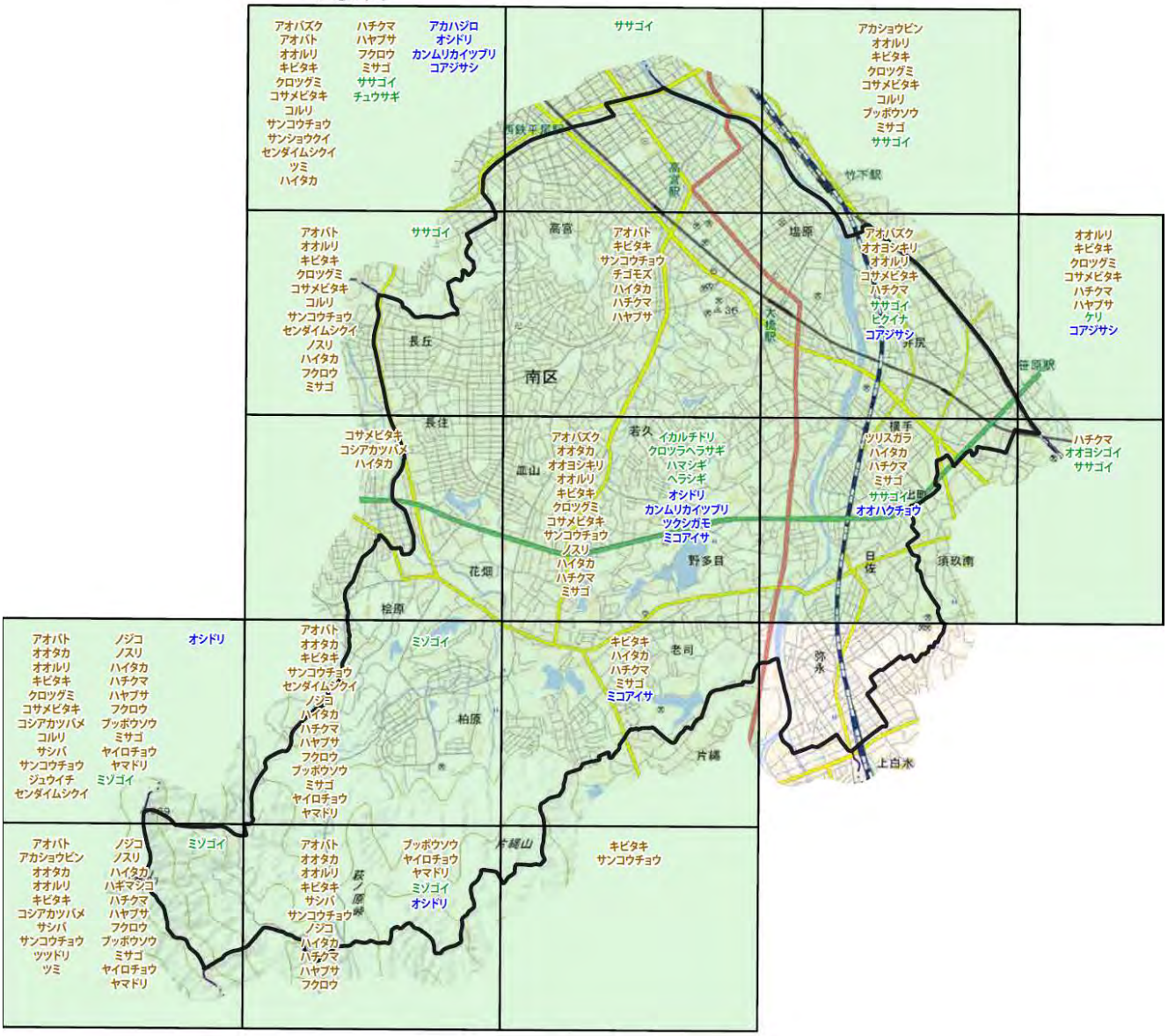


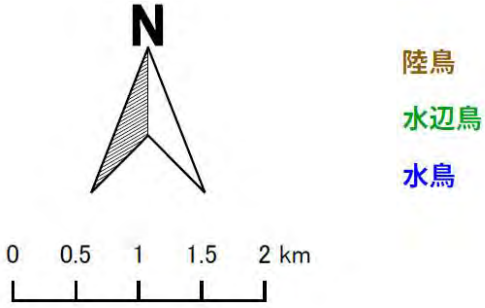
哺乳類

爬虫類

両生類

自然環境情報地図【南区②】
貴重・希少生物等確認地図
鳥類





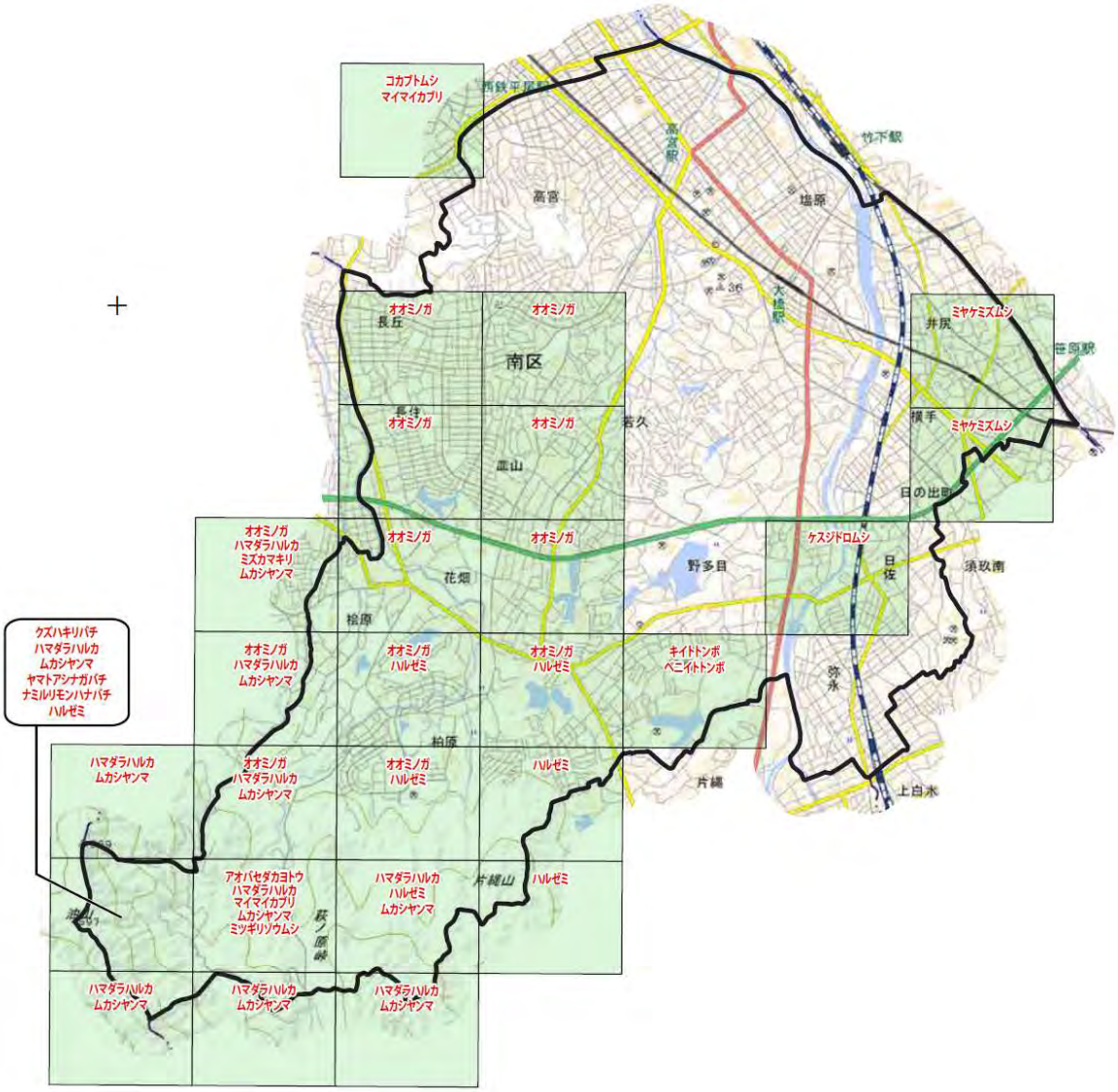
陸鳥

水辺鳥

水鳥

自然環境情報地図【南区③】
貴重・希少生物等確認地図
昆虫類

このほかの南区内で確認されている貴重・希少生物（昆虫類）
ヒメキマダラセセリ，オナガアゲハ，ミズイロオナガシジミ，
キリシマミドリシジミ，アカシジミ，ウラギンヒョウモン

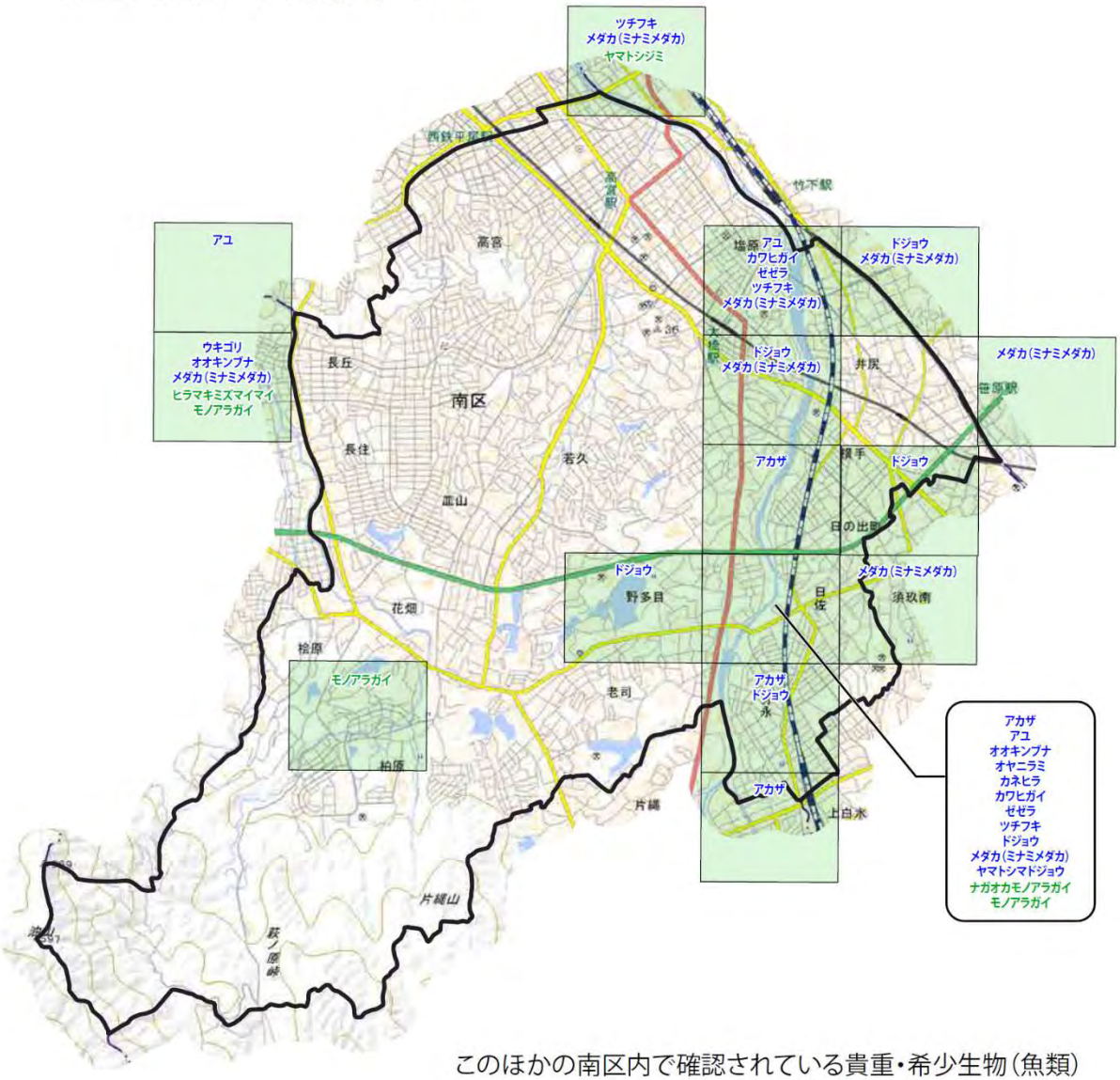


N

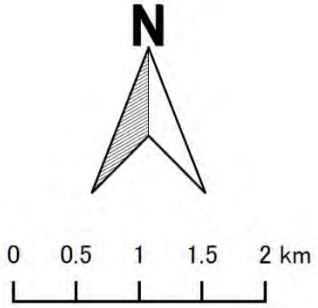
昆虫類

0 0.5 1 1.5 2 km

自然環境情報地図【南区④】
貴重・希少生物等確認地図
魚類・貝類・甲殻類その他



このほかの南区内で確認されている貴重・希少生物(魚類)
アリアケギバチ, カゼトゲタナゴ, スナヤツメ南方種
ニッポンバラタナゴ, ニホンウナギ

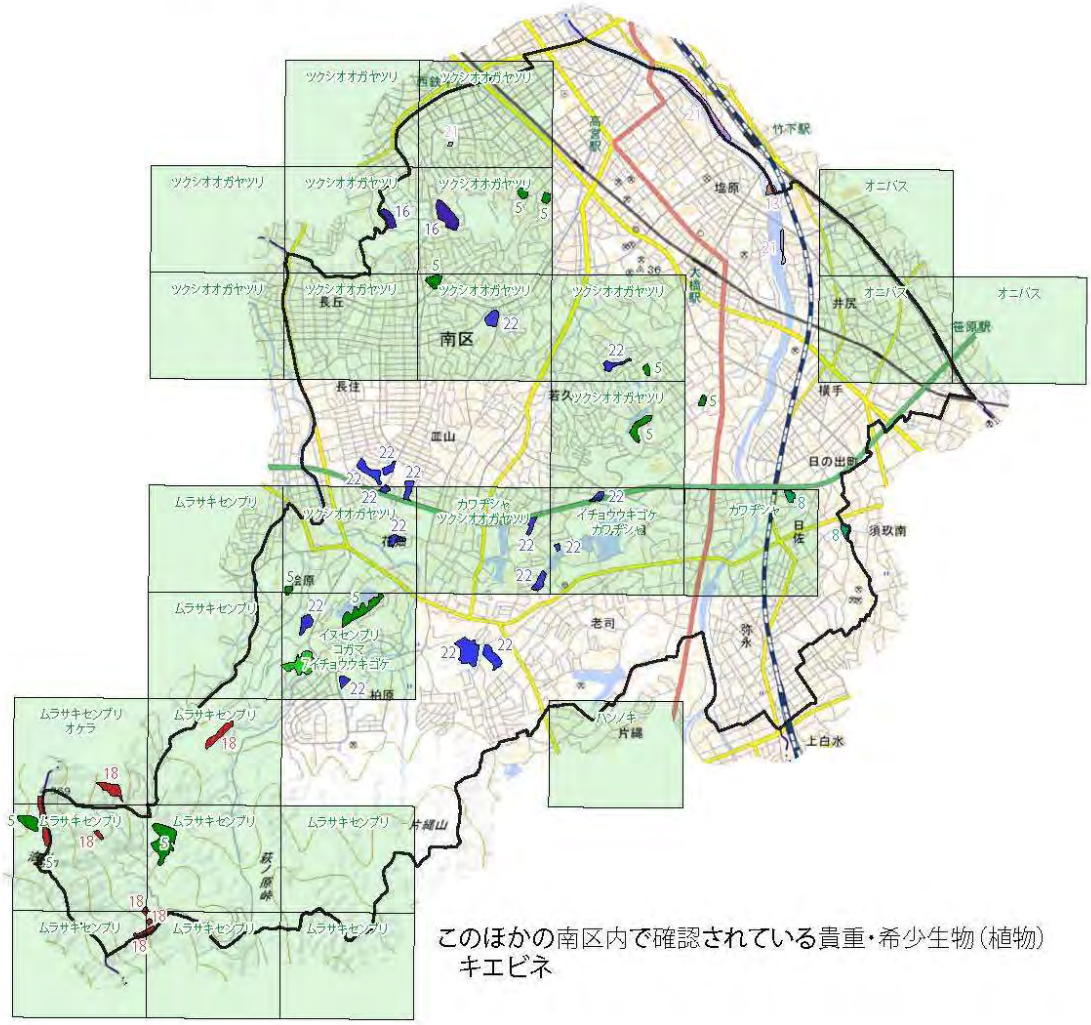


魚類

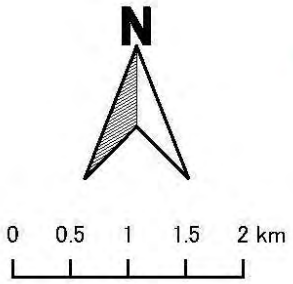
貝類

甲殻類その他

自然環境情報地図【南区⑤】
貴重・希少生物等確認地図
植物・植物群落



このほかの南区内で確認されている貴重・希少生物（植物）
キエビネ



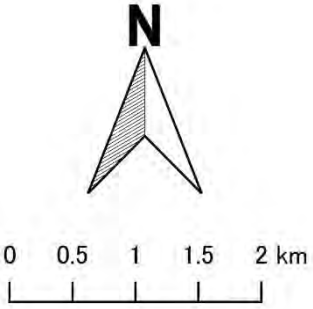
植物

凡例

貴重・希少植物群落

- 5 ヤブコウジ - スダジイ群集
- 7 ミミズバイ - スダジイ群集
- 8 ムサシアブミ - タブノキ群集
- 13 ヤナギ高木群落（VI）
- 16 ハクサンボク - マテバシイ群落
- 18 アカマツ群落（VII）
- 21 ヨシクラス
- 22 ヒルムシロクラス

自然環境情報地図【南区⑥】
快適環境資源地図



土地利用状況

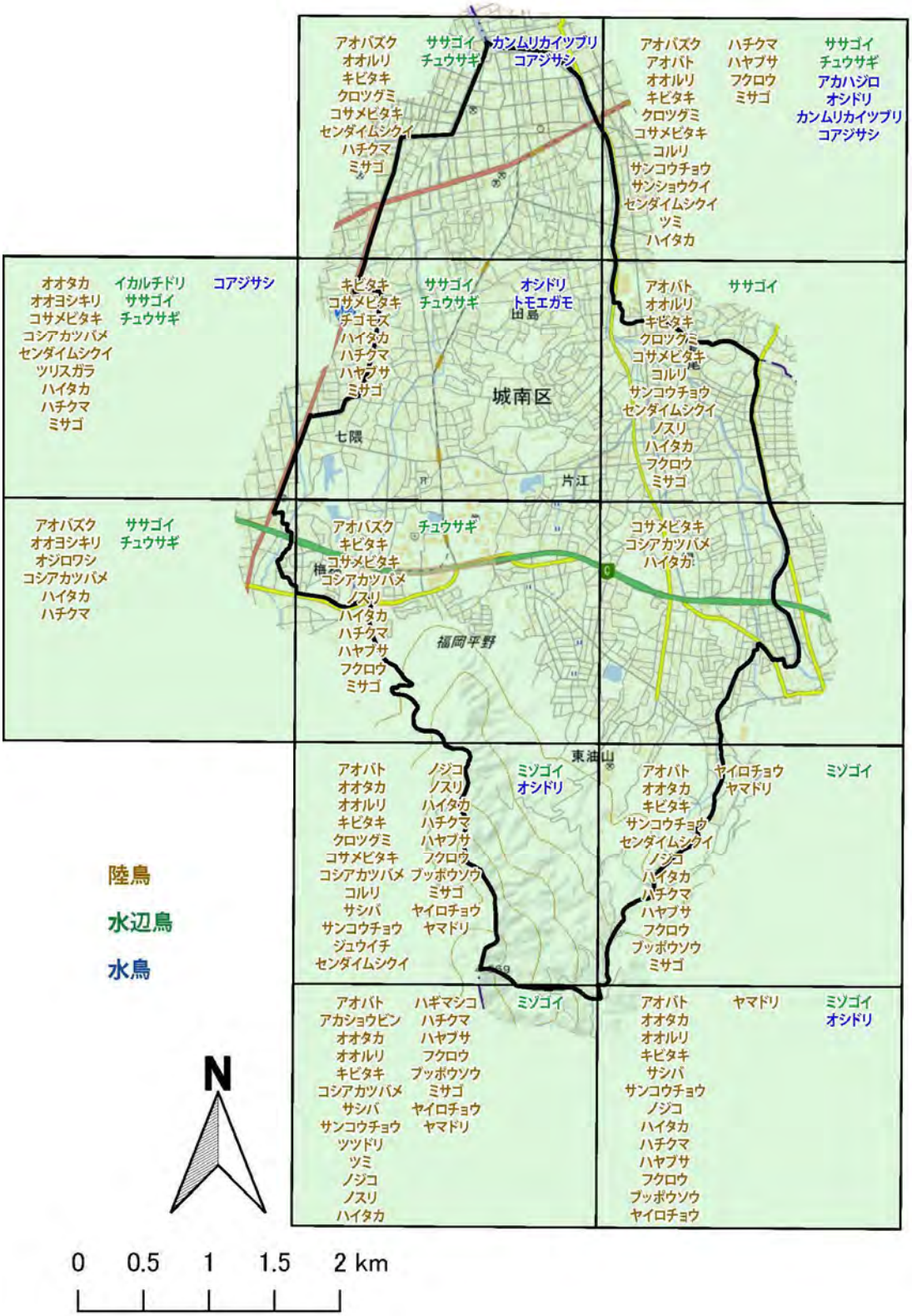
- 自然的樹林地
- 植林地・竹林
- 草地・畑地・果樹園
- 水田
- 河川・溜池・ダム
- 公園・緑地

凡例

- ○ 文化レクリエーション施設
- ● 指定文化財
- □ 特定植物群落

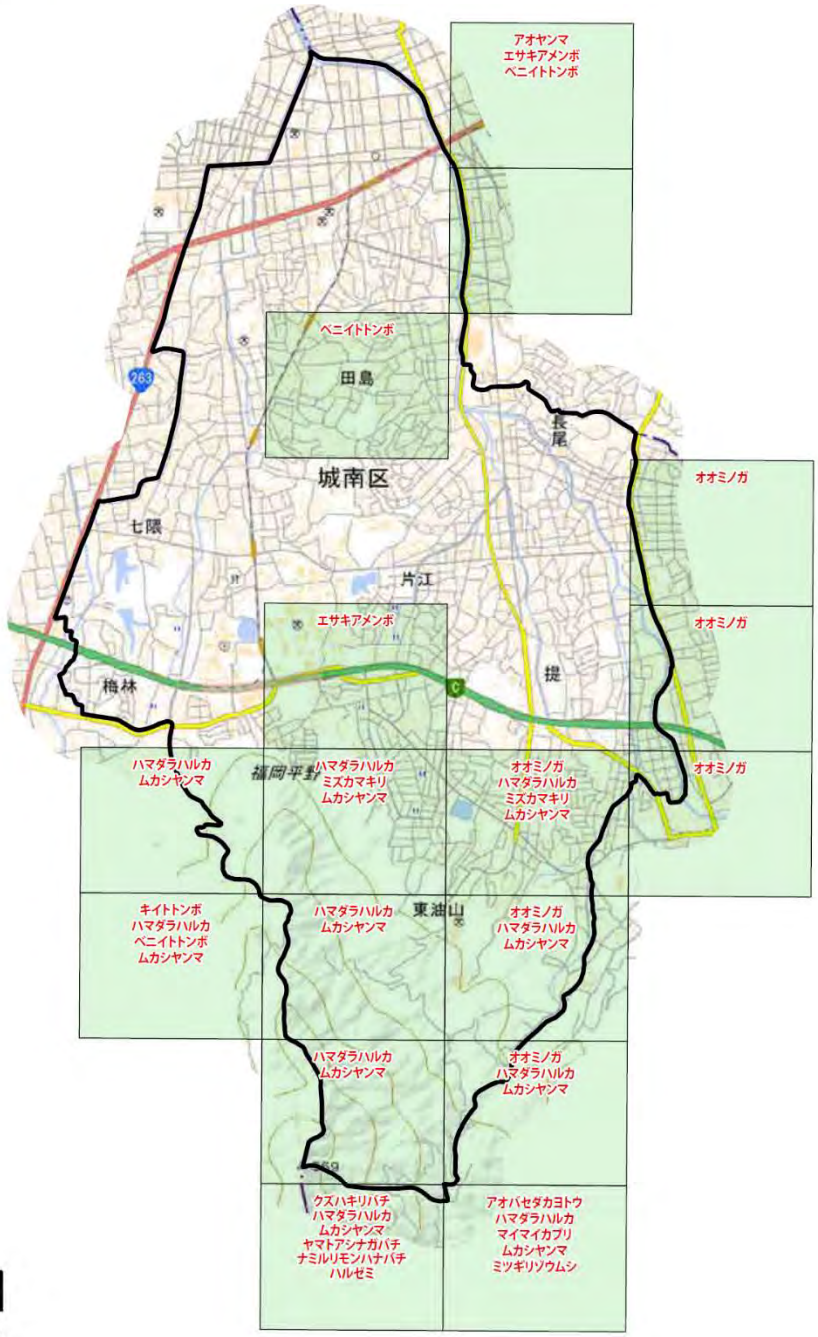
自然環境情報地図【城南区①】
貴重・希少生物等確認地図
哺乳類・爬虫類・両生類

自然環境情報地図【城南区②】
貴重・希少生物等確認地図
鳥類

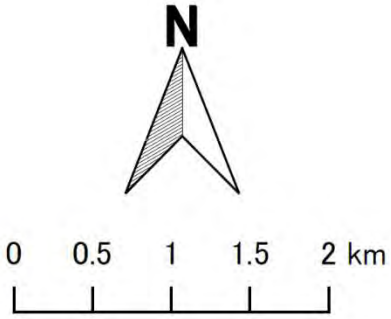


自然環境情報地図【城南区③】
貴重・希少生物等確認地図
昆虫類

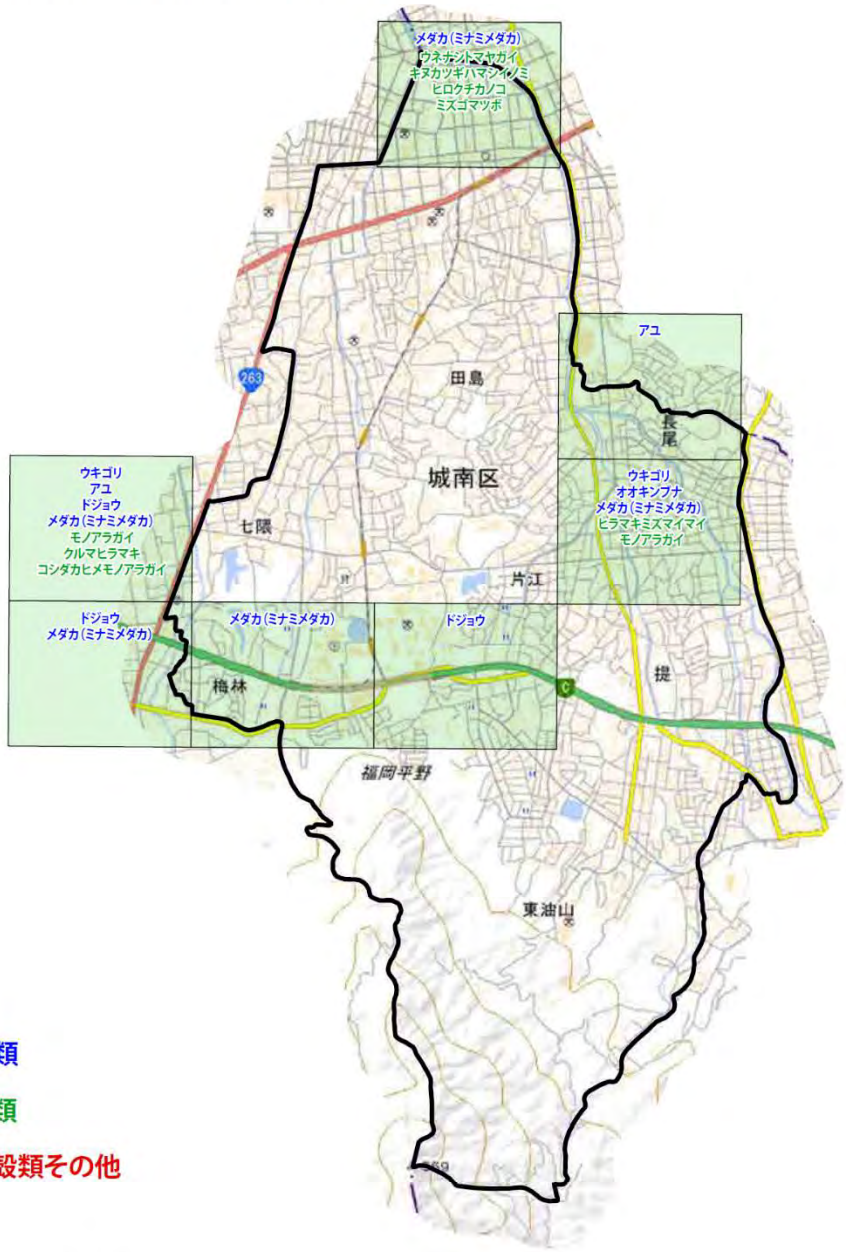
このほかの城南区内で確認されている貴重・希少生物（昆虫類）
ヒメキマダラセセリ，オナガアゲハ，ツマグロキチョウ、
ミズイロオナガシジミ，キリシマミドリシジミ，アカシジミ，
ウラギンヒョウモン



昆虫類



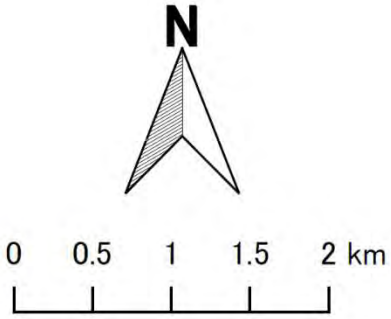
自然環境情報地図【城南区④】
貴重・希少生物等確認地図
魚類・貝類・甲殻類その他



魚類

貝類

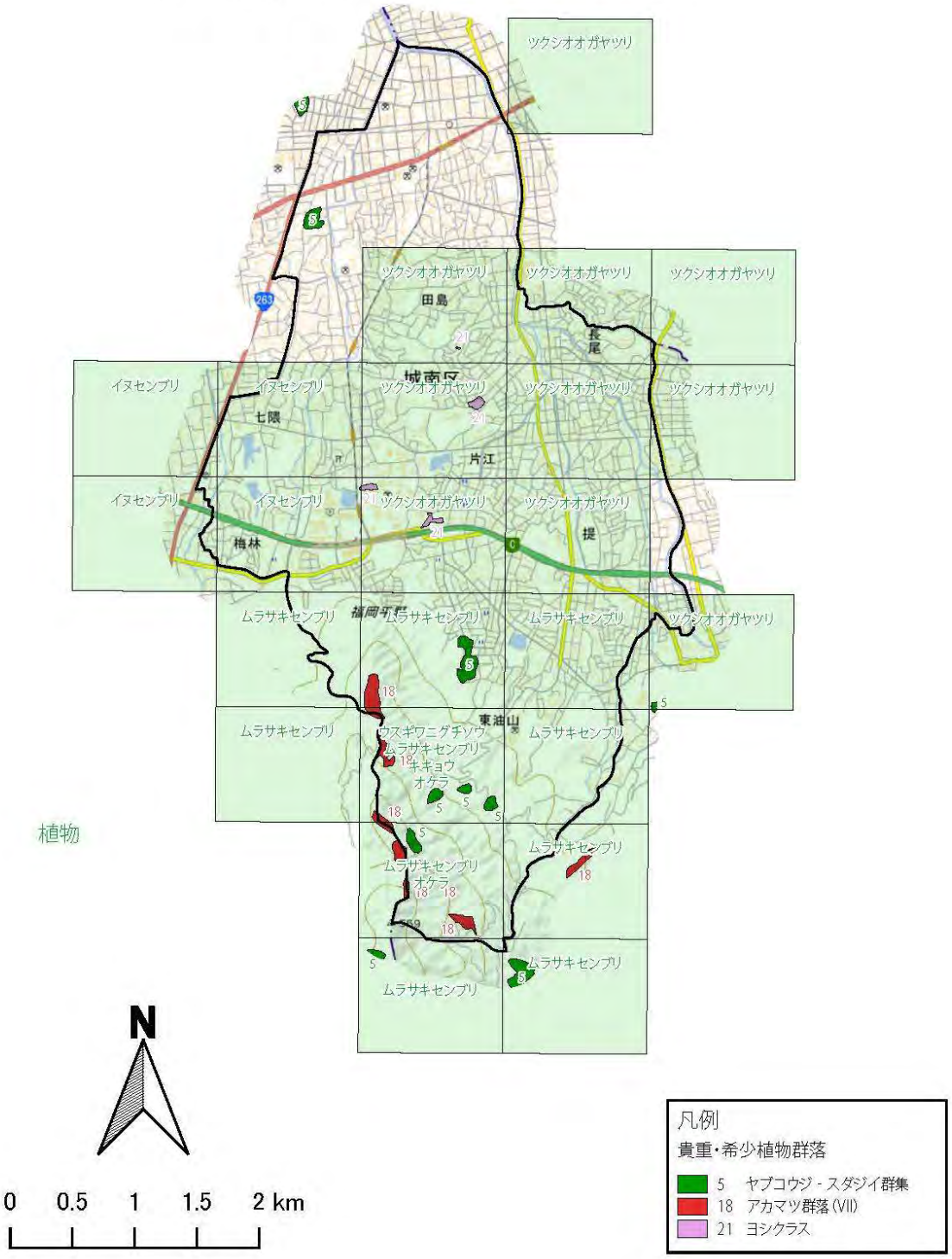
甲殻類その他



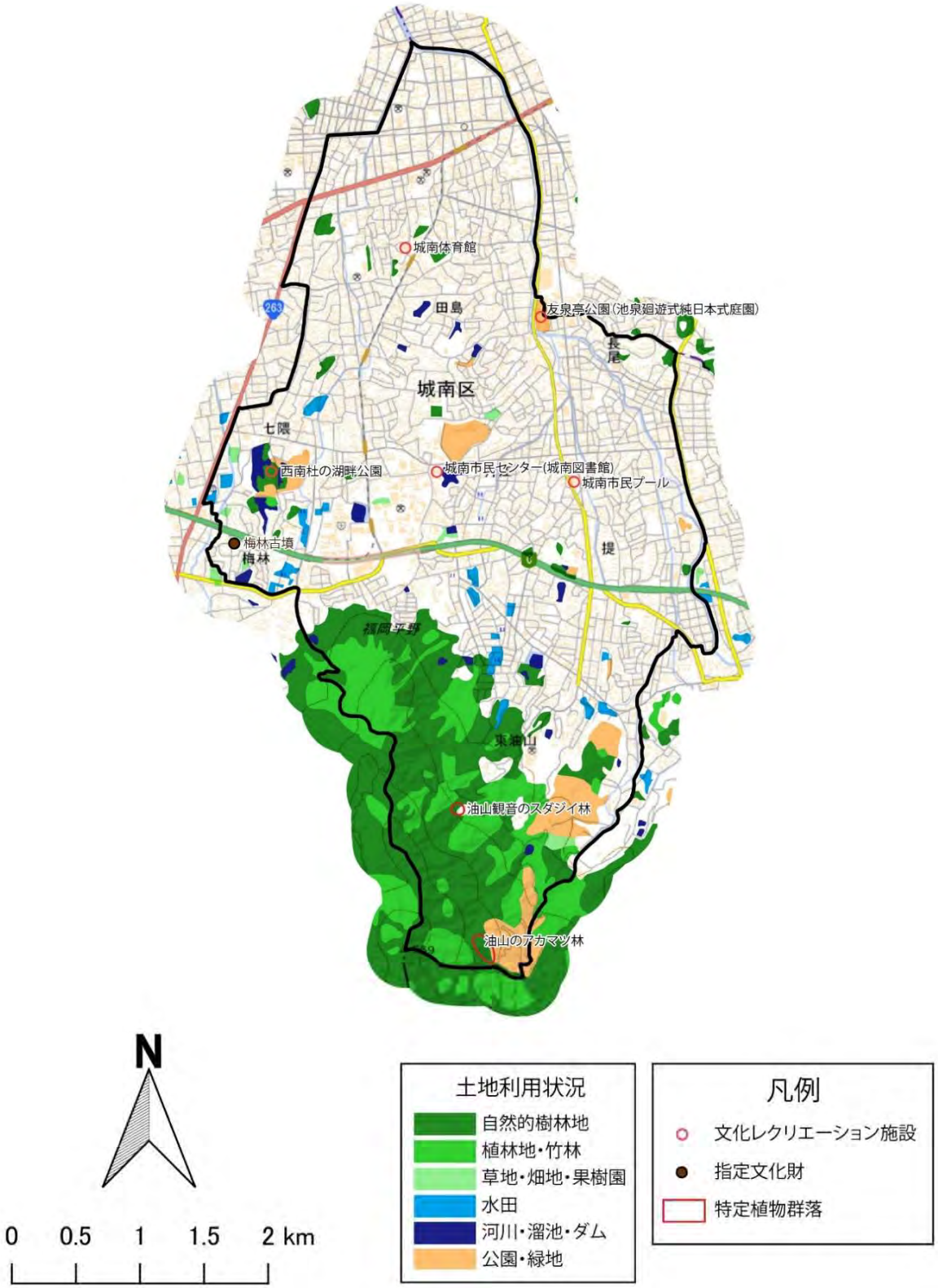
このほかの城南区内で確認されている貴重・希少生物(魚類)
ニッポンバラタナゴ, ニホンウナギ

自然環境情報地図【城南区⑤】
貴重・希少生物等確認地図
植物・植物群落

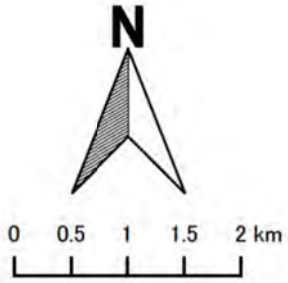
このほかの城南区内で確認されている
貴重・希少生物（植物）
　キエビネ

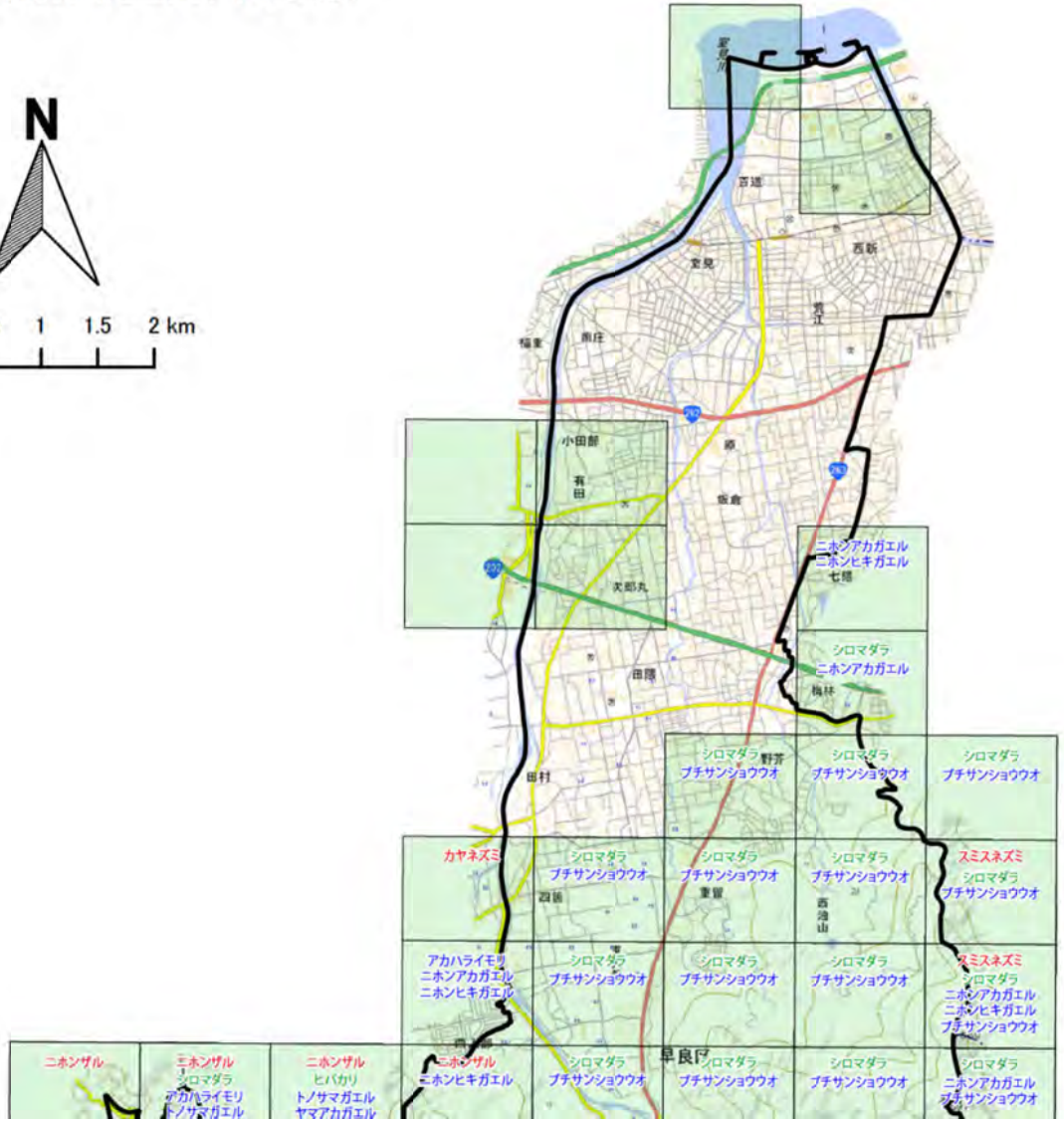


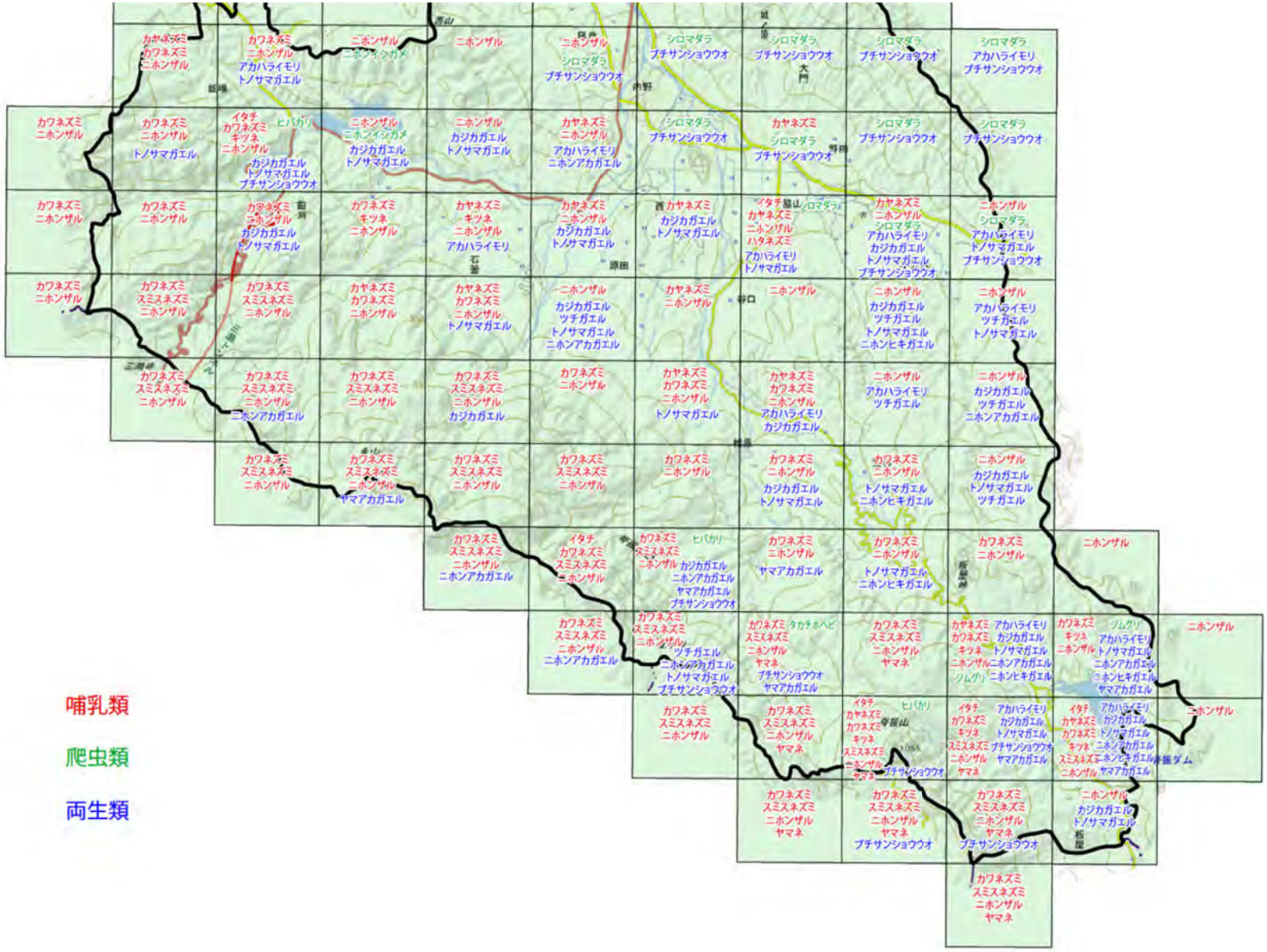
自然環境情報地図【城南区⑥】
快適環境資源地図



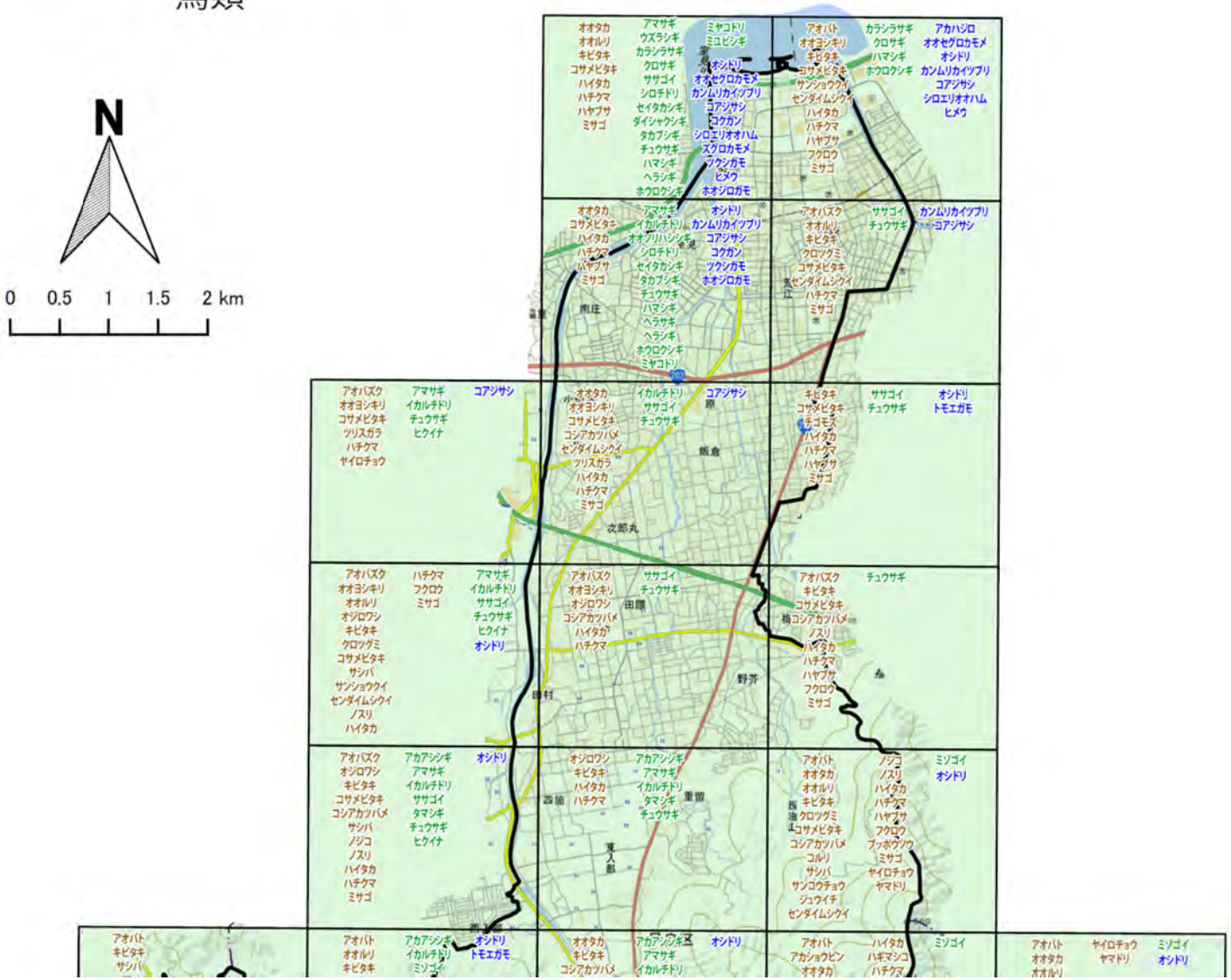
自然環境情報地図【早良区①】
貴重・希少生物等確認地図
哺乳類・爬虫類・両生類

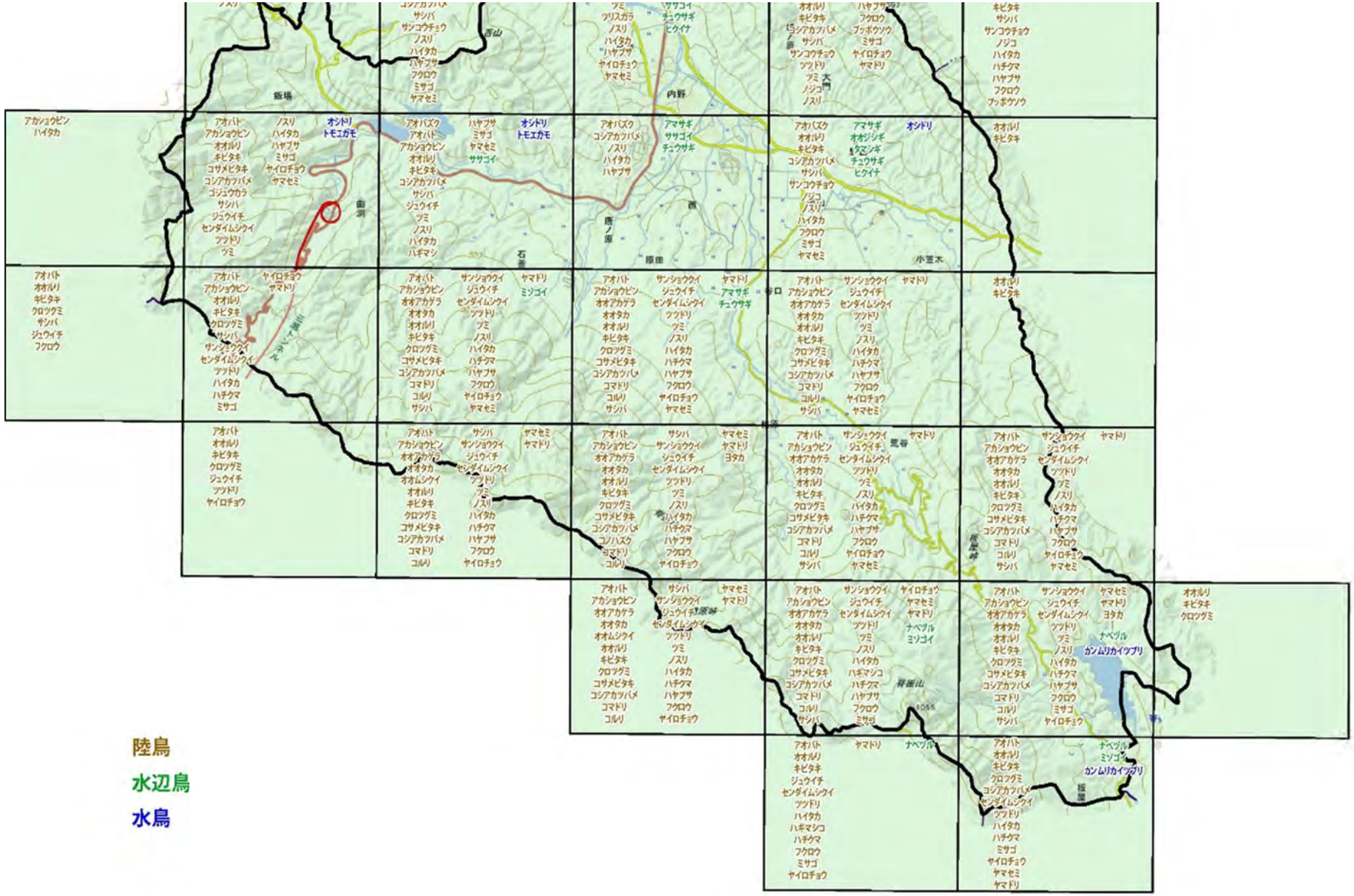





カワネズミ
ニホンザル
アカハライモリ
トノサマガエル
ニホンイシガメ
シロマダラ
ブチサンショウウオ
イタチ
ヒバカリ
キツネ
カジカガエル
カヤネズミ
ハタネズミ
スミスネズミ
ツチガエル
ニホンアカガエル
ヤマアカガエル
ニホンヒキガエル
タカチホヘビ
ヤマネ
ジムグリ
大門
内野
野田
原田
谷口
石釜
桜屋
三滝峠
哺乳類
爬虫類
両生類

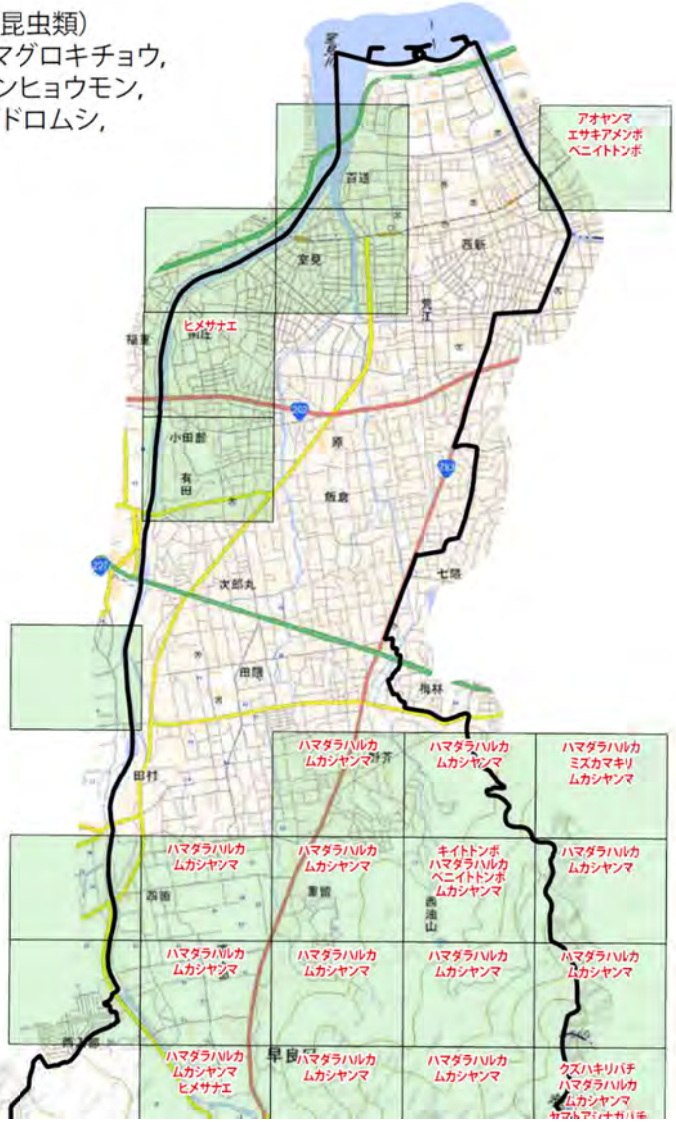
自然環境情報地図【早良区②】
貴重・希少生物等確認地図
鳥類

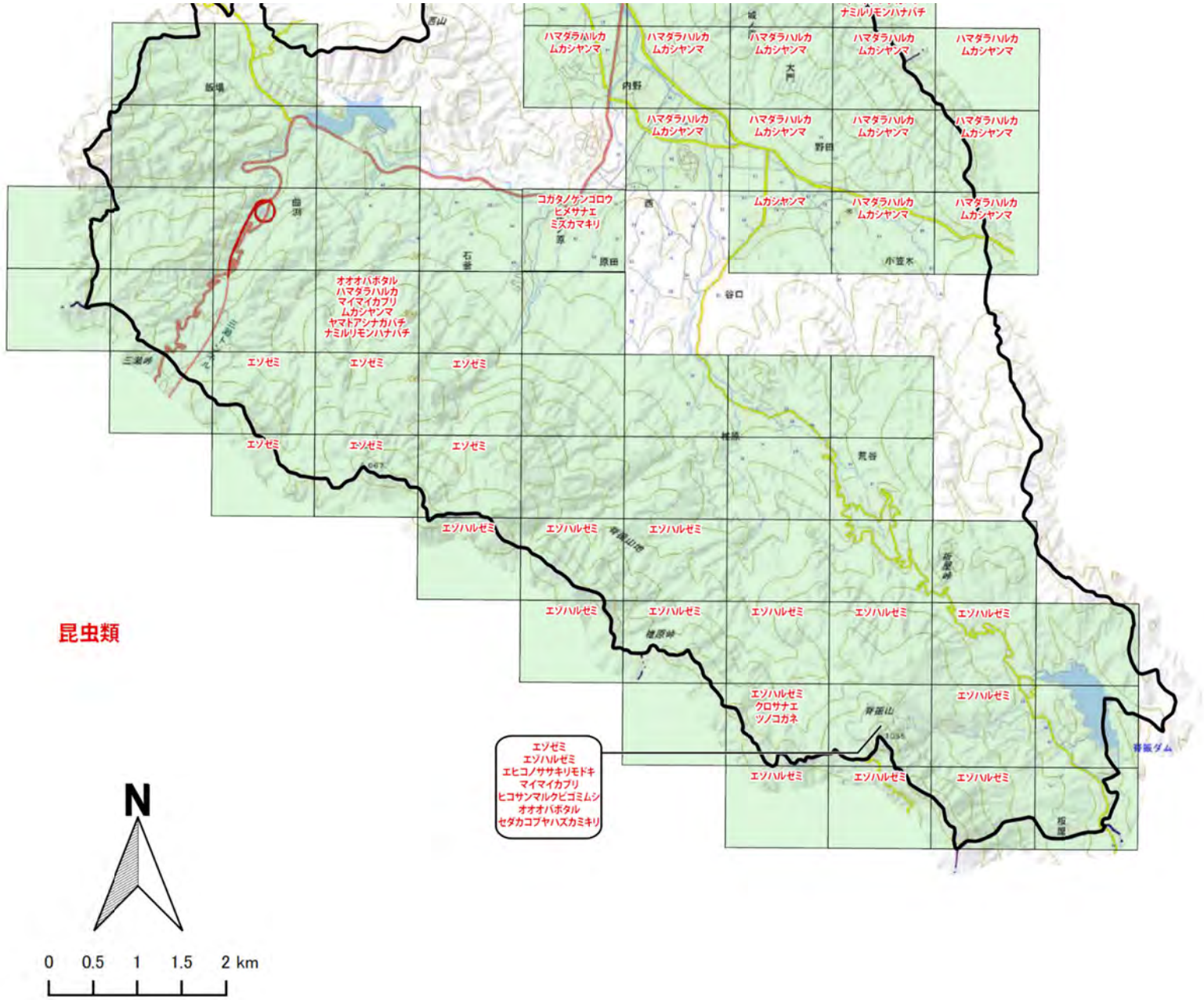



陸鳥
水辺鳥
水鳥

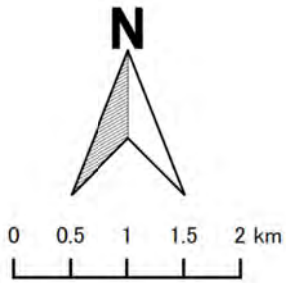
自然環境情報地図【早良区③】
貴重・希少生物等確認地図
昆虫類

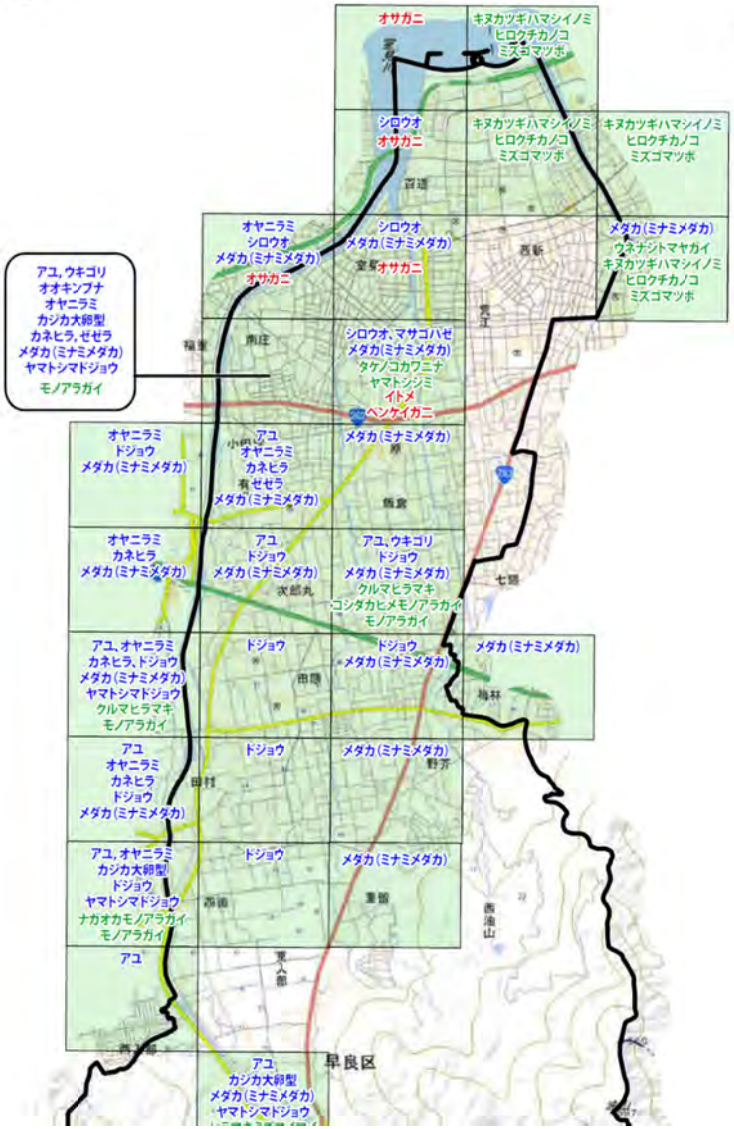
このほかの早良区内で確認されている貴重・希少生物（昆虫類）
ヒメキマダラセセリ，ミヤマセセリ，オナガアゲハ，ツマグロキチョウ，
クロシジミ，キリシマミドリシジミ，アカシジミ，ウラギンヒョウモン，
オオウラギンスジヒョウモン，ジャノメチョウ，ヨコミゾドロムシ，
ケスジドロムシ，ナゴヤサナエ




昆虫類
ハマダラハルカ
ムカシヤンマ
ナミルリモンハナバチ
コカタノケンコロウ
ヒメサナエ
ミヌカマキリ
オオオバボタル
ハマダラハルカ
マイマイカブリ
ムカシヤンマ
ヤマトアシナガバチ
ナミルリモンハナバチ
エゾゼミ
エゾハルゼミ
エゾハルゼミ
クロサナエ
ツノコカネ
エゾゼミ
エゾハルゼミ
エヒコノササキリモドキ
マイマイカブリ
ヒコサンマルクビゴミムシ
オオオバボタル
セダカコブヤハズカミキリ
内野
大門
野田
西
小笠木
原田
谷口
荒谷
N
0 0.5 1 1.5 2 km

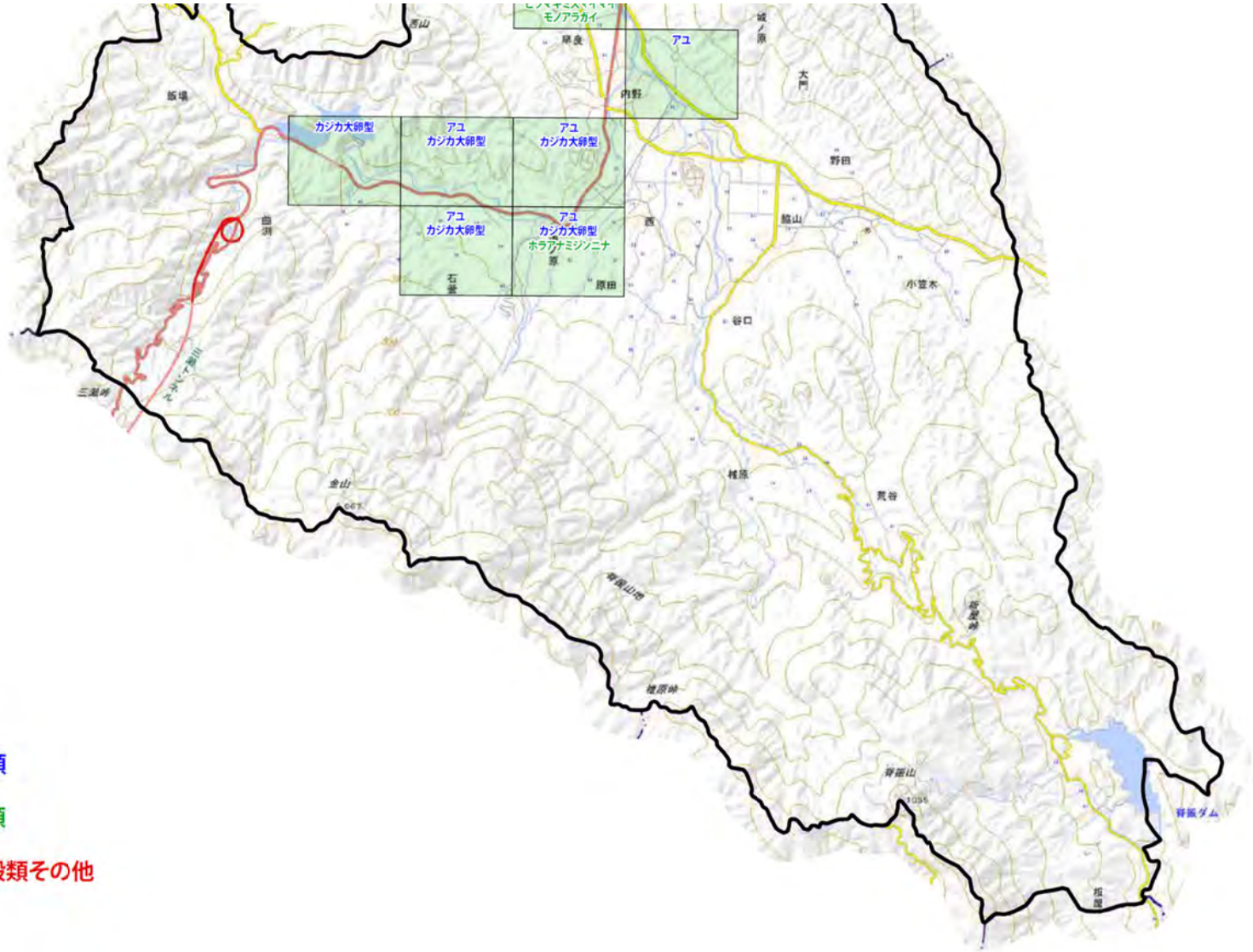
自然環境情報地図【早良区④】
貴重・希少生物等確認地図
魚類・貝類・甲殻類その他





このほかの早良区内で確認されている貴重・希少生物（魚類）

カゼトゲタナゴ, サクラマス（ヤマメ）, スナヤツメ南方種, ニッポンバラタナゴ, ニホンウナギ, ハカタスジシマドジョウ

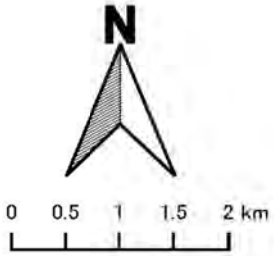

モノアラガイ
アユ
カジカ大卵型
アユ
カジカ大卵型
アユ
カジカ大卵型
アユ
カジカ大卵型
アユ
カジカ大卵型
ホラアナミジンニナ
原田
石巻
内野
早泉
城ノ原
大門
野田
舘山
小笠木
谷口
椎原
荒谷
金山
三瀬峠
椎原峠
飯場
白羽
西山

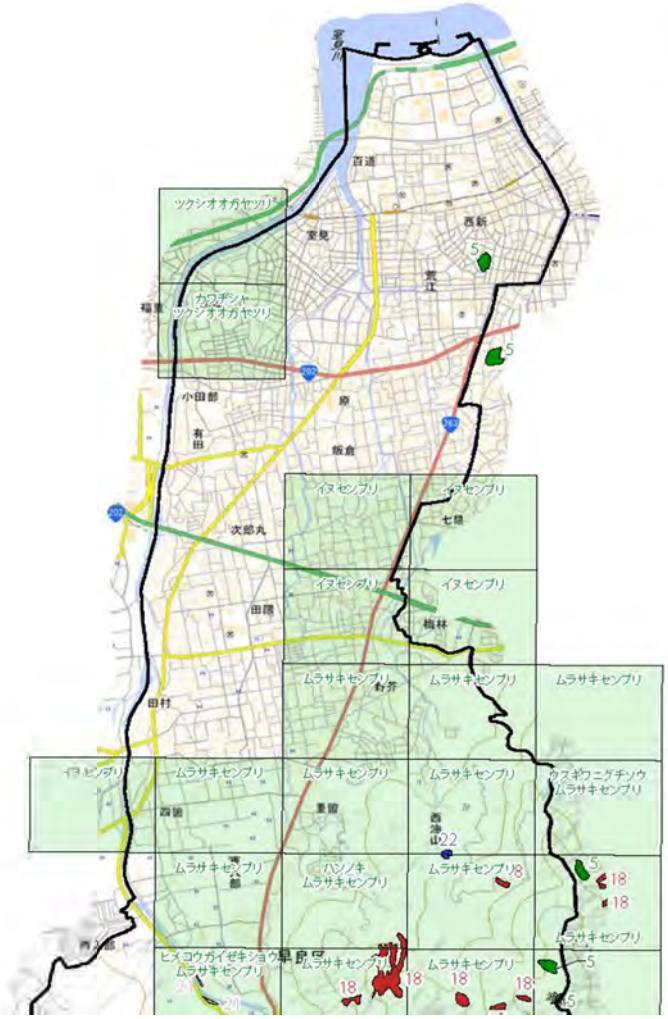
魚類

貝類

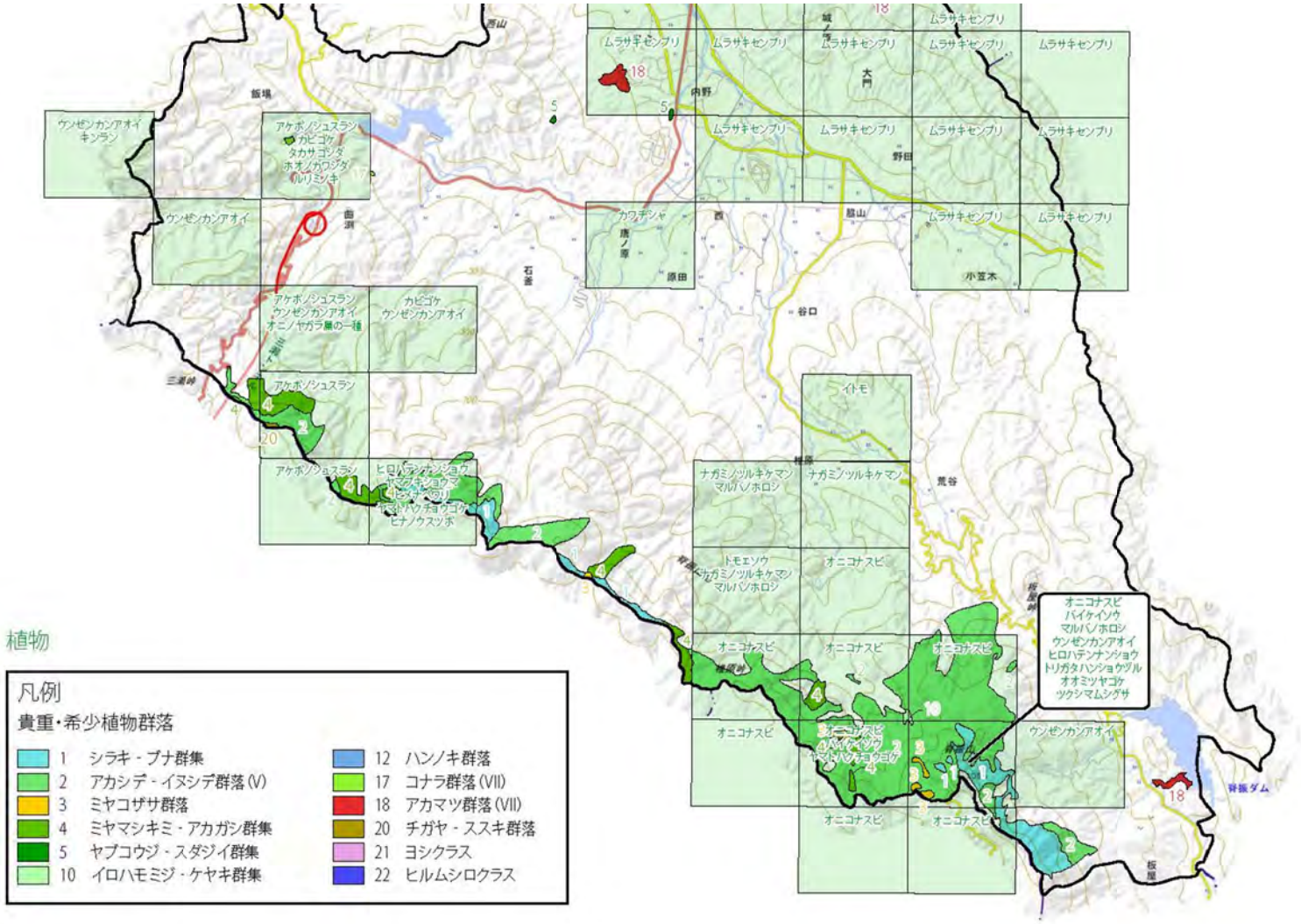
甲殻類その他

自然環境情報地図【早良区⑤】
貴重・希少生物等確認地図
植物・植物群落

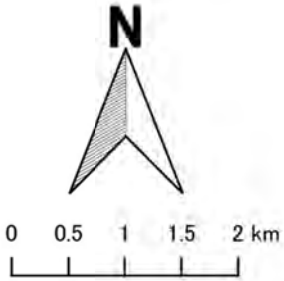


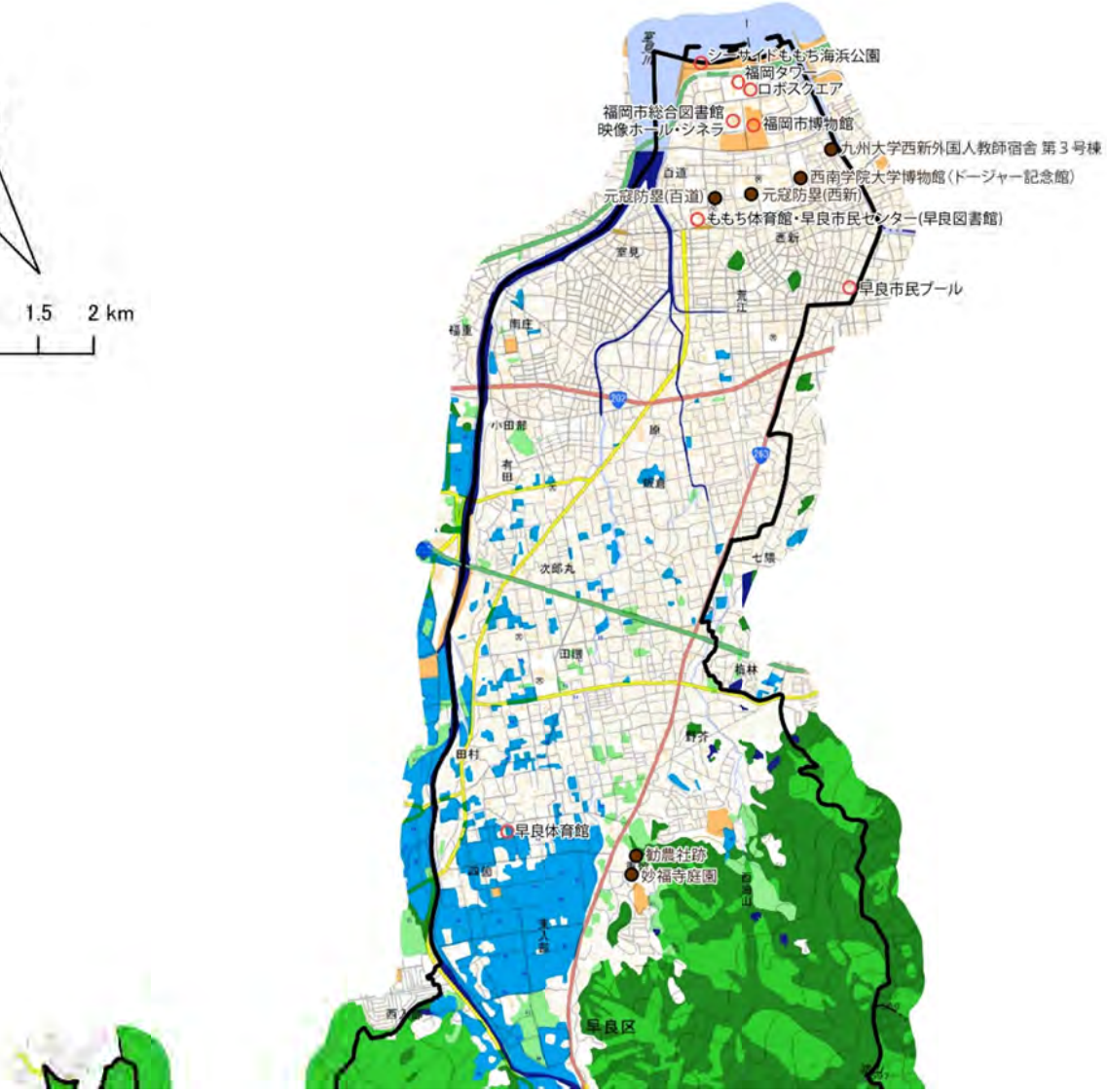


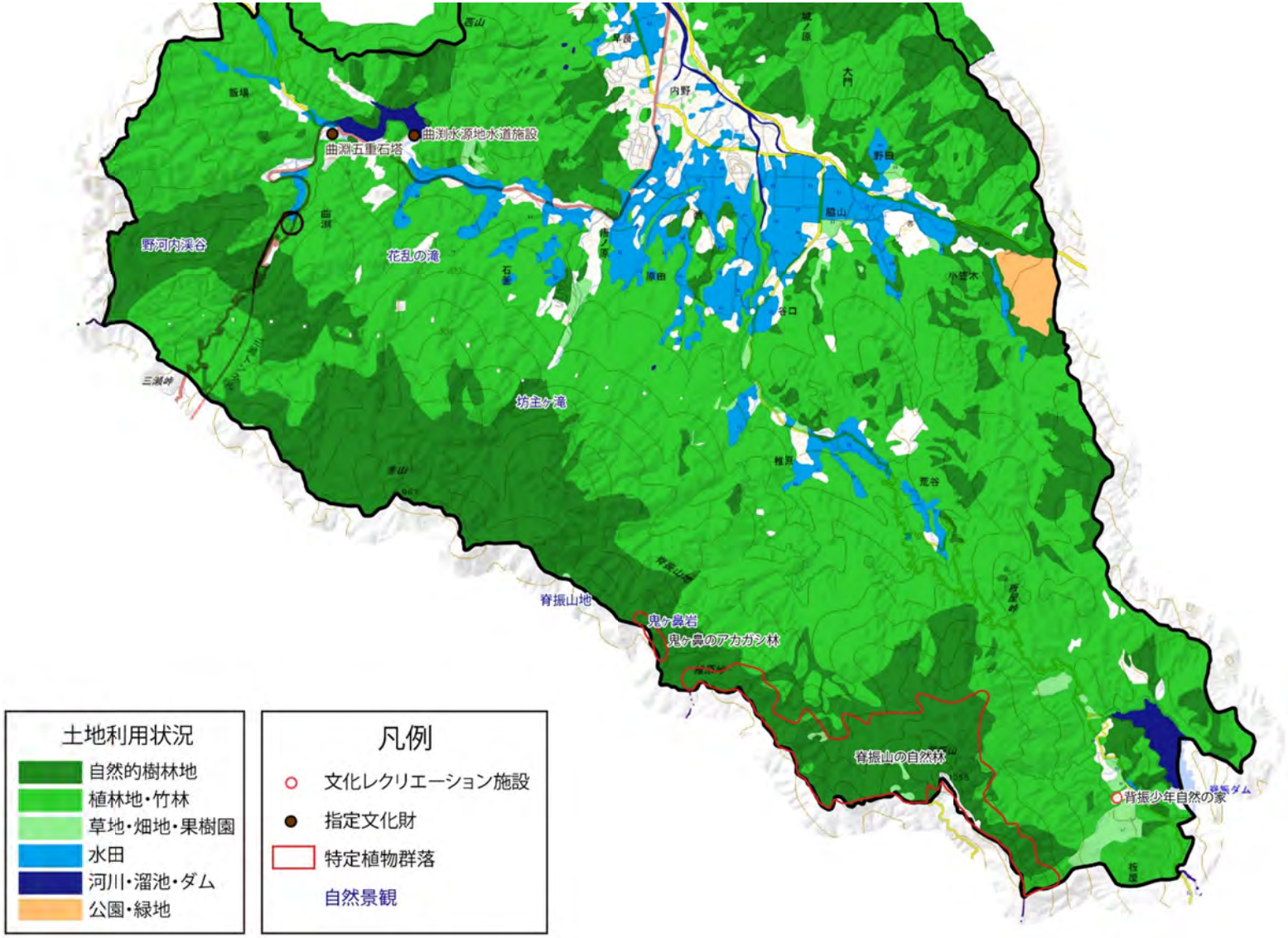
このほかの早良区内で確認されている
貴重・希少生物（植物）
　キエビネ、エビネ


植物
凡例
貴重・希少植物群落
1 シラキ・ブナ群集
2 アカシデ・イヌシデ群落(V)
3 ミヤコザサ群落
4 ミヤマシキミ・アカガシ群集
5 ヤブコウジ・スダジイ群集
10 イロハモミジ・ケヤキ群集
12 ハンノキ群集
17 コナラ群落(VII)
18 アカマツ群落(VII)
20 チガヤ・ススキ群落
21 ヨシクラス
22 ヒルムシロクラス
ムラサキセンブリ
ウンゼンカンアオイ
キンラン
アケボノシュスラン
カビゴケ
タカサゴシダ
ホオノカワシダ
ルリミノキ
カワヂシャ
イトモ
ナガミノツルキケマン
マルバノホロシ
トモエソウ
オニコナスビ
バイケイソウ
ヒロハテンナンショウ
トリガタハンショウヅル
オオミツヤコケ
ツクシマムシグサ
ヒロハテンナンショウ
ヤマトハクチョウゴケ
ヒナノウスツボ
内野
大門
野田
原田
谷口
小笠木
荒谷
飯場
西山
三瀬峠
宮渕
石倉
桜屋
桜屋ダム

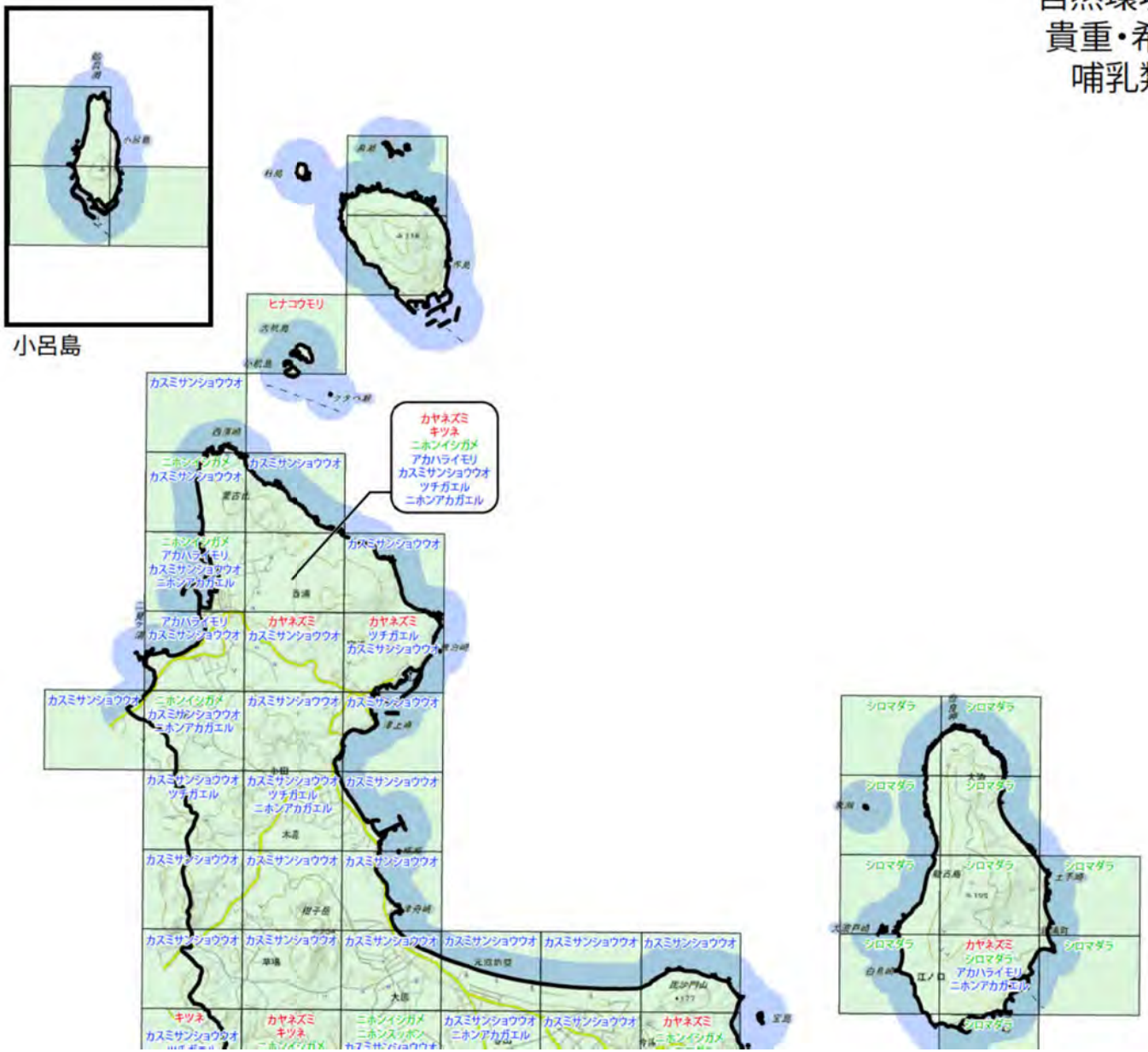
自然環境情報地図【早良区⑥】
快適環境資源地図

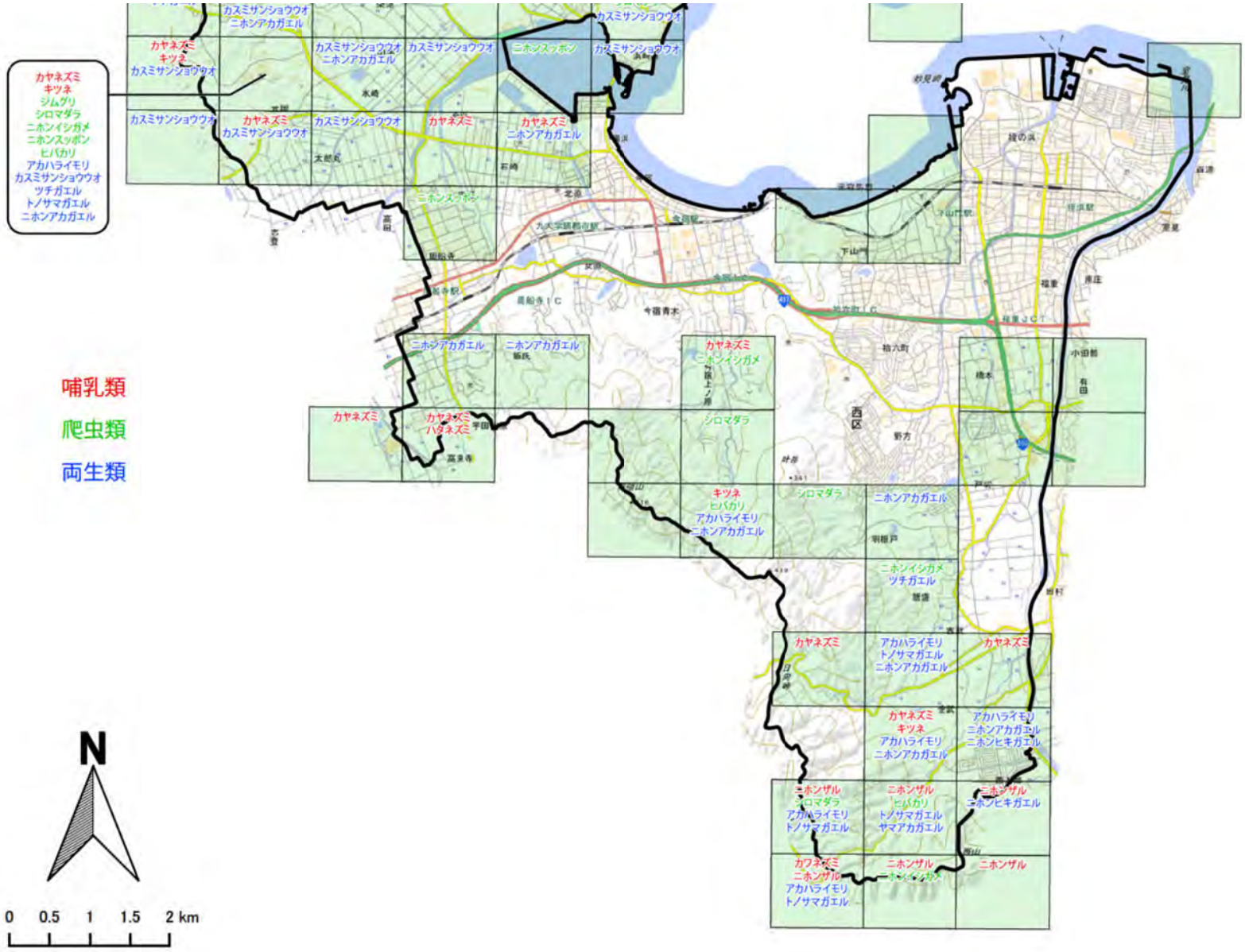




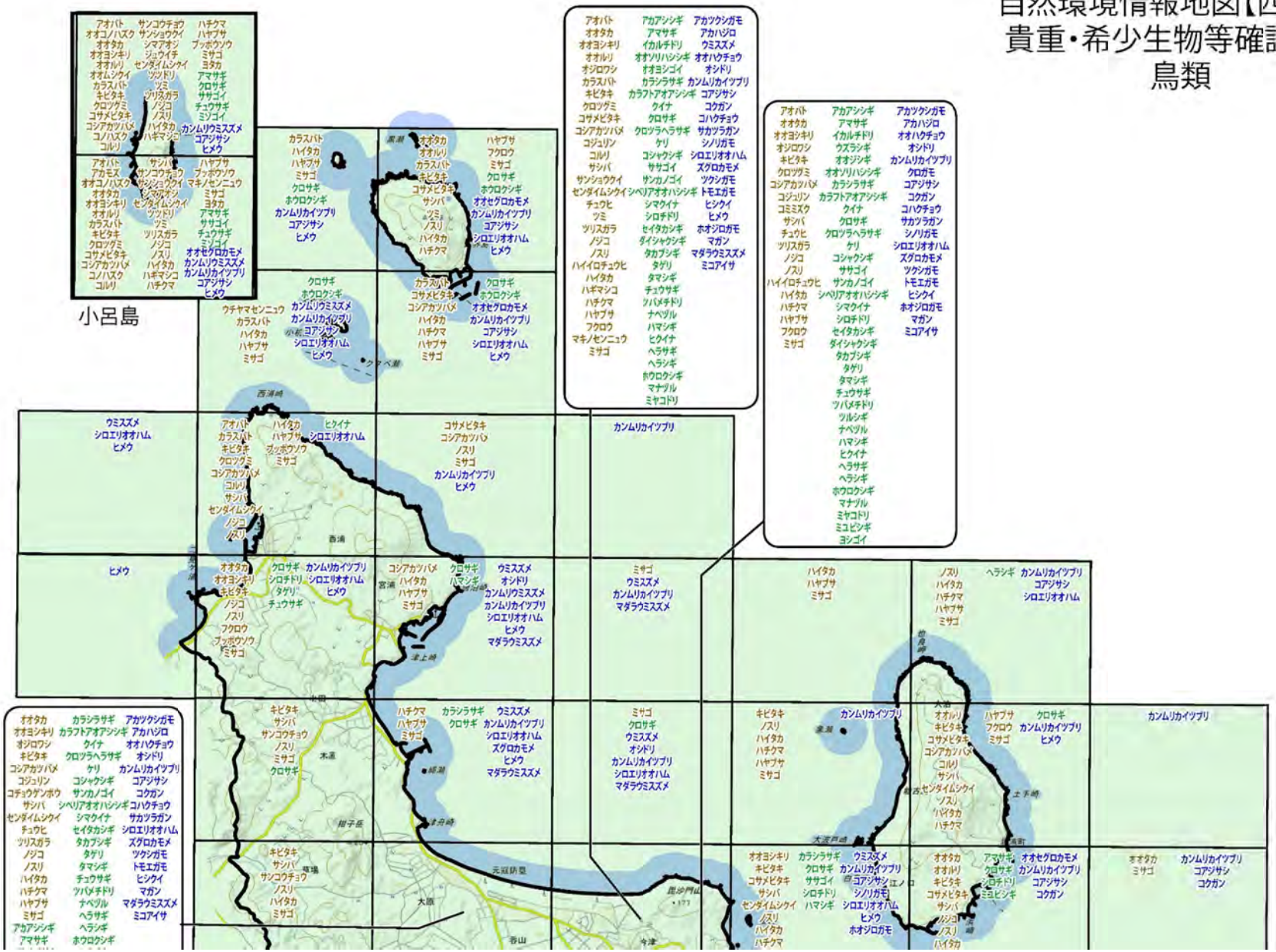

曲渕五重石塔
曲渕水源地水道施設
野河内渓谷
花乱の滝
坊主ヶ滝
脊振山地
鬼ヶ鼻岩
鬼ヶ鼻のアカガシ林
脊振山の自然林
背振少年自然の家
土地利用状況
自然的樹林地
植林地・竹林
草地・畑地・果樹園
水田
河川・溜池・ダム
公園・緑地
凡例
文化レクリエーション施設
指定文化財
特定植物群落
自然景観

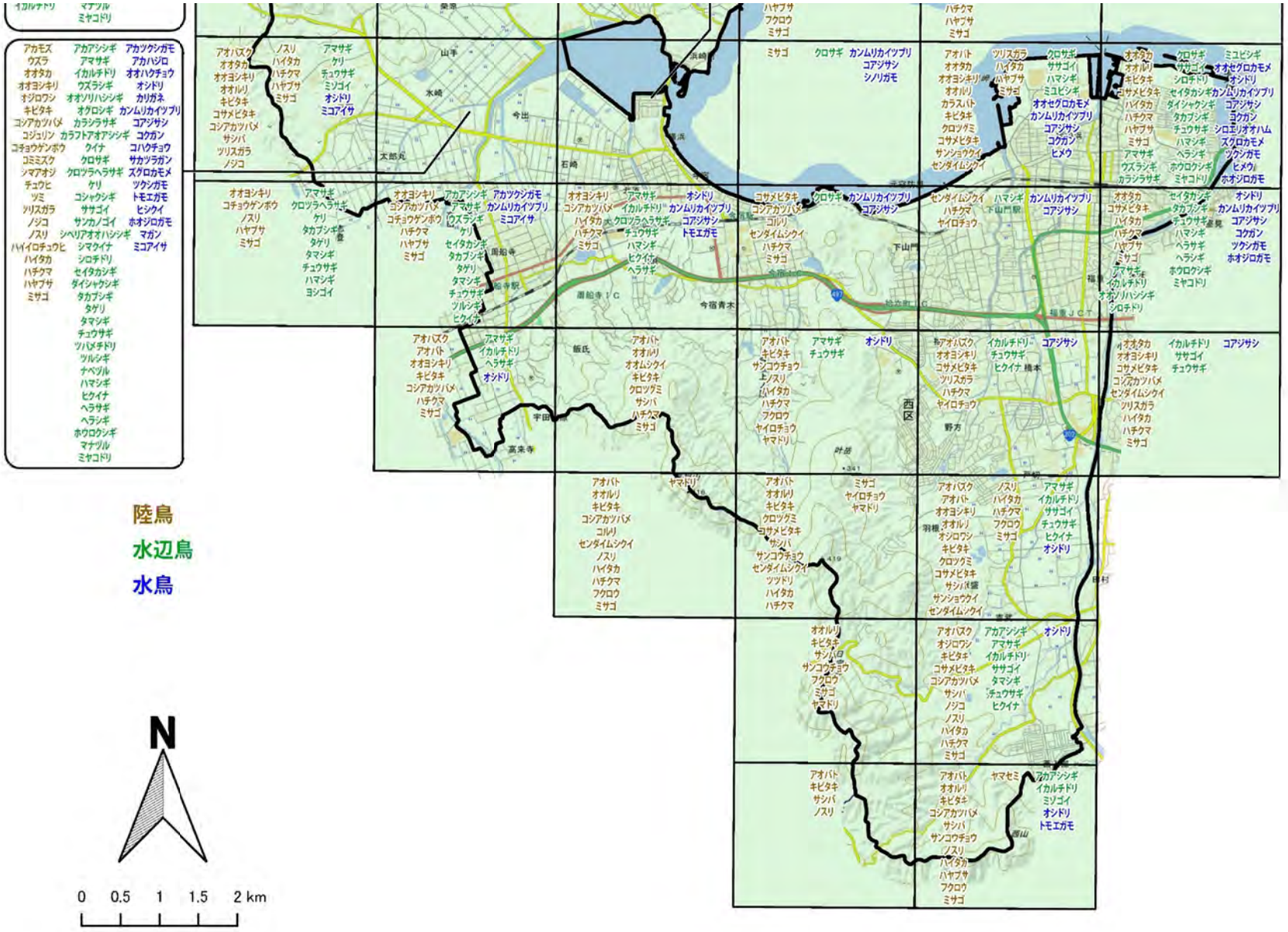
自然環境情報地図【西区①】
貴重・希少生物等確認地図
哺乳類・爬虫類・両生類


小呂島
ヒナコウモリ
カスミサンショウウオ
カヤネズミ
キツネ
ニホンイシガメ
アカハライモリ
カスミサンショウウオ
ツチガエル
ニホンアカガエル
ニホンイシガメ
カスミサンショウウオ
アカハライモリ
カスミサンショウウオ
ニホンアカガエル
アカハライモリ
カスミサンショウウオ
カヤネズミ
カスミサンショウウオ
カヤネズミ
ツチガエル
カスミサンショウウオ
カスミサンショウウオ
ニホンイシガメ
カスミサンショウウオ
ニホンアカガエル
カスミサンショウウオ
カスミサンショウウオ
カスミサンショウウオ
ツチガエル
カスミサンショウウオ
ツチガエル
ニホンアカガエル
カスミサンショウウオ
カスミサンショウウオ
カスミサンショウウオ


カヤネズミ
キツネ
ジムグリ
シロマダラ
ニホンイシガメ
ニホンスッポン
ヒバカリ
アカハライモリ
カスミサンショウウオ
ツチガエル
トノサマガエル
ニホンアカガエル
哺乳類
爬虫類
両生類
N
0 0.5 1 1.5 2 km

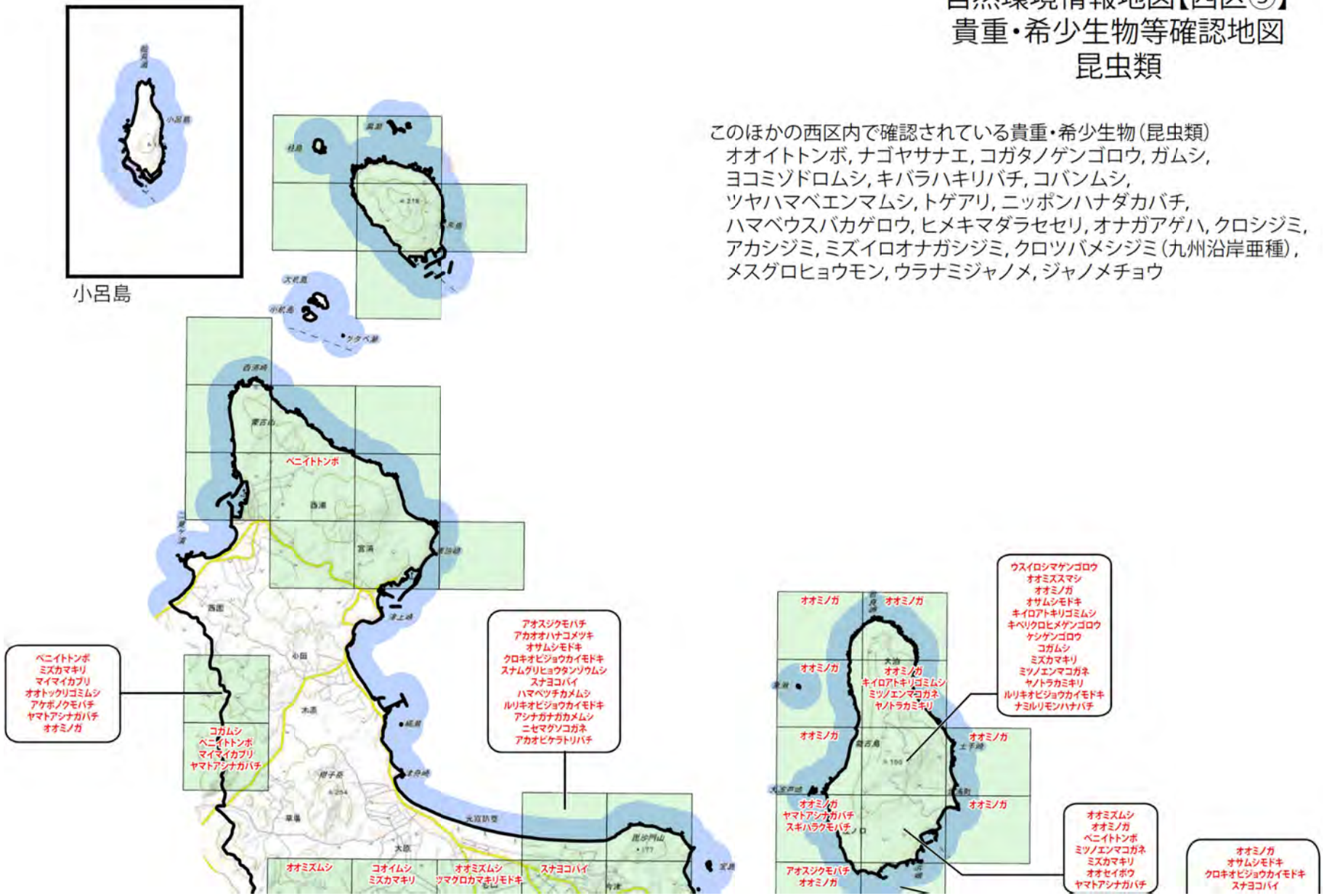
自然環境情報地図【西区②】
貴重・希少生物等確認地図
鳥類

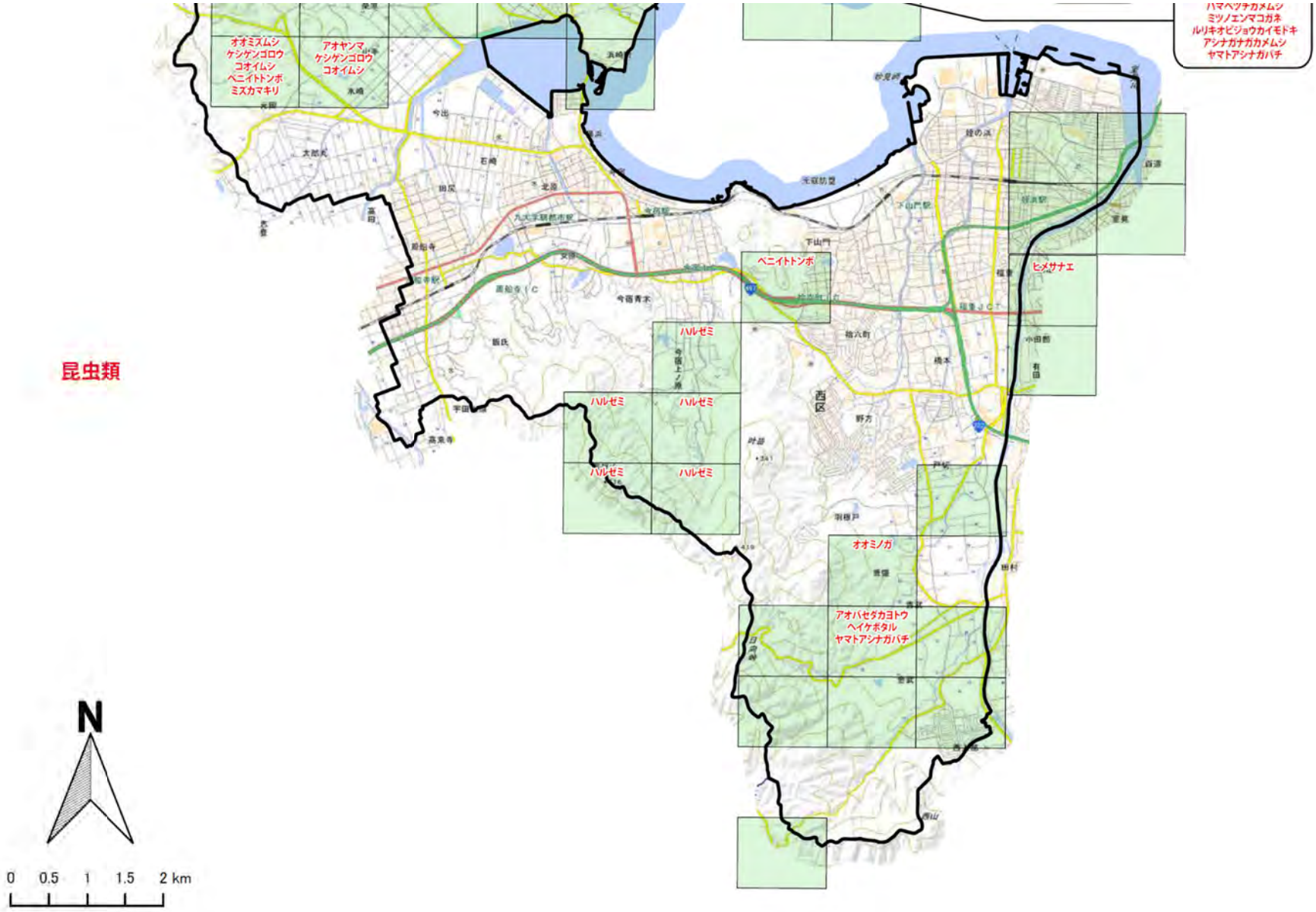

小呂島
アオバト
オオコノハズク
オオタカ
オオヨシキリ
オオルリ
オオムシクイ
カラスバト
キビタキ
クロツグミ
コサメビタキ
コシアカツバメ
コノハズク
コルリ
サンコウチョウ
サンショウクイ
シマアオジ
ジュウイチ
センダイムシクイ
ツツドリ
ツミ
ツリスガラ
ノジコ
ノスリ
ハイタカ
ハギマシコ
ハチクマ
ハヤブサ
ブッポウソウ
ミサゴ
ミヤタカ
アマサギ
クロサギ
ササゴイ
チュウサギ
ミゾゴイ
カンムリウミスズメ
コアジサシ
ヒメウ
アカモズ
マキノセンニュウ
ヨタカ
オオセグロカモメ
カンムリカイツブリ
カラスバト
ハイタカ
ハヤブサ
ミサゴ
クロサギ
ホウロクシギ
カンムリカイツブリ
コアジサシ
ヒメウ
ウチヤマセンニュウ
クロサギ
カンムリウミスズメ
カンムリカイツブリ
コアジサシ
シロエリオオハム
ヒメウ
ウミスズメ
シロエリオオハム
ヒメウ
ヒクイナ
コサメビタキ
コシアカツバメ
ノスリ
カンムリカイツブリ
ヒメウ
ヒメウ
オオタカ
オオヨシキリ
キビタキ
クロツグミ
コシアカツバメ
ノジコ
ノスリ
フクロウ
ブッポウソウ
ミサゴ
クロサギ
シロチドリ
タゲリ
チュウサギ
カンムリカイツブリ
シロエリオオハム
ヒメウ
コシアカツバメ
ハイタカ
ハヤブサ
ミサゴ
クロサギ
ハマシギ
カンムリカイツブリ
シロエリオオハム
ヒメウ
マダラウミスズメ
ミサゴ
ウミスズメ
カンムリカイツブリ
マダラウミスズメ
ハイタカ
ハヤブサ
ミサゴ
ノスリ
ハイタカ
ハチクマ
ハヤブサ
ミサゴ
ヘラシギ
カンムリカイツブリ
コアジサシ
シロエリオオハム
キビタキ
サシバ
サンコウチョウ
ノスリ
ミサゴ
クロサギ
ハチクマ
ハヤブサ
ミサゴ
カラシラサギ
クロサギ
ウミスズメ
カンムリカイツブリ
シロエリオオハム
ズグロカモメ
ヒメウ
マダラウミスズメ
ミサゴ
クロサギ
ウミスズメ
オシドリ
カンムリカイツブリ
シロエリオオハム
マダラウミスズメ
キビタキ
ノスリ
ハイタカ
ハチクマ
ハヤブサ
ミサゴ
カンムリカイツブリ
ハヤブサ
フクロウ
ミサゴ
クロサギ
カンムリカイツブリ
ヒメウ
カンムリカイツブリ
オオタカ
オオヨシキリ
オジロワシ
キビタキ
コシアカツバメ
コジュリン
コチョウゲンボウ
サシバ
センダイムシクイ
チュウヒ
ツリスガラ
ノジコ
ノスリ
ハイタカ
ハチクマ
ハヤブサ
ミサゴ
アカアシシギ
アカツクシガモ
アカハジロ
オオハクチョウ
オシドリ
カラシラサギ
カラフトアオアシシギ
クイナ
クロツラヘラサギ
ケリ
カンムリカイツブリ
コジャクシギ
コアジサシ
サンカノゴイ
コクガン
シベリアオオハシシギ
コハクチョウ
シマクイナ
サカツラガン
セイタカシギ
シロエリオオハム
タカブシギ
ズグロカモメ
タゲリ
ツクシガモ
タマシギ
トモエガモ
チュウサギ
ヒシクイ
ツバメチドリ
ホオジロガモ
ナベヅル
マガン
ハマシギ
マダラウミスズメ
ヒクイナ
ミコアイサ
ヘラサギ
ヘラシギ
ホウロクシギ
マナヅル
ミヤコドリ
アカツクシガモ
アカハジロ
オオハクチョウ
オシドリ
カンムリカイツブリ
クロガモ
コアジサシ
コクガン
コハクチョウ
サカツラガン
シノリガモ
シロエリオオハム
ズグロカモメ
ツクシガモ
トモエガモ
ヒシクイ
ホオジロガモ
マガン
ミコアイサ
ミヤコドリ
ミユビシギ
ヨシゴイ
ヒメウ
ヒメウ
ヒメウ


陸鳥
水辺鳥
水鳥
N
0 0.5 1 1.5 2 km

自然環境情報地図【西区③】
貴重・希少生物等確認地図
昆虫類

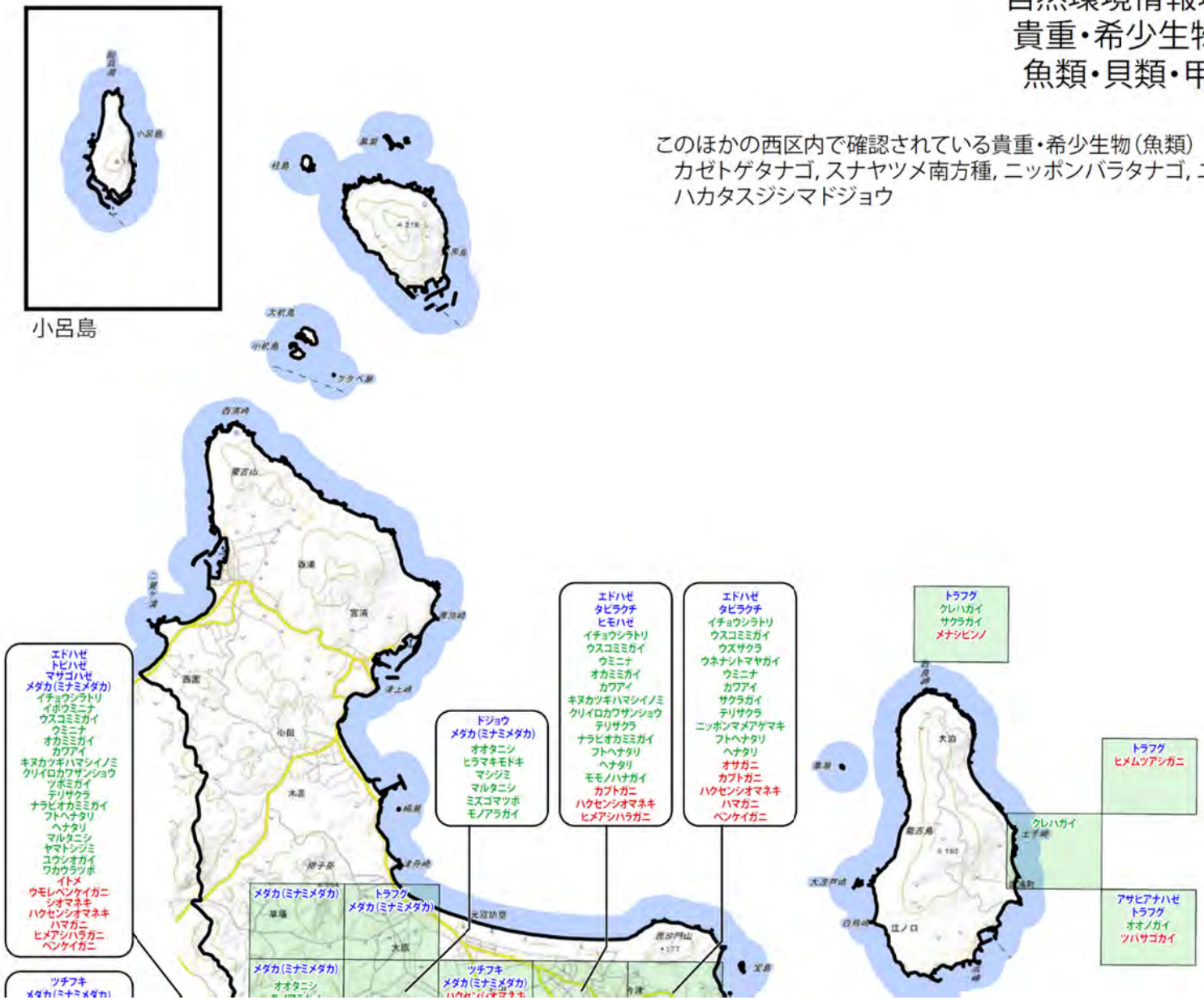
このほかの西区内で確認されている貴重・希少生物（昆虫類）
オオイトトンボ，ナゴヤサナエ，コガタノゲンゴロウ，ガムシ，
ヨコミゾドロムシ，キバラハキリバチ，コバンムシ，
ツヤハマベエンマムシ，トゲアリ，ニッポンハナダカバチ，
ハマベウスバカゲロウ，ヒメキマダラセセリ，オナガアゲハ，クロシジミ，
アカシジミ，ミズイロオナガシジミ，クロツバメシジミ（九州沿岸亜種），
メスグロヒョウモン，ウラナミジャノメ，ジャノメチョウ

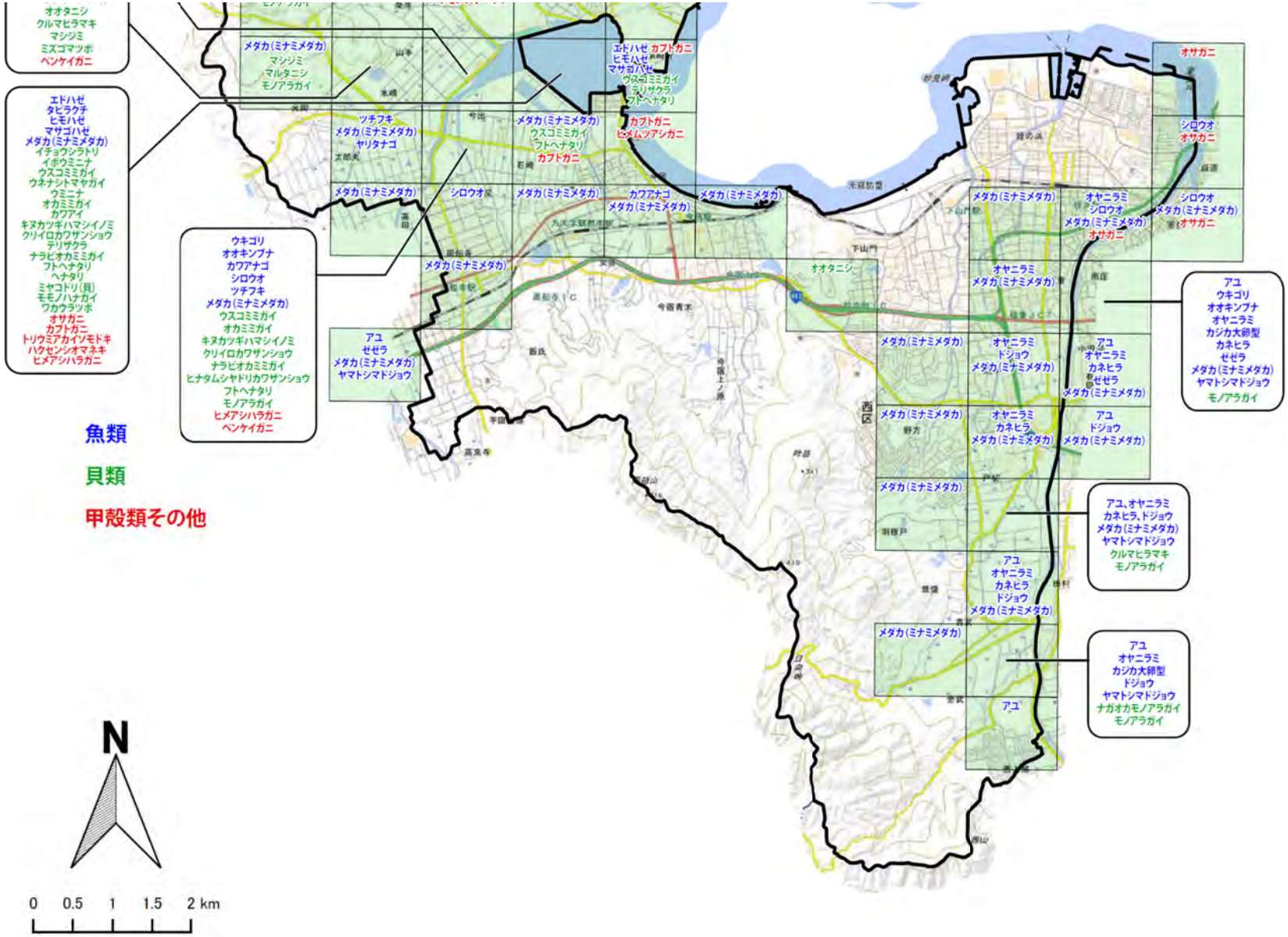



昆虫類
オオミズムシ
ケシゲンゴロウ
コオイムシ
ベニイトトンボ
ミズカマキリ
アオヤンマ
ケシゲンゴロウ
コオイムシ
ハマベツチカメムシ
ミツノエンマコガネ
ルリキオビジョウカイモドキ
アシナガナガカメムシ
ヤマトアシナガバチ
ベニイトトンボ
ヒメサナエ
ハルゼミ
ハルゼミ
ハルゼミ
ハルゼミ
ハルゼミ
オオミノガ
アオバセダカヨトウ
ヘイケボタル
ヤマトアシナガバチ
N
0 0.5 1 1.5 2 km

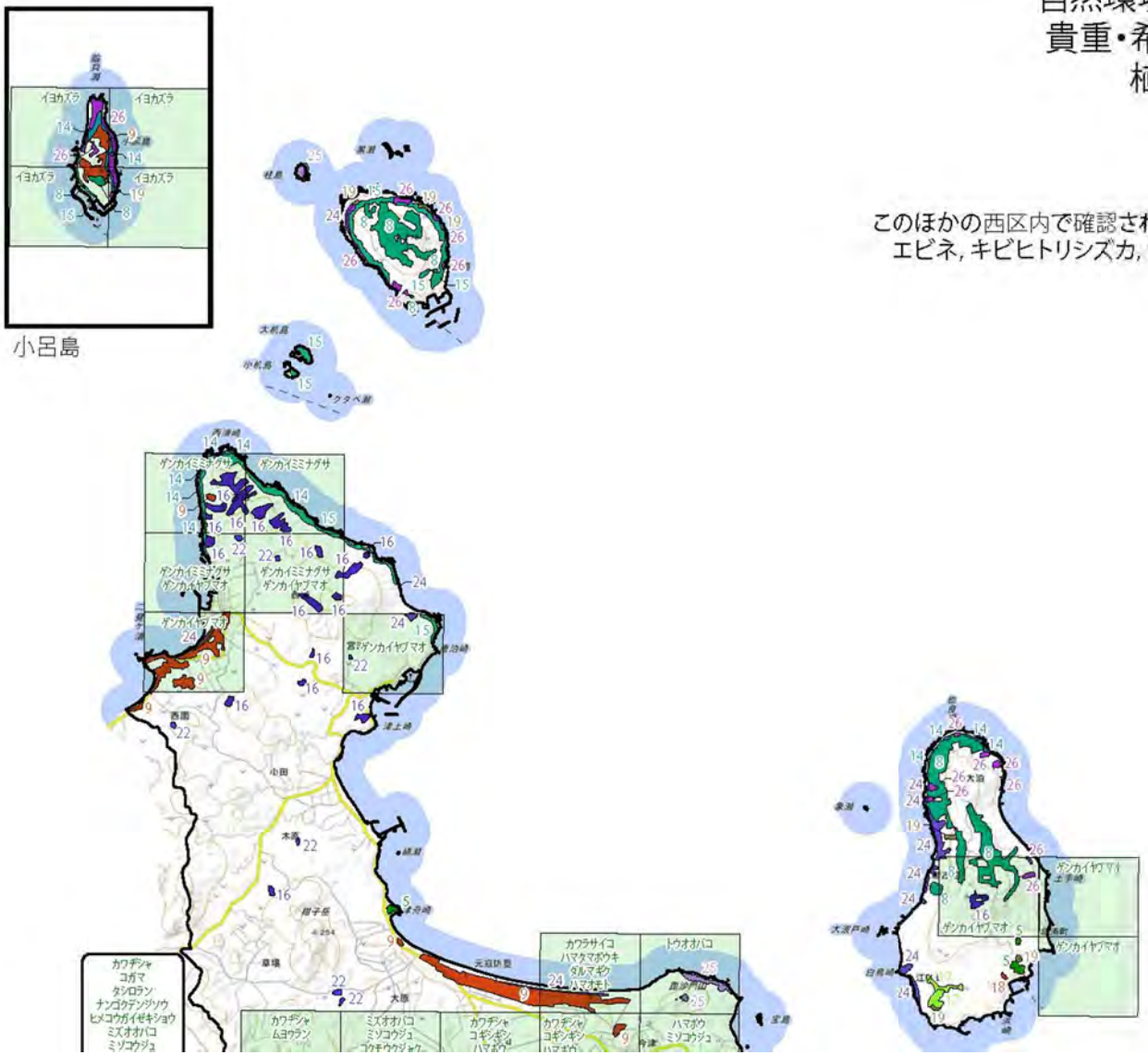
自然環境情報地図【西区④】
貴重・希少生物等確認地図
魚類・貝類・甲殻類その他

このほかの西区内で確認されている貴重・希少生物（魚類）
カゼトゲタナゴ, スナヤツメ南方種, ニッポンバラタナゴ, ニホンウナギ,
ハカタスジシマドジョウ

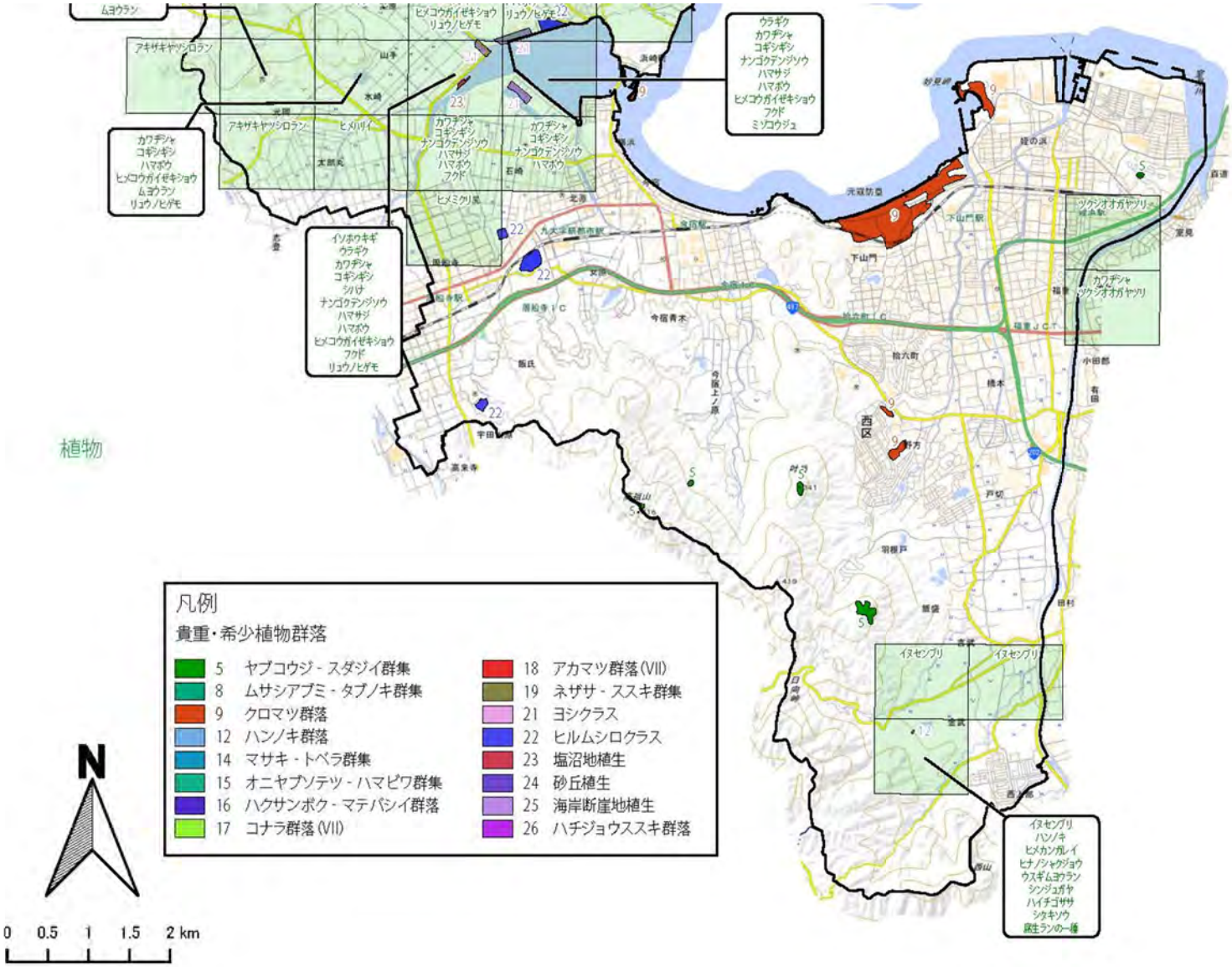



オオタニシ
クルマヒラマキ
マシジミ
ミズゴマツボ
ベンケイガニ
エドハゼ
タビラクチ
ヒモハゼ
マサゴハゼ
メダカ(ミナミメダカ)
イチョウシラトリ
イボウミニナ
ウスコミミガイ
ウネナシトマヤガイ
ウミニナ
オカミミガイ
カワアイ
キヌカツギハマシイノミ
クリイロカワザンショウ
テリザクラ
ナラビオカミミガイ
フトヘナタリ
ヘナタリ
ミヤコドリ(貝)
モモノハナガイ
ワカウラツボ
オサガニ
カブトガニ
トリウミアカイソモドキ
ハクセンシオマネキ
ヒメアシハラガニ
ウキゴリ
オオキンブナ
カワアナゴ
シロウオ
ツチフキ
メダカ(ミナミメダカ)
ウスコミミガイ
オカミミガイ
キヌカツギハマシイノミ
クリイロカワザンショウ
ナラビオカミミガイ
ヒナタムシヤドリカワザンショウ
フトヘナタリ
モノアラガイ
ヒメアシハラガニ
ベンケイガニ
アユ
ゼゼラ
メダカ(ミナミメダカ)
ヤマトシマドジョウ
メダカ(ミナミメダカ)
マシジミ
マルタニシ
モノアラガイ
ツチフキ
メダカ(ミナミメダカ)
ヤリタナゴ
メダカ(ミナミメダカ)
ウスコミミガイ
フトヘナタリ
カブトカニ
エドハゼ
ヒモハゼ
マサゴハゼ
ウスコミミガイ
テリザクラ
フトヘナタリ
カブトカニ
ヒメムツアシカニ
カワアナゴ
メダカ(ミナミメダカ)
オサガニ
シロウオ
オサガニ
オヤニラミ
シロウオ
メダカ(ミナミメダカ)
オサガニ
アユ
ウキゴリ
オオキンブナ
オヤニラミ
カジカ大卵型
カネヒラ
ゼゼラ
メダカ(ミナミメダカ)
ヤマトシマドジョウ
モノアラガイ
オヤニラミ
カネヒラ
メダカ(ミナミメダカ)
アユ
ドジョウ
メダカ(ミナミメダカ)
アユ,オヤニラミ
カネヒラ,ドジョウ
メダカ(ミナミメダカ)
ヤマトシマドジョウ
クルマヒラマキ
モノアラガイ
アユ
オヤニラミ
カジカ大卵型
ドジョウ
ヤマトシマドジョウ
ナガオカモノアラガイ
モノアラガイ
魚類
貝類
甲殻類その他
N
0 0.5 1 1.5 2 km

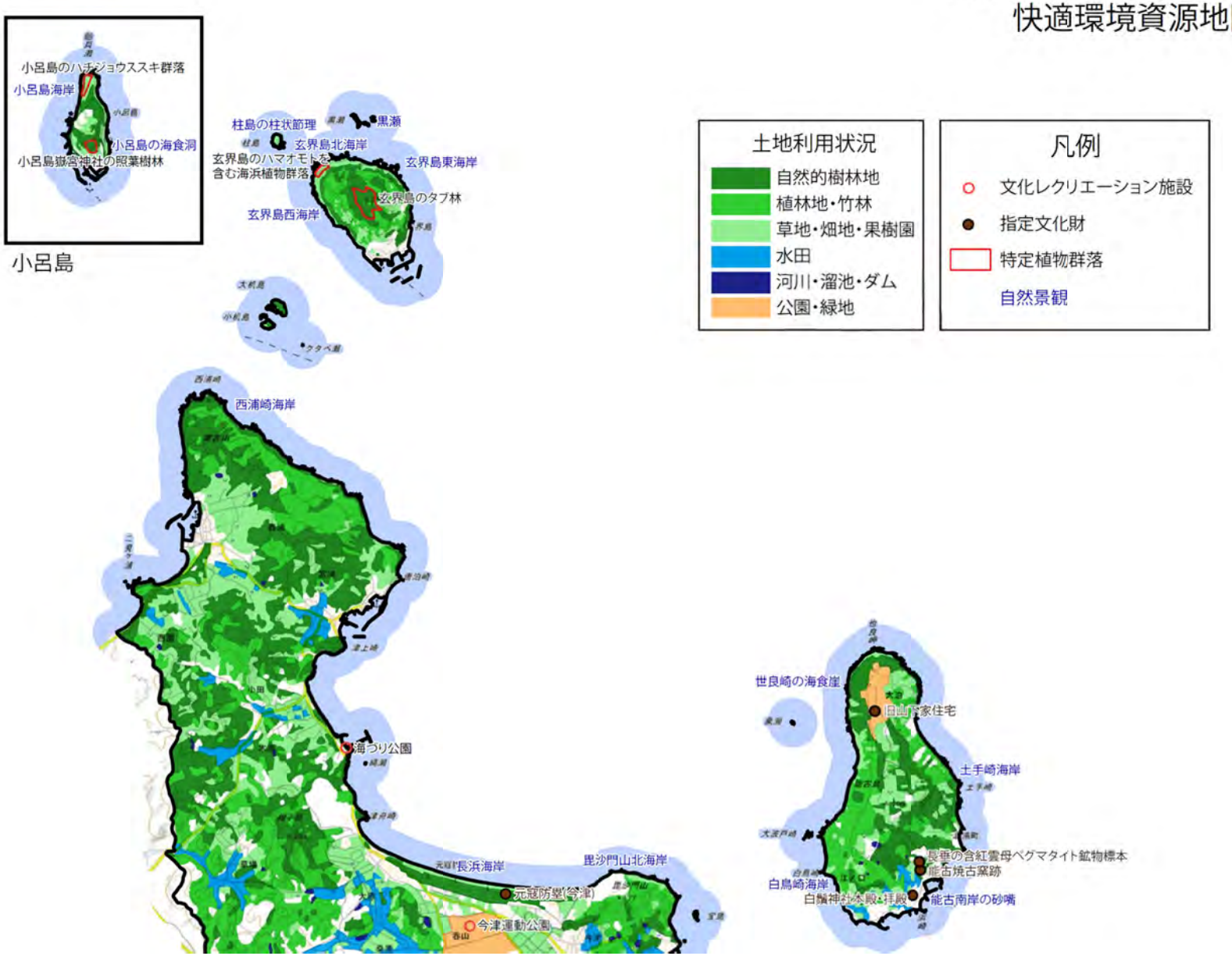
自然環境情報地図【西区⑤】
貴重・希少生物等確認地図
植物・植物群落

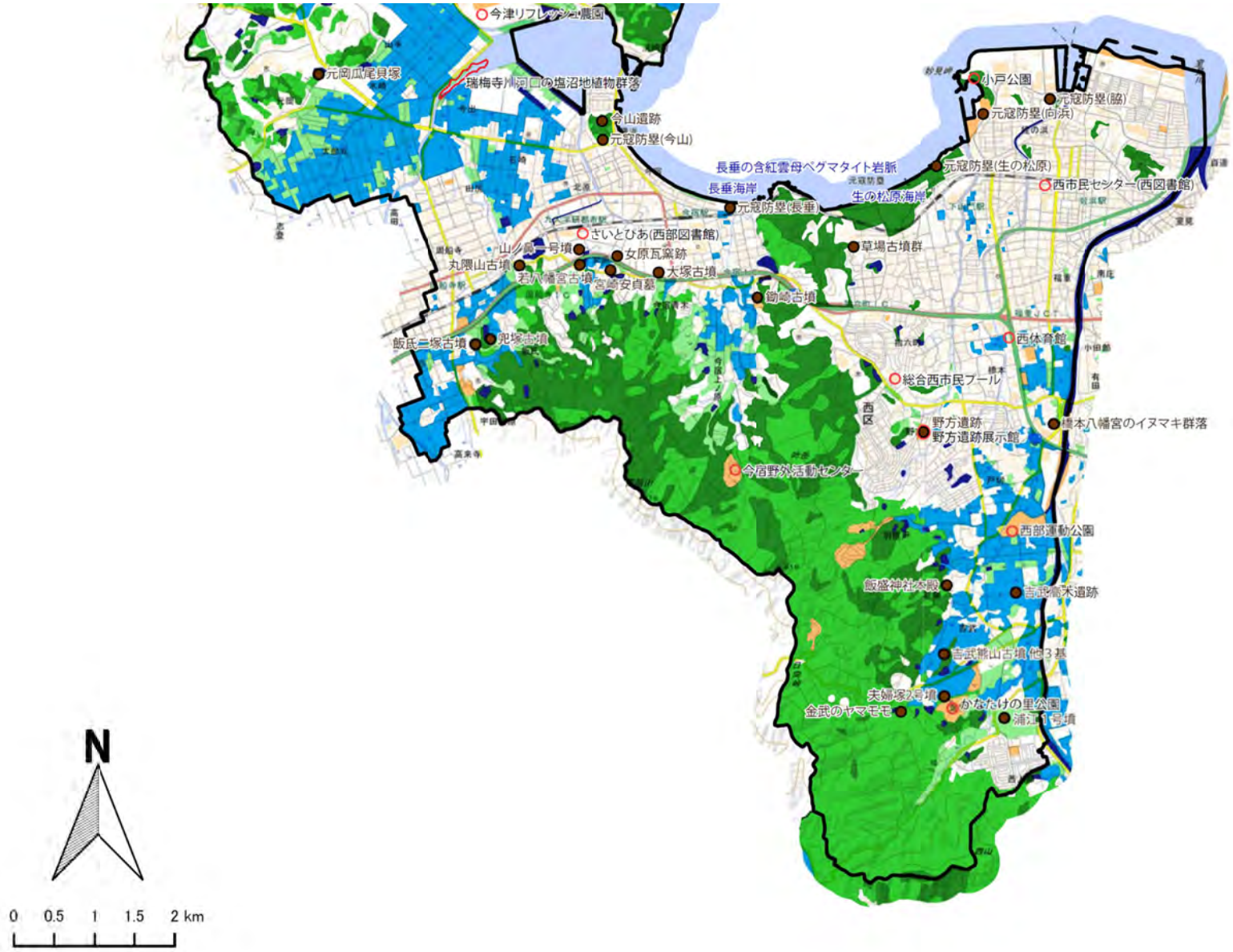


このほかの西区内で確認されている貴重・希少生物（植物）
エビネ，キビヒトリシズカ，ナギラン，マヤラン


植物
凡例
貴重・希少植物群落
5 ヤブコウジ - スダジイ群集
8 ムサシアブミ - タブノキ群集
9 クロマツ群落
12 ハンノキ群落
14 マサキ - トベラ群集
15 オニヤブソテツ - ハマビワ群集
16 ハクサンボク - マテバシイ群落
17 コナラ群落 (VII)
18 アカマツ群落 (VII)
19 ネザサ - ススキ群集
21 ヨシクラス
22 ヒルムシロクラス
23 塩沼地植生
24 砂丘植生
25 海岸断崖地植生
26 ハチジョウススキ群落
N
0 0.5 1 1.5 2 km
ムヨウラン
アキザキヤツシロラン
ヒメコウガイゼキショウ
リュウノヒゲモ
カワヂシャ
コギシギシ
ハマボウ
ムヨウラン
リュウノヒゲモ
ヒメミクリ属
イソホウキギ
ウラギク
カワヂシャ
コギシギシ
シロヤ
ナンゴクテンジソウ
ハマサジ
ハマボウ
ヒメコウガイゼキショウ
フクド
リュウノヒゲモ
ウラギク
カワヂシャ
コギシギシ
ナンゴクテンジソウ
ハマサジ
ハマボウ
ヒメコウガイゼキショウ
フクド
ミソコウジュ
ツクシオオガヤツリ
カワヂシャ
ツクシオオガヤツリ
イヌセンブリ
イヌセンブリ
イヌセンブリ
ハンノキ
ヒメカンガレイ
ヒナノシャクジョウ
ウスギムヨウラン
シンジュガヤ
ハイチゴザサ
シタキソウ
庶生ランの一種

自然環境情報地図【西区⑥】
快適環境資源地図




今津リフレッシュ農園
元岡瓜尾貝塚
瑞梅寺川河口の塩沼地植物群落
今山遺跡
元寇防塁(今山)
長垂の含紅雲母ペグマタイト岩脈
長垂海岸
元寇防塁(長垂)
生の松原海岸
元寇防塁(生の松原)
小戸公園
元寇防塁(脇)
元寇防塁(向浜)
西市民センター(西図書館)
さいとぴあ(西部図書館)
山ノ鼻一号墳
女原瓦窯跡
丸隈山古墳
若八幡宮古墳
宮崎安貞墓
大塚古墳
草場古墳群
鋤崎古墳
飯氏二塚古墳
兜塚古墳
西体育館
総合西市民プール
西区
野方遺跡
野方遺跡展示館
橋本八幡宮のイヌマキ群落
今宿野外活動センター
西部運動公園
飯盛神社本殿
吉武高木遺跡
吉武鞍山古墳(他3基)
夫婦塚2号墳
金武のヤマモモ
かなたけの里公園
浦江1号墳
N
0 0.5 1 1.5 2 km

６　福岡市自然環境調査資料一覧

貴重・希少生物等確認地図、貴重・希少生物等のリストなどの作成に利用した平成８年度以降の調査資料一覧を下記に示します。各調査報告書は、環境局環境調整課で閲覧することができますが、貴重・希少生物の確認地点情報などの一部の情報については採取などのおそれがあることから原則として公開を行っていません。

表　福岡市全域調査

年度	調査名称	概要
平成８年度	平成 8 年度　自然環境調査（市域の植物植生調査）	市域植生図を作成
	平成 8 年度福岡市自然環境調査　市域における貴重植物及び今津塩沼地植物 1・2	市内、特に今津の塩沼地植生に重点を置いた貴重種植物調査
平成９年度	平成 9 年度自然環境調査（福岡市域における昆虫の生息状況調査）	文献による福岡市産昆虫の目録作成、昆虫貴重種調査
平成 10 年度	自然環境調査委託　市域における鳥類の生息状況等調査	既存調査結果を元に福岡市鳥類目録を作成。市内 50 か所の鳥類調査によるメッシュ分布図を作成。室見川でのイカルチドリ、ミサゴ、コアジサシなどの貴重種鳥類調査
平成 11 年度	平成 11 年度　自然環境調査（ため池の貴重種生物の生息状況調査）	市内主要ため池 5 か所で魚類、昆虫、植物を調査
	自然環境調査　（河川における水生生物の生息状況調査）	市内 6 河川 23 地点で魚類と水生植物を調査
平成 12 年度	自然環境調査委託　ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況等調査	市内 35 か所で哺乳類、爬虫類、両生類の調査 海の中道玄界灘側でウミガメ産卵状況を調査
	自然環境調査（里地の細流等における貴重種魚類の生息状況調査）	市内の河川支流及び灌漑用水路 286 地点でメダカとヒナモロコを調査
平成 13 年度	平成 13 年度　自然環境調査（市域の植物植生調査）業務	市域植生図を作成
	平成 13 年度　自然環境調査（ため池の生態系調査）	市内の主要ため池 9 か所で魚類、昆虫、植物、その他水生生物を調査
平成 14 年度	平成 14 年度　市域生態系調査業務委託	市内で鳥類、トンボ類、チョウ類を調査し、地域特性と類型との関係を整理
平成 15 年度	平成 15 年度　市域生態系調査業務委託	市内で鳥類、トンボ類、チョウ類の補足調査を実施し、生物生息空間図を検討
平成 16 年度	平成 16 年度　自然環境調査（昆虫）委託	市内 6 か所で昆虫の調査
平成 17 年度	平成 17 年度　自然環境調査（鳥類）委託	市内 54 か所の鳥類調査、メッシュ分布図の作成
	平成 17 年度　自然環境調査（里地の貴重種魚類の生息状況調査）委託	水田地帯を含む里地の用排水路及び河川支川の計 317 地点でメダカ、ヒナモロコの生息状況を調査

年度	調査名称	概要
平成 18 年度	平成 18 年度　自然環境調査(水生生物)委託	市内 7 河川 24 地点で魚類、底生動物、水生植物を調査
平成 19 年度	平成 19 年度　自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託	市内 35 か所で哺乳類、爬虫類、両生類を調査
	平成 19 年度　自然環境調査（外来生物の生息状況調査）委託	市内の耕作地や住宅地周辺の水辺の 12 地点で特定外来生物を調査
平成 20 年度	平成 20 年度　自然環境調査（植生）委託	市域植生図を作成
	平成 20 年度　自然環境調査（外来生物の生息状況調査）委託	市内 5 か所でアライグマの山間部における生息状況、住宅地周辺における特定外来生物に指定されている昆虫類などの生息状況を調査
平成 21 年度	平成 21 年度　自然環境調査（昆虫類及び貴重植物）委託	市内 5 か所で昆虫を調査 市内 92 か所で貴重植物を調査
平成 22 年度	平成 22 年度　自然環境調査（鳥類、昆虫類及び貴重植物）委託	市内 55 か所で鳥類を調査 市内 5 か所で昆虫を調査 市内 13 か所で貴重植物を調査
	平成 22 年度　自然環境調査（里地の貴重種魚類の生息状況調査）委託	水田地帯を含む里地の用排水路及び河川支川の計 313 地点でメダカ、ヒナモロコの生息状況を調査
平成 23 年度	平成 23 年度　自然環境調査(水生生物)委託	市内 7 河川 25 地点で魚類、底生動物、水生植物を調査
平成 24 年度	平成 24 年度　自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類の生息状況）委託	市内 35 か所で哺乳類、爬虫類、両生類を調査
平成 25 年度	平成 25 年度　自然環境調査（植生）委託	市域植生図を作成
	平成 25 年度　自然環境調査（外来生物の生息状況調査）委託	市内 8 か所でアライグマを主な対象とした山間部調査、ゴケグモ類を主な対象とした住宅地周辺調査、市内 12 か所でブラジルチドメグサなどの水生植物を主な対象とした水辺周辺調査
平成 26 年度	平成 26 年度　自然環境調査（昆虫類）委託	市内 5 か所で昆虫を調査
平成 27 年度	平成 27 年度　自然環境調査（鳥類）委託	市内 55 か所で鳥類を調査
平成 28 年度	平成 28 年度　自然環境調査(水生生物)委託	市内 7 河川 17 地点で魚類、底生動物、水生植物を調査
平成 29 年度	平成 29 年度　自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類）委託	市内 35 か所で哺乳類、爬虫類、両生類を調査
平成 30 年度	平成 30 年度　自然環境調査（植生及び貴重植物）委託	市域植生図を作成 市内 177 地点で貴重植物を調査
平成 31 年度（令和元年度）	平成 31 年度　自然環境調査（昆虫類）委託	市内 5 か所で昆虫を調査
令和 2 年度	令和 2 年度　自然環境調査（鳥類）委託	市内 55 か所で鳥類を調査

年度	調査名称	概要
令和 3 年度	令和 3 年度　自然環境調査（水生生物）委託	市内 7 河川 17 地点で魚類、底生動物、水生植物を調査
令和 4 年度	令和 4 年度　自然環境調査（ほ乳類・は虫類・両生類）委託	市内 35 か所で哺乳類、爬虫類、両生類を調査
令和 5 年度	令和 5 年度　自然環境調査（植生及び貴重植物）委託	市域植生図を作成 市内 234 地点で貴重植物を調査

表　特定地域調査

年度	調査名称	概要
平成 8 年度	自然環境調査委託（今津干潟における貴重鳥類調査）	クロツラヘラサギ、ズグロカモメ、カンムリカイツブリ、ホウロクシギ、アカアシシギの終日行動、採餌、忌避行動の調査
平成 9 年度	自然環境調査委託　脊振山地における貴重鳥類の生息状況調査	ヤイロチョウ、サンコウチョウ、ヤマドリ、ハイタカのルートセンサス、定点調査
	自然環境調査　（脊振山地における貴重種動物の生息状況調査）	ニホンザル、ヤマネ、カヤネズミ、ブチサンショウウオの調査
	平成 9 年度　自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
平成 10 年度	平成 10 年度　自然環境調査（室見川における昆虫の生息状況調査）	主にシルビアンシジミ、ゲンジボタルの調査
	自然環境調査　（室見川における貴重種魚類の生息状況調査）	下流、中流、上流で主にオヤニラミ、ニッポンバラタナゴ、ドジョウ、ヒナモロコの調査
	平成 10 年度　自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査、博多湾で成体・亜成体調査
平成 11 年度	平成 11 年度　自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査、博多湾で成体・亜成体調査
平成 12 年度	地域生態系等調査（東平尾・金隈地域）	土地利用、人の利用、生物の生息・生育状況の既存資料調査及び鳥類、植物調査
	平成 12 年度　鳥類生息状況解析基礎調査委託業務	今津干潟で鳥類の終日調査と底生生物調査を実施し、鳥類と餌生物の分布状況を整理
	平成 12 年度　自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査、博多湾で成体・亜成体調査
平成 13 年度	地域生態系等詳細調査（東平尾・金隈地域）	鳥類と植生の詳細調査を実施し、地域を類型化し、地域特性と類型との関係を整理
	平成 13 年度　自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査、博多湾で成体・亜成体調査
平成 14 年度	平成 14 年度　自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査、博多湾で成体・亜成体調査
平成 15 年度	平成 15 年度　今津干潟保全対策調査委託	今津干潟で底生生物、鳥類、植物の調査
	平成 15 年度　自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査、博多湾で成体・亜成体調査
平成 16 年度	平成 16 年度　博多湾水質保全対策調査委託（藻場等分布及び生態系調査）	博多湾で海藻・海草の分布調査、藻場の生物調査
	平成 16 年度　自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査、博多湾で成体・亜成体調査
平成 17 年度	平成 17 年度　博多湾水質保全対策調査委託（海草等分布及び生育状況等調査）	博多湾で海藻・海草の分布調査、藻場の生物調査
	平成 17 年度　自然環境調査（カブトガニの保全及び生息調査）委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査、博多湾で成体・亜成体調査

年度	調査名称	概要
平成 18 年度	平成 18 年度　博多湾水質保全対策調査（藻場造成適地等検討）委託	博多湾で藻場造成試験、追跡調査（海藻類の生育状況、魚類・甲殻類などの生息状況）
	平成 18 年度　今津干潟カブトガニ生息状況調査	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査、博多湾で成体・亜成体調査
平成 19 年度	平成 19 年度　博多湾水質保全対策調査（藻場造成適地等検討）委託	博多湾で藻場造成試験、追跡調査（海藻類の生育状況、魚類・甲殻類などの生息状況）
	平成 19 年度　博多湾生物指標調査委託	博多湾のアサリ、その他二枚貝類、カブトガニについて、分布状況や生息環境との関連性などを調査
平成 20 年度	平成 20 年度　博多湾環境保全対策調査（藻場造成適地検討）委託	博多湾で藻場造成試験、追跡調査（海藻類の生育状況、魚類・甲殻類などの生息状況）
	平成 20 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 20 年度　博多湾生物指標調査（市民参加型）委託	室見川河口でアサリの分布調査、今津干潟でカブトガニの卵塊調査（市民参加による調査）
	平成 20 年度　博多湾生物指標調査委託	博多湾のアサリ、その他二枚貝類、カブトガニについて、分布状況や生息環境との関連性などを調査
平成 21 年度	平成 21 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 21 年度　今津干潟カブトガニ産卵場整備等委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	平成 21 年度　博多湾生物指標調査委託	博多湾のアサリ、その他二枚貝類、カブトガニについて、分布状況や生息環境との関連性などを調査
平成 22 年度	平成 22 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 22 年度　今津干潟カブトガニ産卵場整備等委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	平成 22 年度　博多湾生物指標調査委託	博多湾のアサリ、その他二枚貝類、カブトガニについて、分布状況や生息環境との関連性などを調査
平成 23 年度	平成 23 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 23 年度　今津干潟カブトガニ産卵場整備等委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	平成 23 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
平成 24 年度	平成 24 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 24 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	平成 24 年度　里海保全再生事業支援業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査

年度	調査名称	概要
平成 25 年度	平成 25 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 25 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	平成 25 年度　里海保全再生事業支援業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
平成 26 年度	平成 26 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 26 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	平成 26 年度　里海保全再生事業支援業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
平成 27 年度	平成 27 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 27 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	平成 27 年度　里海保全再生事業支援業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
平成 28 年度	平成 28 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 28 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	平成 28 年度　里海保全再生事業支援業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
平成 29 年度	平成 29 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 29 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	平成 29 年度　今津干潟保全再生事業業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	平成 29 年度　博多湾環境保全等に係る魚類等調査委託	博多湾での魚類等調査
平成 30 年度	平成 30 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 30 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	平成 30 年度　今津干潟保全再生事業業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	平成 30 年度　博多湾環境保全等に係る魚類等調査委託	博多湾での魚類等調査

年度	調査名称	概要
平成 31 年度（令和元年度）	平成 31 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	平成 31 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	平成 31 年度　里海保全再生事業業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	平成 31 年度　干潟生物調査業務委託	和白干潟で干潟生物等の調査
	令和元年度　博多湾藻場分布調査業務委託	博多湾の藻場の分布状況を調査
令和 2 年度	令和 2 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	令和 2 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	令和 2 年度　里海保全再生事業業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	令和 2 年度　干潟生物調査業務委託	和白干潟で干潟生物等の調査
令和 3 年度	令和 3 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	令和 3 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	令和 3 年度　里海保全再生事業業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	令和 3 年度　干潟生物調査業務委託	和白干潟で干潟生物等の調査
令和 4 年度	令和 4 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	令和 4 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	令和 4 年度　里海保全再生事業業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	令和 4 年度　干潟生物調査業務委託	和白干潟で干潟生物等の調査
令和 5 年度	令和 5 年度　博多湾生物指標モニタリング調査（藻場等）委託	博多湾の藻場の分布・生育状況及び藻場周辺における稚仔魚等動物の生息状況を調査
	令和 5 年度　博多湾環境保全計画に係るモニタリング業務委託	博多湾でカブトガニの成体・亜成体調査、底生生物調査
	令和 5 年度　里海保全再生事業業務委託	今津干潟でカブトガニの卵塊・幼生調査
	令和 5 年度　干潟生物調査業務委託	和白干潟で干潟生物等の調査